(日刊)　(明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可)　昭和七年十一月二十六日　夕刊　(土曜日)　第九千五百五十五號　(一)

滿洲日報
十一月廿五日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村本武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

わが主張を無視せば斷然既定方針を實行
繼續委員會對策を訓電

【東京二十五日發】外務省着情報によれば問題解決に手を燒いた聯盟理事會はいよいよ問題をそつくり總會に送附し近く十九國委員會を開催せんとの形勢決定的となり、日本が反對するも聯盟側は理事會より總會へ問題を移牒するは手續問題なりとの解釋を以て日本の反對を一蹴すること必然的となつたが、外務首腦部は二十四日之が對策につき協議の結果

一、日本は滿洲問題に對する聯盟規約第十五條の適用に反對であり、從つて同條に基く總會又は十九國委員會開催には反對なるも、理事會が手續問題として**多數決で採擇する際は強いて抗爭もせず明確なる反對留保**を附するに止む

一、十九國委員會が開かれた場合は**松岡全權を說明員として出席せしめ**日本の主張を開陳せしむ

一、同委員會の論議が**日本の主張を全然無視するが如き場合には躊躇なく既定方針を實行す**

といふに意見一致し、直にジユネーヴの代表部にその旨訓電したが、之により日本は一應聯盟の策謀を默認することゝなるが、それと同時に聯盟に對する我政府の不信頼が增大しつゝあるは看過することを得ない

【ジユネーヴ廿四日發】十九國委員會議長ポール・イーマンス氏(ベルギー代表)は廿八日ジユネーヴへ來ることゝなつた、よつて同委員會は早ければ**廿九日には開會し得る譯で、**理事會が問題を速かに總會へ移牒せんとしてゐる際同氏の來壽の報は非常な注目を惹いてゐる

【ジユネーヴ二十四日發】理事會における日支問題討議は調査團權限問題に引つかゝり紛糾を重ね愈々面倒となつたので一日も早く理事會審議を切上げ臨時總會に回附せんとあせり出したが我代表部は飽く迄當初の主張を貫徹すべく作戰をこらしてゐる

デヴイス氏
松平大使と會見

【ジユネーヴ二十四日發】アメリカ全權デヴイス氏は松岡代表訪問後軍縮首席全權松平大使を訪ひ懇談した

松岡首席代表リ卿に勝つ

【ジユネーヴ二十四日發】第三日の理事會が終り議場を退出した松岡代表は、廊下でリツトン卿と顏を合はせ

僕の演說が大變長くてお氣の毒でしたね

と外交辭令に、リツトン卿は

もう二度と自分を現場へやらないで貰ひたい

とやり返す、松岡代表すかさず

貴下もアングロサクソン民族一流のコンモンセンスの犧牲とならぬやう御用心されたい

この出會ひは松岡代表の勝(寫眞は松岡代表とリ卿)

東洋モンロー問題
善意的に諒解進行
松岡全權、米代表會見

【ジユネーヴ二十四日發】アメリカの特使デヴイス氏は約束に從ひ二十四日午前十時半ホテルメトロポールに松岡全權を訪問して種々會談、同十一時十五分辭去したが會談の內容は先づ松岡全權が前日デヴイス氏を訪問の際述べた東洋モンロー主義に關し更に突込んだ意見の交換を行ひ、松岡全權から東洋平和の確立、延いては世界平和維持のためには右の外途なく、聯盟その他が東洋問題に無理解に口を出すのは抑々問題を紛糾せしめた原因なる旨、重ねて力說し、デヴイス氏も亦前回の會見後考慮し來れる所見を忌憚なく述べ、次いでアメリカの聯盟における日支紛爭審議に對する態度につき說明したものと信ぜられてゐる、而して東洋モンロー主義問題は勿論結論に達せざるも、會見の際の空氣より見て、右に對する兩者の善意的諒解は可成り進行しつゝあるものと信ぜられる、會見後松岡全權は語る

實に氣持の良い會談だつた、今後も何回も懇談することを約束した、デヴイス氏のアメリカの希望する所は日支親善のみと强調した、それ以外の事はいへない(寫眞はデヴイス氏)

今日も理事會
續開

【ジユネーヴ二十四日發】二十五日の理事會は午後三時半(滿洲時間午後十時半)開會と決定した

小國代表の
排日的策動

【ジユネーヴ二十四日發】本日の會議でスペイン代表マタリアガ氏……

日支兩代表論戰
險惡な空氣に傍聽席は滿員
第三日の聯盟理事會

【ジユネーヴ廿四日發】前日日支兩國代表の論戰と松岡全權對デ・ヴアレラ議長の渡り合ひで頓に緊張した理事會は二十四日第三回會議を開いた、開會前早くも險惡な空氣を孕み傍聽席は文字通り立錐の餘地なき滿員、顧代表は大きな鞄を抱へて入場、松岡全權は相變らず悠揚として席に着き、顏見知りが增えたので會釋したり握手したり如才がない、斯くて午後三時四十二分(滿洲時間廿四日午後十時四十二分)デ・ヴアレラ議長開會を宣し支那代表顧維鈞を壓く……

滿洲の現狀を
理事會は研究せよ
顧支那代表の所論

顧代表は昨日に引續き「松岡全權の所說に對し更に敷衍して述ぶるところあるべし」と前提して左の如く述べた

余は松岡全權の昨日の所說中或る點は中心的問題にあらざるを以て敢て之を取上げず、それ等の點に對しては公式文書を以て答ふべし、松岡全權の一部はまさに不利の事件を辯護する注律家の如きものである、松岡全權は余に對し田中首相上奏文の眞實性の證明を求められたが、滿洲において現實に起つた事實は之を證明するに充分である、日本はロシアその他諸外國と多くの秘密條約を結んだ(と攻擊し)更に滿洲の秩序は從前よりもより良く保持されてゐるとの松岡全權の所論を攻擊し)理事會は日本の所論が果して正當なりや否やを判別する前に、先づ今日の滿洲の現狀を研究する必要がある、余は理事各位に對し次の諸問を提起したい

一、九月十八日事件は正當なる自衞的處置なりや否や

二、滿洲國は民衆の自發的意思によつて形成されたるものなりや否や

三、日本は聯盟に對して約束せる通り撤兵したりや否や

四、日本は滿洲における軍事的形……

松岡代表は立つて顧代表は田中首相の上奏文の眞實性に關する余の質問に對し單に滿洲に關する日本の政策を云々したのみで上奏文が捏造なることを認めた譯だ、日本側は支那政府が排日ボイコットを煽動援助してゐ……

支那代表の言明は
報告書と矛盾
支那は泣言を並べ聯盟を誤用

松岡代表反駁要旨

……この侵犯に對しては不戰條約に對するるに過ぎぬものとなした、我々を以て單に空虛な「署名し得た」る行動態度はケロツグ不戰條約であらうか、日本の滿洲におけする如く聯盟規約は單なる反古日本が我々をして信ぜしめんとする挑戰である及び全世界に對する挑戰であるの現狀變更を拒否するのは聯盟ふるに躊躇しない、日本が滿洲問ふ者あらば余は「然り」と答法によつて解決し得らるゝやと「否」と答ふるものである、若しそれ日支紛爭は果して平和的方余は此等のいづれに對しても「否」勢の重大化を阻止したりや否や

充分の答辯を求めざるを得ない、日本の行動は九國條約をして「景氣良きゼスチヤー」に過ぎざらしめ、又國際聯盟の會議やその決議を以て討論會のそれたらしめた

……ずして「然り」を以て答へてゐるのである、余は明言する、聯盟が日本の存在と相反せず且つ極東の平和乃至極東の秩序を維持せんとする限り日本の政策と合致する限り日本は常に聯盟に殘り且つ之を熱心に支持するものである、支那は間違つた泣言を並べて聯盟を誤用してゐる、日本は實行によつて立證してゐる如く忠實に聯盟を支持して來た、なほ述べたい點もあるが、更に文書を以て我々の意見を述べる權利を保留する

る事實を證明する支那政府の幾多の秘密文書を持つてゐる(とてリツトン報告書の附屬文書中に在るボイコツトに關する多くの文書を引用言及し)余は理事各位が此等の文書を熟讀されんことを希望する、ボイコツトに關する支那代表の言明は此等文書の述べてゐるところと全く矛盾してゐる、支那代表は余に對し眞正面から相對するの用意がないやうに思はれる、支那代表は余が橫道に外れてゐると非難されたが、何ぞ知らん支那代表自身が橫道に外れてゐるではないか、それは兎も角顧代表が只今自問自答された質問については日本は「否」に非……

調査團の
權限問題

議長 調査團はまだ解散されたものでなく意見開陳の權限を有する

と主張するや**松岡代表** 調査團は報……

理事會は二十五日から報告書の審議を開始したいと思ふ、本夜はこれ以上論議を重ねても實質的に問題の審議を遂行させることは出來ないであらう

と述べ討論を打切らんとする氣勢を示したので、松岡代表は議長に對し昨日の保留問題はどうしたかと突込む、之に對し

議長 は

と述ぶれば、顧代表もこの點につき同樣の權利を保留すべきことを要求した、この時デ・ヴアレラ

告の內容に關する事以外の質問に回答する權利は持たない……

滿洲國代表の
理事會出席を要求
リ卿に發言を許せば

【東京二十四日發】ジユネーヴにおける日支問題審議はリツトン卿の發言の法律的根據に對する解釋に關し早くも對立狀態に入つたが首席代表松岡氏が現地の事情に通曉し且つ本省の意向を充分體得して居るので請訓らしきものを爲さず、本省亦訓令外交の弊に陷らぬやう方針を執つてゐるが、今回の問題に對し次の如き本省の態度を代表部に通達した、卽ち日支問題に關しては第三國介入を許さず、第十五條による總會に對する留保は飽く迄固執すべし、リツトン卿の理事會發言法律的根據につき議長が便宜主義的解釋を執るならば我國も滿洲國丁士源顧問、ブロンソン・リー兩氏を機會ある每に理事會又は繼續委員會に出席せしめその說明を聽取し得るやう要求すべきである

留保說明書
各委員に配布

【ジユネーヴ二十四日發】二十三日の會議におけるリツトン委員會諸問案に關する松岡代表の留保說明書を理事代表並にリツトン調查委員に配布した

支那國難協會
聯盟に嘆願

【ジユネーヴ二十四日發】聯盟事務總長ドラモンド氏は本日支那の國難匡救協會から寄せて來た電報を總會へ傳達したが、右電報はリツトン報告書の文句を引用して聯盟が國際法上の權利と世界平和保持のため努力せんことを主張し例によつて哀訴嘆願を繰返したもの

硫安問題等
軍當局諒解
根橋次長歸連談

硫安工場設置運動及びアルミニユーム工業の將來の研究方針について……

報告書變更せず
調査委員會で決定

【ジユネーヴ二十四日發】リツトン卿以下調査委員は昨日の理事會の決定に基き廿四日午前會議を開き協議した結果報告書には何等變更を加ふる必要を認めずと決定した

リ卿には餘り
發言させぬ

【ジユネーヴ二十四日發】理事會の空氣はリツトン委員長に對し餘り發言を許さぬ方針を執る如くで委員會內部でも一致行動を執り難い情勢で調査團の建言問題は餘り發展しまいと見られてゐる

松岡代表
米國へ放送

【ジユネーヴ二十四日發】米國無電放送會社は松岡代表に二十四日午後十時米國に對する放送を依賴し來たので松岡代表はこれを快諾した、顧維鈞も同樣放送する……

……て軍當局と打合せを遂げ、更に奉天にある飛行機修繕工場、兵器廠を視察した滿鐵斯波顧問、根橋技術局次長の兩氏は廿五日朝大連着急行で歸連したが、根橋次長は語る

新京では武藤軍司令官はじめ吉田大將等の特務部首腦者にお會ひして來た、要件は主として斯波顧問が東京での各方面における交涉經過を說明されることにあつたが

硫安問題 は既に吉田大將とも詳しく相談してあつたことであり、滿鐵案の說明も無事に諒解がすんだ、いづれ斯波顧問が重役會議で軍との交涉結果を報告されるだらう、アルミニユーム工業は兎に角鈴木氏法が工業的に見て採算上可能であるかどうかを相當な規模で試驗して見たらどうだらうかといふことになつた、然しこのアルミニユーム原料が滿洲に豐富にあるといふものゝ、今のところ日本で製法としては鈴木氏のパテントがあるだけであり、しかもそれの企業について權利を持つてゐるものがあるし、いざ滿鐵でやることなればその間の事情が種々複雜になつてゐるからこれからその

諒解だけ でも相當の日數を要しやう、奉天の造兵工廠も……

劉珍年一兩日中に移駐

劉珍年軍の省外立退き……

人事

▲珍年並に幹部一行は一兩日中に乘船の上河北に向ふよしである

▲青木昇氏(旅順警察署長)今回營口より榮轉しその新任挨拶のため二十五日來連、市內各方面を歷訪

▲永井四郎氏(大連民政署長)二十五日午前八時歸連

▲斯波忠三郎氏(滿鐵技術顧問)同上

▲根橋禎二氏(滿鐵技術局次長)同上

▲粕谷陽二氏(關東軍司令部附)同上

▲小泉光男氏(滿電技師長)同上

▲佐藤至誠氏(大連製氷社長)同日午前九時大連發新京へ

▲王聘之氏(奉天電燈廠長)同上

▲徐紹卿氏(奉天省公署實業廳長)同上

▲村田俊彥氏(東洋協會理事)同上

▲ビアーソン氏(トーマスクック社上海支店長)同日午前入港長平丸にて來連

▲グリーン氏(トーマスクック社東洋總代理店支配人)同上

▲末光高義氏(大連署高等主任)急性肺炎にて廿四日夜瀧谷醫院へ入院

關東廳豫算
承認遲延

【東京特電廿五日發】……

蛇角

滿蒙の戰慄 (161)
直木三十五 作
淺枝次朗 畫

再生(一〇)

引揚げ婦女子の一行 敦賀に着いて嬉し涙
けさ天草丸に乘つて

【敦賀二十五日發】マツエフスカヤからの第一回引揚げ婦女子百十三名の歡喜を乘せた天草丸は二十五日午前七時五十分敦賀に到着した、一行は高知から出迎へに來た山崎領事夫人始め敦賀町婦人團體代表とデツキの上で抱き合つて涙の挨拶を交し婦人團小中學校生徒一般市民の歡呼の中を自動車に分乘して一先づ休憩所に落着き久し振りに味噌汁米飯にありつき打ち寛いだ、歡迎員の指示に從つてそれぐ故鄕のよろこびを轉り出發する者あり喜ばしい中に混雜を呈した

われ等が送迎した悲しき凱旋の勇士
今日まで七百七十五の英靈と白衣の約千五百名

昨秋北滿事變勃發以來滿蒙を蹂躙せるわが皇軍の精鋭は所と各地に亘つて轉戰し賞兵をもつてよく衆敵を迎へ戰鬪また戰鬪に皇軍の武威を宣揚し幾多歷史的偉勳を殘しつゝあるがこの間わが生命線を死守し鐵居の血潮をもつて彩り護國の鬼と化した忠勇なる勇士のうち事變以來の陣歿故山に歸つたものを除き大連を通過して故國へ悲しき凱旋をした勇士は今日まで七百七十五柱に及び來る一日大連歸着二日故國へ歸る二百餘の故勇士を合せて約一千名に達せんとしてゐるまた是等悼ましい勇士と同時に輝く武勲を白衣に包む傷ましい勇士で大連を經て歸國せるものは今日までに一千四百八十五名で廿六日午前七時大連歸着、二十八日午後四時歸國する戰傷病勇士八十六名を加へれば一千五百七十一名に達してゐる

滿洲の原野に於いて用ゆる特殊軍用食料品が到着した右内容は從來の食料品と全然違つた異にし陸軍として最初の試みたる米麥を麹節の汁で練り変ぜ固形に調理した所謂試驗携帶口糧と稱する少量を以て十分榮養をかち得る糧秣廠苦心の發明品や粉末味噌汁、粉末餅、粉末シルコ、鰹、乾果、罐詰等これに配するに固形アルコールの飯食炊が異彩を放ち全般を通じて見るに飲料水並に燃料乏しき戰野でも十分急用の目的を達し且つ正月の食料と思しきものまで周到に用意されて居るのが目につく

偵察飛行中に機上で重傷
奉天西飛行場まで歸還し 替地中尉が墜落戰死

【關東軍司令部發表】在奉天飛行隊航空兵中尉替地浩は十一月二十四日奉天西方沙嶺堡より和金集附近に至る渾河右岸地區の偵察飛行の際奉天西南方約四粁馬家子附近の上空にて匪賊の射撃を受け右大腿部に貫通銃創を受けたが勇を鼓舞して奉天西飛行場に歸還し飛行場上空に到着したるも遂に力盡きて午後二時五分墜落壯烈なる戰死を遂げた

北滿の野に心强い食糧來る
糧秣廠苦心の發明品

【チチハル二十五日發】本日チチハル駐屯軍へ東京陸軍糧秣廠から

馬占山の密書

遊就館に陳列
リツトン報告に散見する 調査團瞞着の怪文

【東京二十五日發】馬占山が生前國際聯盟調査團に提出せんとした長文の密書原本を陸軍省に屆けて來た、本書は馬占山が黑河に逃亡して盛んに新國家と日本に毒づいてゐた頃聯盟調査團一行の顧維鈞を經て調査團に提出すべく作成したものが我チチハル憲兵隊が昂々溪で馬軍の密偵五延齡の家宅搜索をなした時押收したものである。密書は數通作成され内一通は某國新聞記者により調査團の手に渡つたとが確實であるが、幅約一尺長さ數間に亘る白絹地に毛筆で記載し内容は例の支那式荒唐無稽のものであるがリツトン報告書中に支那側參與員提出資料として採用されてゐる箇所も所々に見受けられ支那側が如何に調査團を瞞着せんと苦心したかを知る資料で陸軍省は二十五日該密書を遊就館に陳列一般に公開するはずである

觀光外人の携帶荷物
露國無稅通關

ソウエート聯邦は從來同國に招聘され、又は移住する外國人携帶荷物に對してはソ聯稅關本部命令百四十九條の規定による無稅通關を行つてゐたが十一月より命令七十二條を發布し前記命令を改正し移住及び招聘外人のほか觀光外人の携帶荷物も同樣無稅通關を行ふこととなつた、即ち旅券に觀光の記載あるものに限り右規定を受けるもので無稅輸入品種は六十二種により一人當り數量及び品種を明記してある

大連稅關臨時雇員採用試驗

大連稅關では去る二十日第二次臨時雇員の採用試驗を施行したが出願者四百餘名のうち受驗者は專門學校出身百四十五名、中等學校出身百四十六名、合計二百九十一名で、筆記試驗合格者は二十五日午後一時大連埠頭五階稅關事務所前に發表した

筆記試驗合格者は大學專門學校出身三十二名、中等學校出身六十四名で前者は二十六日午後一時より、後者は廿七日午前九時よりそれぐ埠頭會議室に於て口頭試驗を行ふ筈であり、大學專門學校卒十五名見當、中等學校卒二十名見當を採用の筈である

東洋觀光客が明春は增加
上海から視察に來滿

國際觀光旅行の斡旋に多年の經驗を有するトーマスクツク社の上海支店長ピアーソン及び同社東洋總代理店支配人グリーン兩氏は二十五日午前大津より入港の長平丸にて來連ヤマトホテルに投宿したが兩氏をホテルに訪へば語る

米國の大統領選擧も漸く終了して米國民の人心もこゝに安定したので明春は東洋觀光の旅行者も相當に增加する模樣である、その一つの原因は最近滿洲關係に注目されてゐる關係から自然、東洋に旅行せんとするものが殖えてゐる、而も最近ではたゞ風光のみでなく上海事變や滿洲事變で日本人が從來より以上日本人獨自の氣魄を見せてゐるので歐米一般人も漸く日本人に深い關心を以つて見る樣になつたのは事實で、東洋を訪び日本の風光は勿論、日本人の生活そのものを見たいと云ふ一種の好奇的な氣持ちも充分ある樣である、兎も角東洋方面の仕事を預つてゐる我々として一應東洋各地を巡視して明春來遊の旅行團の準備を整へたいと考へてゐるが明春東洋觀光團は從前より以上遙かに多数の大觀光團が組織される見込みで期待してゐる

雜草から重油
世界的發明

【東京二十五日發】埼玉縣川口町燃料研究所技師城戶德祐氏は今回雜草から重油を取るといふ世界的大發明に成功學界にセンセイションを捲起してゐる氏は大正五年東北帝大卒業生で翌年四月より實驗に着手遂に成功したもので雜草の一外に海草藻等からも同樣重油を取り得る方法を發見した

四京古墳を發掘し滿洲古代文化研究
意氣込む日滿研究會

契丹文字の日滿古代文化研究會組織を契機として渤海國史の研究者として第一人者であり權威者である水天省公署參議金毓紱氏は渤海國と遼、金、滿洲の關係、朝鮮族の研究に日本、朝鮮では既に研究し得られぬことを痛感し東京城、八連城、蘇密城、敦東城の四京發掘を希望し右日滿古代文化研究會により渤海國の科學的史實を探究せんとの意嚮である、渤海縣海龍縣には李海龍の墳墓あり海龍の名稱も亦右李海龍の姓を引用して碑となつたものらしく李海龍の古墳を發掘すれば渤海國解剖の上に多大の資料を得ることができるのである、

滿洲國としても滿洲の有する文獻と民族消長の關係、古代文化の系統的研究を必要としてゐる際で將來は滿洲先住諸民族の有せし文化を一堂に蒐集した立派な博物館を創設することも滿洲國王道文化のもつべき重大使命であるとされ日滿古代文化研究會と古墳の發掘は國家としても意義ある事業であるで金毓紱氏は渤海史の完成のために總ゆる犧牲を拂つても古代文化研究會の創設と發掘に專念する意圖であると【奉天電話】

大連吉林間の直通列車
十二月一日から復活

夜間運轉危險のため去る九月十一日以降運轉中止中の大連吉林間直通旅客十七、十八兩列車はいよいよ長敦線の治安を恢復したゝめ十二月一日から復活運轉することゝなつた、時刻左の如し

◀十七列車　大連發二二時、新京着一六時、同發一六時三〇分、吉林着一九時卅分

◀十八列車　吉林發九時、新京着一二時、同發一二時三〇分、大連着七時

北風
まだ氣溫は下る
風速は十五メートル

全く冬を忘れた樣に約三週間餘りぽかぽかしてゐた日和も二十三日の朝から急變り始めて二十四日夜半からは風速十五米の強い北風が大連始め滿洲一帶に吹き捲くり溫度も急降して今朝は大連零度、新京零下七度、ハルビン、チチハル方面は零下十四度と氷銀を縮込ませて、空模樣もどんよりとして何處となく凄慘になつたが若草山の觀測所を通じて御機嫌を伺へば

數日來北支方面に滯留してゐた低氣壓が廿四日夜進行を始めて樺太方面へ去つたその後へ七七六ミリの優勢な高氣壓が北支に擡頭して今晩から風速十五米の寒風を滿鮮一帶に吹き降し各地の氣溫を十二三度方急降させたものです、今迄例年に比して溫かつたわけは高氣壓も低氣壓も交互に現はれても直ぐ移動し交代して滯留する氣配がなかつたためだつたのが今朝發生した高氣壓は今の所どつちり腰を据えて動きそうにもなくその上勢力を增大しつゝあるので風速はこれ以上に昇らないとしても尙今夜一晩は北の寒風が吹き續き明朝にかけては更に溫度が低下するでせう、この高氣壓は今晩出來たばかりでその進退が何うなるか目下不明ですからこの寒い日が二三日續くでせう【寫眞はけさ風の市中所見】

歸順希望の匪賊大馬賊團を擊退
海城縣下で大激戰

以前柳樹屯小房身附近に於て牛莊附近を荒し廻つた匪首李潤湘蒼北の率ゆる大馬賊團と交戰二十三日午後二時まで猛烈なる追擊戰を行ひ大損害を與へ砲車二輛、鐵甲車一門、歐羅韁轡、馬四七、捕虜七名

鞍山守備隊に對し歸順運動中の匪首海覺は廿二日夕より海城縣第七區を襲ひたがこの戰鬪に於て海覺部下一名戰死した【鞍山電話】

菜切庖丁で妻女脅迫
柳樹屯の强盗

二十五日午前一時三十分ごろ大連署管内柳樹屯李家屯六番地李明住方へ二人組の支那人强盜押入り、留守居の妻張氏に菜切包丁を突きつけて脅迫大洋二圓、小洋十圓と貴金屬(時價二十圓)を奪つて逃走した、大連署司法係員及び檢察局から大崎檢察官代理出張犯人嚴探中

旅順港口通航船に注意

旅順港口中央部の海底浚渫のため十一月廿五日より八年一月二日迄五百噸以上の船舶は午前八時より

國へ歸りたい

廿五日午前、確な日本語で「あたし金と云ひます」と風呂敷包一つ持つた和服姿の少女が水上署保安係に半分泣きながらに駈込んで來た

同人は兩親に死に別れたみなし子で慶尙北道大邱生れ金キミ子(一六)と云ひ十日前働きに單身來連し、しばらく小崗子署員の宅に雇はれてゐたが思はしくないので懷中に二十五錢を持つたまゝ逃げ出して來たものだ

農作品評會
廿六日十時から

大連農會では去る七月以來十月までの間管内農村に於ける粟、包米、高粱、大根、蕪菁、甘藷、白菜、甘藍等の第一回農作物立毛品評會を開催、數回に亙つて審査中であつたがいよく審査の結果も決定したので二十六日午前十時から大連市役所市會議場に於て褒賞授與式を擧行すると、因に受賞者は五十六名であると

同十一時半迄、午後零時三十分より四時迄同附近の航行危險につき通航を禁止する、尙一般船舶と雖も作業の妨害にならぬ樣注意されたき旨海務局より關係各方面に通達があつた

西部市議招待

西部大連有志一同は廿六日午後六時から沙河口西部大連居住市會議員一同を招待、西部大連今後の發展について種々懇談することゝなつた

歡迎圍碁會

日本棋院大連支部では來る廿七日正午より玉崎四段の來連歡迎圍碁會を開催するが會費二圓で一等より十等までは賞品を授與すると

天氣豫報

廿六日

北西の風(曇)後晴

滿潮(午前八時二十分)(午後八時五十五分)

干潮(午前二時十五分)(午後二時十分)

各地氣溫　廿五日午前十一時

大連 零下一　奉天 零下三
旅順 一　新京 零下六
營口 零下一

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一二〇圓九〇錢

各位樣

謹啓初冬の候各位愈々御清榮の段奉賀候陳者客年來對外爲替の著しき變動の結果外國製品は暴騰に次に暴騰し自動車及附屬品並に揮發燃料等輸入品消耗の自動車業に至りては其の打擊特に大にして從前の料金を以ては營業經續不可能と相成今回料金改正出願致當局の指示案を骨子に最も合理的に左表の通り(市外を從前通)市内五十錢當時の料金に改正許可に接し來る十一月二十五日より實施する事と相成候に付ては各位樣に於かせられても吾々業者の苦衷充分御諒承の上御愛乘を賜はり度奉懇願候

大連自動車營業組合

市内區間自動車賃金表

區別	第一區	第二區	第三區	第四區
第一區	五〇			
第二區	五〇	五〇		
第三區	八〇	五〇	五〇	
第四區	一、〇〇	八〇	五〇	五〇

第一區　埠頭、千代田廣場線より常盤橋、ダルニー川間
第二區　常盤橋、ダルニー川線より小崗子警察署、菫町間
第三區　小崗子警察署、菫町線より白金町間
第四區　白金町線より霞町、泉町、水道橋間

本表の外左の區間は各一區扱とす
一、春日町ミドリ溫泉より若松町文化臺間
二、埠頭より寺兒溝間
三、白金町より臺山町裾野町間

國難日本刀（165）

高桑義生作　京極佳夕畫

Curious Shop 屋

嵐の花（一）

どんよりと澱んだ春の空氣、花ぐもりである。

居留地のイギリス公使の假館の庭の櫻がしきりに散つてゐる。本來英國公使館は品川の東禪寺だが危險のために、各國公使は悉く横濱に移つた。

その窓があくと、思ひがけない、はなやかな女の顔が、ついと出た。につぽん娘、眞赤なけばくしい襟が、初々しく、そして、なまめかしく、眞白な首筋を浮き立たせた。

かの女は、音もなくこぼれて來る花をながめ、そして、その花のために雪のやうに白い地上をながめて、

「まあ、散るわれえ」

とひとり言をいつた。

市街の騒音が、耳に通つた。

そこで、かの女はぼんやりと窓に頬杖をついて、考へ込んだ。

靜かな演歌である。

と、卑俗なはやり唄の聲がした。勿論日本の唄なので——女はそちらを見た。すると、日本商人の御用聯が門掃をかついで、のんきらしく通りかゝつたが、かの女を見ると、ふツと唄をやめて、いやしい笑を送つた。それから、

「いよう」

と奇聲を發した。

娘は何かといふ顔で、空うそぶいた。と、御用聯の男は、吐き出すやうに、

「ちえッ、らしやめん……」

ばたん——と、はげしい音をたてゝ、窓がしまつた。

男はあかんべえをして、それから、大きな聲で笑つた。

勿論窓の女の耳は作えてゐる。

「フム、いゝ氣なもんだ。女衒め」

まだ聞えるやうに、その男は捨臺詞にいつたが、何も反應がないので、花を背なかにあびながら、裏門を出て行つた。

しいんとした。

お梅だつた。目黒の大鳥神社で、雷吉が揃へた小娘——そして美少年の濱士間宮一と、相擁して夕闇に消えた、あのお梅が、かの女はなぜこんな處にゐるのか？今の男が窓口したらしやめん、やつぱりそれだ。さもなくて、日本の女が公使館内にゐるはずは——まあない。

娘らしやめん——妙なはやりものである。その一人にお梅はなつたのだ。それにしても、攘夷浪士との戀から、いつそく飛びに、外人のおもちやになるといふのは——がそれも時代相のひとつであらうか。

お梅は窓閒の顔をながめたり、調度にさはつて見たり、如何にもたいくつらしい。そしてとうくあくびをして、

「なんて待たせるんだらう」

あの人らしくもない、いつもはすぐに飛ん來て、そして首を抱いて、めちやくちやに接吻する彼。

それからしばらくして、とんく……扉が鳴つた。そしてぎいッと開くと、ひげの剃りあとのなまくしい、若い外人の顔がのぞかれた。彼はお梅を見て微笑した。お梅はわざと知らん顔をしない。

通譯官エリオット——彼は扉をしめて、お梅に走り寄つた。そしてかの女を抱いた。お梅は拒みもしないが、片言だつた。

「かんにん、かんにん……」

とエリオットはいつた。

「手ばなせない用があつたしのだから」

「ずゐぶんだわ」

と、やつとお梅は口をあいた。怨むやうな、色つぽい眼。それがまたエリオットの愛情をそゝらずには置かない。彼は本當に玩具のやうに、きやしやな美しい日本娘を、剛腕に抱しめて、そして安樂椅子に倚つて、

「お梅さん……」

「なあに？」

「困つた事が出來た。わたしたちは、かうしてゐられなくなりました」

「なぜ、エリオット」

「わたし、もしかすると、國に歸らなければならない」

「なぜ、なぜ？エリオット、あなたもわたしを見棄るの」

お梅の顔が泣き出しさうにゆがんだ。

音樂と舞踊の夕べ開催

若草音樂會

齋藤佐和氏が主宰する若草音樂會主催ポリドール後援で來る廿六日（土曜日）午後六時から協和會館にて「音樂と舞踊の夕」を開催、目下來連中の新進テナー阿部幸次氏と大連出身の提琴家若月美枝子孃及びカナリヤ子供會が特別出演する會費は三十錢で當夜のプログラムは左の如くである

▲一部ピアノ獨奏　一、新春…太田光枝二、人生の春（子供の生活）作品二百九十二番イ、いたづら遊び…池田茂子ロ、胡桃あそび…太田房子ハ、だんす…中村榮子ニ、田舍の樂しみ…永原治子ホ、愛らしい遊び子…高橋泰子へ、夕暮…宮本壽子ト、幸福…關口君江三、イ花の歌（作品三十九番ロ華麗なワルツ（作品五十九番）…三根淑子

▲二部兒童舞踊　1、ペタコ（野口雨情作詞、中山晋平作曲）…加賀貞子、宮城文子、八島信子2、まちぼうけ（北原白秋作歌、山田耕作作曲）…森永美代子、八島敏子、田中ハツ子、3、舞橋（三木露風作歌、山田耕作作曲）…西谷八重子、加賀幸子、4、青い鳥（西條八十作詞、橋本國彦作曲）…森本美代子、齋藤モト子、高梨ミドリ、5、ナイトさん（野口雨情作詞、佐々紅華作曲）…中島政江、樋口匡子、田中ヒロ子、6、滿洲バンザイ（二景）…全員ポリドールNo.（？）思ひ出の安那による

▲三部（A）1、アンプロムプチュ（シューベルト作品九〇番）…橘川喜美枝2、奏鳴曲（ベートーベン作品二四番）…ピアノ齋藤佐和、ヴァイオリン小池邦夫、アレグロ（第一樂章）3、（イ）祭典の夜曲（トバニー編）（ロ）夢の後に（フォーレー作）…

大森楽劇（B）1、ロマンス（ベートオーベン作品五〇番）…若月美枝子獨奏2、（イ）ナポリ民謡（ロ）魔王（シューベルト作）…阿部幸次氏3、奏鳴曲（獨奏）ベートオベン作品一三番）…齋藤佐和（イ）グラーヴエ・モールト（アレグロエコンブリオ）（ロ）アダーヂオ（カンタービレ）（ハ）ロンド（アレグロ）

◇◇二つの世界◇◇　大連で始めて紹介される英國のトーキーで監督は「ピカデリー」以來久振りの巨匠アニボンでエロチイシズムからロマンテイシズムに轉向した作品として注目されるブリテイツシユ・インターナショナル映畫（中央讀書館上映）

ペーブメント

明日からタクシーの料金が新制度になつて高くなる、また彼方彼方で東京の話が出る、高い安いでなくて人口の問題だ、大タクがはじめて新聞廣告をして笑ひ話になつたさか言ふ時代もそう古いことでない、この笑ひ話になつた新聞廣告が大タク今日の大をなした原因だそうではあるが、流しが街に氾濫する時代が來なければ大連のタクシーは絶對に安くならないと諦めてはゐるが、癪に觸るのは車の惡くなつたことである、殊に大闘タクの常盤橋から呼んだら百年目だその點同じ大タクでも吉野町は花柳界相手の商賣だけに相當揃へてゐる、これもわれくには癪の種である、最近一九三二年型のフォードが走つてゐるが、これは大タクが入れた七臺の新フォードツクスの大正でこの頃再び昔の評判をさり直して來た、隨分不便なところから大正を呼んでゐる人があるが、車が綺麗だからさ待つ時間を差引してゐる大連も流したら纏明流したつてお客がありそうにない車もガレツヂからのおしきせでは沒法子である、朧朧に至つては更に言語道斷でエンジンの音を聞いただけでも不愉快である

拡聲器

朗かなテナー阿部幸次氏が常盤座出演の際、伴奏してもらつたお禮に明夜の若草音樂會に出演▲そして廿七日からまた鱉口を振出しに沿山線沿線巡演に出かける▲明子、自分の身代りに花環を贈つて無言の挨拶▲日活館の「君とひと、き」の廣告文案は常盤座のマネキン嬢宣傳ビラと共に近來の双璧▲宣傳ビラの如くサービスされて廣告文の如き映畫を見たら春やデスソ

本社特選　新棋戰（其五）

先　四段△塚田正夫
手　四段▲市川一郎

【圖は五五同歩迄の局面】塚田氏　持駒香歩四ツ

一二三四五六七八九

▲四五歩　△同桂
▲四四銀　△三六飛
▲四二飛　△一六歩
▲四五銀　△同銀
▲同飛　△四六香
▲三七角成　△同飛
▲四六飛

累計七十四手

【土居八段講評】塚田君は角に當つてゐる此の局面に對し態々四六香と打つ必要はない、四六歩打にて大丈夫である、市川君は決戰の目的を以て三七角成と犠牲にしたのは已むを得ないながら一面又如何にも面白い新手法である。

【萩原六段解説】市川氏の四五歩は敵に五六銀又は三六飛の機會を與へては攻めることが出來なくなるので四五歩と攻めたのである、塚田氏の三六飛は三筋の守りと一六歩打と打つて敵角を攻める意味である、次いで四六香は一五歩と敵角を取つても四九飛と侵入されると面白くないので四六香と打つたのであるが此處は四六歩で十分であつた、市川氏の三七角は飛車の侵入を圖る意味である

滿鐵資金繰り 本年は相當に豐富

現在預金三千九百萬圓

歳末の精算には餘裕綽々

滿鐵の銀行預金は秋以來三千七百萬圓より三千九百萬圓の間を往來してゐたがいよ〳〵年末となり越歳資金繰りを要する時となつた、第一の大口支拂はいはゆる新線物品代で八幡製鐵所へのレール代

内地 諸工場への車輛代、セメント代および奥地の枕木代等が主なものであり、これに工事代金を加へて約二千萬圓に達する見込である、これに對しては近く成立する二千萬圓公債をもつて充當することになつてゐる、この外年末支出としては中間配當(三分として)六百萬圓、賞與三百萬圓、經常支拂三百萬圓等があるので結局年末資金殘は二千七八百萬圓となる模樣である

即ち 昨年度末の資金繰りに困つて組合銀行團より單名手形で融通を受け、これが返濟に苦心したに反し今年はむしろ手元資金が多すぎて持て餘し氣味といふ正反對の現象を呈してゐる、尤も今年末といへども滿鐵が幾多の傍系事業の親會社たる關係上、これら事業の保證手形の形式における單名手形があるのと、かつ

前記 手元資金は大連において預金にしてゐるので、内地銀行より滿鐵は内地と滿洲との利鞘を稼いでゐるとの非難が起きてゐるが右につき滿鐵當局では左のごとく語つてゐる

一口に單名手形といふが、昨年度末のやうに純然たる滿鐵自身の必要のために出したものと傍系事業の手形を保證する意味で出してゐるのとは全然別で、この兩者を混同することから色々誤解が生じてゐる、現在出てゐるのは大汽五百萬圓、昌光硝子五十萬圓で、今年は本來の滿鐵單名手形は全然ない、又滿鐵が手元資金を大連の銀行におくといふ非難も當らぬ、ここで大連で支拂をする以上大連に持つて來るのは當然である、もとより大連の方が預金利子が高いが、これは滿洲の貸出利率の高いことと相關するもので怪しむに足らぬ

露人名支那資本 弗々投下を見る

注目を要する一現象と

石塚日蒙貿易協會理事長語る

滿洲國の富源を世界に廣く紹介し、これが富源開發の爲め資本投下を誘致せんと運動しつゝある日蒙貿易協會の理事長石塚忠氏は先頃來滿、チチハルを始め滿洲各地を調査中であつたが二十四日午前十時出帆ほんこん丸にて一先づ歸國の途についた、氏は語る

來滿以來四十三日に亘つて各地を視察したがハイラルの貴福氏は十年以上の知己であり、面接して慰問等もしたいと思つたが今度は遂に行けなかつた、然し來月十日頃再度來滿する豫定でその際に小磯參謀長も歸任するしハイラル方面の邦人救出にも努力したいと思つて居る、滿洲國は目下頻りに資本の投下を要望してゐるが、一時整理上軍部あたりでは不眞面目な資本家の進出を排除に努めてゐた事が誤まり傳へられてゐる樣である、滿洲國は玉石混淆は極力避けてはゐるが實際眞面目な

資本家 の進出は要望してゐるもので小資本家でも眞剣に眞面目なものであれば大いに歡迎してゐる、現在一番恐れてゐるのは支那南方即ち上海、天津等の支那資本家が白系露人を手さきとして滿洲に進出しつゝある事で奉天邊りには既に表面白系露人の名義に依り百萬圓以上の支那人資本の店が六軒も出來てゐるが、これは看過し得ない事

ロシアの石油界 豐富な埋藏 (下)

五ケ年計畫と、その將來

こゝで想ひ出すのは、ロシア旅行中ヴォルガ河で見受けた多くのタンク船のことである。甲板だけを水上に現はして宛かも潜水艦のやうな姿で、小蒸汽船に引かれて溯を溯る。これはバクーやマハッシユ・カラから石油を積んで遠くヒザニ・ノヴゴロッド、延いてはモスクワへも運搬するのである。その航行速度の遲い事、凡そ一時間に二、三町も溯航したかどうかを疑はれる程である、然しながらこれがロシアの石油運搬の凡てではない。大油田地を挾む裏海と黑海は石油の積出地であるが、この二つの内海を繋ぐ石油の輸送機關はパイプ・ラインである。

◇

革命前にも裏海のバクーから黑海のバツームに通じる一本のパイプ・ラインがあつたが、勞農政府となつてから更に一本架設せられた。その距離は八百二十キロメートルで、一年間の輸送能力二百五十萬トンに達する。又、グロヅニーから裏海のマハッシユ・カラに通じるパイプ・ライン、同じくグロヅニーからアルマヴイルを經て黑海のツアプセイに達する六百二十キロメートルのパイプ・ラインも新設せられた。更に架設工事中のものには、グロヅニーからアルマヴイルを經てウクライナのリジツヒアンスクに達するものがあり計畫としては裏海のグリイエフからオルスクに架してウラル工業地帶への石油供給幹線たらしむるもの、及びアルマヴイルから遠くモスクワに達せしむる大計畫などがある。

◇

更に所謂第二次五ケ年計畫と石油業の將來との關係を瞥見しよう

第一次五ケ年計畫に於ける石油增産計畫は既に達成せられた。第二次五ケ年計畫の最終年度(一九三七年)末までには、更に石油生産高を現在の二倍半又は三倍に達せしむるといふ。第一次五ケ年計畫に於ける石油增産目的は主として精油及燃料油としての國内需要を滿たし且つ對外輸出を計る事であつた。第二次五ケ年計畫に於いては更に工業擴大強化、農業機械化交通機關のモーター化が計られる事であるから、石油もこれに順應する必要がある。例へば飛行機及び自動車工業用としての石油生産高は本年(一九三二年)の計畫としては百〇三萬トンとなつてゐるが一九三七年度にはこれを八百萬トン以上に增加する計畫である。

◇

次にロシアの石油製品輸出高を調べて見るに、昨年のそれは五百二十七萬七千トン、石油輸出港として最大のものは黑海に面するバツームで、輸出石油の六割七分を此所から海外へ輸出する。石油製品の國別輸出高は左の通り。

石油製品輸出高 (單位噸)

國名	一九三〇年	一九三一年
イギリス	九七三、一〇〇	一、〇〇一、七〇〇
イタリー	八二六、一〇〇	八七一、一〇〇
フランス	五四六、八〇〇	八六六、一〇〇
ドイツ	五〇三、二〇〇	四九九、一〇〇
デンマーク	九三、〇〇〇	八七、二〇〇
アフリカ	一〇七、三〇〇	一〇七、一〇〇
トルコ	一〇三、八〇〇	一二一、一〇〇
スペイン	三五一、一〇〇	[illegible]
ベルギー	[illegible]	[illegible]
その他	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

滿洲生産加工品 關税引上げ要求

其他綿絲布も一緒に

日滿經濟提携懇談會協議

【東京二十五日發】拓務省主催日滿經濟提携懇談會第二回特別委員會は二十四日午後一時半拓相官邸に開會、日滿經濟提携の基調に關する委員會の答申案審議は次回に延期した後、委員伊藤忠兵衛氏から關西綿絲聯合會、輸出綿布聯合組合の決議した綿絲並に綿布關税率引下の件を紹介し、討論の結果綿布綿絲の重量從價税は現在最低一割五分、最高三割も高いから改正引下を要すとの意見一致、之を希望要項として拓相に進言するに決し、更に滿洲で生産された一般加工品の關税引下も充分考慮すべく三十日第三回委員會を開き協議することゝし四時半散會した

大連銀市場取締は窮極不可能と見る

當局の見解と其對策

【東京二十五日發】對外爲替の最近の低落は二十二億三千餘萬圓の大豫算編成によるインフレーション期待と、國際聯盟の險惡なる雲行きとに基因してゐるが、在外資金擁底して何等の有力なる爲替對策を施し得ざる政府は殆ど袖手傍觀成行き委せに今日迄經過して來たが、廿四日銀行間の爲替取引をは毎日報告せしむる命令を發したことは議會の切迫と相俟つて爲替管理への第一歩として財界に大衝動を惹起した、而し爲替低落の大勢は斯の如き姑息なる手段を以てしては到底防止することは不可能であり、殊に圓爲替思惑の最も大きな部分たる銀行對個人の取引無爲替輸出に對しては殆ど對策の有力なるものなき實情にある、即ち大連上海の投機者と銀行との間の思惑は賣買の唱へ丈けで相場を大巾に動搖せしめ得るし、又大連に於ける思惑は現に湯本事務官が實情調査に赴いてゐるが、徹底的取締は不可能と云はれてゐる、無爲替輸出は純然たる商品輸出であるから貿易管理を斷行せぬ以上取締りの途はない、從つて現在の資本逃避防止法の範圍では結局爲替相場の維持安定は不可能である、大藏省理財局は根本的對策として數月以來爲替管理案、貿易管理案の各種方法に就いて詳細な調査を遂げつゝあるから今後二三月の經過を見て其の何れかを議會に於て具體化せんとする意向の樣である

根本方針近く具體化

資本の逃避は防止し得る

西正金支配人談

し資本逃避防止法の徹底を期することになつたが右につき西正金支店長は左の通り語る

今回の命令は内地における内外銀行及び海外における日本側銀行本支店が適用されることになるが、今後における爲替賣買は政府は最近爲替情勢に鑑み内外主要爲替銀行に對し廿四日以後における毎日の爲替賣買、海外支店における銀行を相手として圓爲替賣買をなしたる時はその内容を翌日中に日銀經由政府に報告すべく命令自然窮屈になることは免れまい即ち從來なら一ケ月間の取引を報告すればよかつたのであるから、其間相當賣買を行つてゐても轉賣買戻しによつて決濟しておけば良かつた譯であるが、今後は毎日の取引とその理由を報告せねばならぬから非常に面倒になる譯だ、しかし海外における外國銀行だけは依然として自由に圓爲替の思惑賣買は出來る譯であるが、之に對し日本側が應ぜないことになり、亦實際賣買を多くやるのは日本側銀行であつたであらうから今後は資本逃避防止としては相當効果はあらう

對日借款は道路費と聞いた

大に意義づけられて來たと

木村自動車獻納理事談

國防自動車獻納理事木村正文及同會事務長渡邊保の兩氏は過般來二週間に亘り新京、奉天、遼陽、各地を軍隊慰問をかね一巡、廿四日着連廿六日出帆のうすりい丸で歸東の筈であるが、廿五日來社左記の如く語る

今回の來滿は色々の意味に於て非常に有意義でした、新京では武藤全權、小磯參謀長、吉田大將の外支那側要人としては謝外交總長、丁交通總長等にお會ひし、私共來滿の趣意についてお話いたした處何れも多大の滿足を表され、今後に於ける本會擴大計畫の資料も澤山頂いて來ました、全權や參謀長のお話にも滿洲の治安維持は第一に道路網を作ることであり、過般成立した對日三千萬圓の借款もその一部を水災救恤金にふり向ける外は全部道路の開鑿費に充當するのだといつて居ました、旁トラツクや裝甲自動車はイクラでも必要を感じて居る模樣で、おのづから私共の事業も一段意義づけられて參りました譯です、歸京の上は早速事業の擴大計畫に取りかゝり、出來るだけお役に立ちたいと考へて居ます

領事や滿洲國要人の意見は近く纏めて貰ふ樣になつてゐるが、支那側では宋子文、蔣介石の分は集つてゐる、張學良のも近く送つて來る筈でこれはパンフレツトとして各國に頒布する筈である

荷役應援の爲 苦力輸送

新京へ三百名

東支南部線經由南行貨物はその後ます〳〵順調に出貨を見最近一日平均約三百五十車の南下を見てゐるので、滿鐵では新京驛における荷役作業に萬全を期するため、廿五日十一時三十分大連發貨物第四一列車で荷役應援のため華工三百名を送つた

日滿殖産銀行 計畫進捗

資本金三千萬 半額は滿洲側

公稱資本金三千萬の日滿殖産銀行創立案は最近具體化し資本の半額は滿洲國側に於て出資の可能ありと云はれ本店を東京に、支店を奉天、新京、ハルビン、吉林等滿洲主要な地に設け、營業目的は主として拓殖移民と産業資金の融資にあり、かつて奉天に創立された殖産銀行とは全く關係なく計畫されるものである【奉天電話】

社外線大豆 混合寄託

弗々開始す

出廻り遲延のため見合せ中の長綏線敦化、鮫河兩驛の混合寄託は最近漸く同附近の出廻りを見て來たため十二月一日より開始することとなつた

市場補償金 けふ交附

大連中央卸賣市場の市營第一期も既報の通り十一月二十一日より實施されこれに伴ふ補償金十二萬圓は未拂の儘となつてゐたが、滿部仲買人組合から數回の交渉に依り二十五日いよ〳〵市役所より前卸賣人側に支拂ふ事となり、午後一時先づ七年度支拂の分として金六萬一千圓、利子一千二百六十圓合計六萬二千二百六十圓を直接市役所より支拂つた、なほ殘金は八年度に二萬九千五百圓、利子三千五百四十圓、九年度に二萬九千五百圓、利子一千七百七十圓、元利合計三萬三千四十圓、元利合計三萬一千二百七十圓を支拂ふ事になつてゐるが卸賣人側は便宜上右債權を正隆銀行に讓渡し正隆銀行より貸借を受ける事となつた、ソレで卸賣人側の手には全部即金として支拂ひを受けた形になつたが、この金額は元利合計十二萬六千五百七十圓である、これで數年間揉め拔いた中央卸賣市場問題も一切合切解決した譯である

歐洲仕向け大豆 依然優勢を繼續

十月中積込十五萬三千噸

滿洲大豆の歐洲向大連輸出は滿鹽輸出の杜絶と磅爲替の好轉により本春以來一躍十萬屯を突破するの盛況を示したが、更に十月に於ても三十五隻に達して昭和四年十二月の露支關係紛爭によつて招來された大連輸出の異常なる輸出の飛躍的激增を示した昭和四年十二月以來の新記録である、即ち昭和四年十二月の大連輸出歐洲向大豆は二十萬四千噸これが積取船四十隻を算したものであるが、本年度に於ても滿鹽輸出の恢復は容易に進捗すべくもないから出廻り最盛期に入れば歐洲筋需要の增大と相俟つて露支關係當時を凌駕する活況を再現するのではないかと一般に期待してゐる、今年一月以來の歐洲向大豆輸出漸增の趨勢を示せば左の如し(單位噸)

月	數量
一月	二一、七七九
二月	三五、六七五
三月	四九、一三五
四月	四九、七三三
五月	一六、六九〇
六月	一〇九、三五〇
七月	一二六、六八三
八月	一一八、一二八
九月	一二九、七七一
十月	一五三、三三九

而して滿洲大豆の歐洲向輸出に對し本邦社外船の雄たる山下汽船が内外の船會社を壓倒して飛躍的活動をなせることは農報の如くであるが十月中に於ても五隻二萬七千六百噸を積取り居り依然第一位を占め次に大汽が四隻、二萬百噸で第二位更に北洋汽船百噸等の本邦社外船が歐洲の積取りに配船せるは注目の大豆積取數量及配船數を左の如し(單位噸)

船	隻數	數
郵船	一	[illegible]
商船	一	[illegible]
山下汽船	五	[illegible]
大連汽船	四	[illegible]
北洋汽船	一	[illegible]
勝田汽船	一	[illegible]
青筒社	三	[illegible]
エラーマン	一	[illegible]
北獨逸	二	[illegible]
ハンブルグアメリカ	三	[illegible]
ウイルヘルム	一	[illegible]
ビーオー	一	[illegible]
デンマーク	二	[illegible]
極東	一	[illegible]
トリエステノ	三	[illegible]
グレン	一	[illegible]
和蘭極東	一	[illegible]
瑞典極東	一	[illegible]
ペンライン	一	[illegible]
クラベンス	一	[illegible]
クロスター	一	[illegible]
合計	三五	[illegible]

公債類依然好勢 低金利出現氣構

日銀の第四次利下説、四分半利公債說等々今や低金利時代に入り公債は連日繰上りに躍進してゐるが一方勸業債券、復興債券等小額債券も亦郵貯利下を契機としてこの騰勢著るしいものがある、即ち最近の小額債券界は郵貯利下による採算關係また安全第一、射倖心等も伴ひ盛んに買ひ煽られ、昨年の十一月上旬に比して四分利一圓五十錢乃至二圓、復興二圓五十錢内外の騰騰、本年五月に比しても四分利一圓拂み、復興一圓六十錢乃至二圓拂みの騰貴で毎旬その發表値段は昂騰の一途を辿り、利廻りに於て四分利もの五分内外より四分二、三厘に低下したが本月中旬の高値を一轉機に果然猛烈な利喰行はれ一、二十錢方反落久しく騰勢を辿りつゝあつた小額債券もここに時勢一頓挫の形となつたが、品薄並に今後の金融界の情勢より見れば今尚ほこの騰勢は持續すべく結局四分利もの利廻り四分パー時代の出現を豫想されてゐる、今最近の値動きを示せば左の如し(單位圓)

勸業債券(四分利)

回數	昨年十一月中旬	本年五月初旬	十一月中旬	同下旬
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產 市況(廿五日)

油房筋買に大豆強調

頃仕入れ約定地を大阪に轉向して、おかげで同地の川口華商筋は圖らざる活況を呈してゐる模樣だ。

◇…時代は常に推移する、一時上海事變と排日の側杖を喰つて同地方の商談が全く杜絶され、何れも打つゞく不況に喘いで居たのに、卒然として大量の新取引口を滿洲に求めるなんぞは、事變前などには思ひも寄らぬことだつたらう。

◇…しかも約定高の九割までが滿洲向けであるなどは、同地と滿洲との今後の關係が思ひやられて嬉しい、そこで邦人側の輸入組合が遙かにあわてゝ出して彼是の因緣からいへば當然本邦商人が先んじてこの恩澤を受けて然るべきに、その新取引地を滿洲人から奪はれて了ふなど由來情實を無視してる處に算盤の妙味がある。

豆 けさ大豆は油房筋の値頃買ありて反動的に強調を呈し豆粕も相伴つて小高く▲豆油は閑散人氣添はず保合高梁は仕手薄ながら強含を示したが概して閑散なる場面を呈した▲吉會線の開通は明年の事だが同線にして完成せば北滿貨物のうち百五十萬噸が北鮮へ流出する可能性があり▲かくて鐵道運賃が現在の儘に放置せしめらるれば大連に對する脅威は徃年の營口の比ではない▲開港發着運賃の均衡は今から研究される必要があらう

銀 今朝は日米高見越しのところ八分の一安を入れたので當市鞘りだつた許さゞるものあり、これまで日本への情報は少し樂觀に過ぎた▲總會へ移すことは結局不可避と見るべく、總會に移れば小國連がワイ〳〵はやしたてるのは必定であり▲その場合我國が既定の方針により突つ張るのも必然である▲そこで喧ましい論も突されるだけでも當市の强材料と見るべく富分賣りは警戒物だらう

株 今朝北濱市場は諸株共小一圓高と強調を辿り東新は七圓臺と鞘りを入れ▲當市の東新は五圓臺に引けたが配當落にて結局變らず地場株も保合であつた▲内地市場はけふ後場配當落株式の受渡のため東西兩市場共休會に決定▲内地は依然として聯盟案じに氣迷ひ不透明な商狀にある▲雨となるか風となるか聯盟の雲行き次第ではあるが本年の歳晩相場は可なり興

◇現物前場(錢建)

	寄付	大引
混保(袋込)	四九八〇	五〇四〇
大豆(裸物)		
出來高	八十車	
普通(袋物)	四九六〇	五〇〇〇
大豆(裸物)		
出來高	二十車	

▲包米 出來高 六十二車 出來不申

二月末	二〇四〇	二〇三〇	二〇三〇
三月末	一〇六〇	一〇〇〇	一〇六〇

市場電報 (廿五日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片十六分三
同 先物	一八片四分一
紐育銀塊	二五留比八分七
スチール	—
アナコンダ	—
英米爲替	—
米日爲替	—
米支爲替	—

神戸日米

第一回	二〇弗三分一
第二回	二〇弗三分一
第三回	二〇弗三分一

棉花

●米棉 現物、十二月、一月、三月、五月、七月、十月 [illegible]

●印棉 ペンゴール 一六六留比、ブローチ 二〇八留比、オムラ 一六八留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	八二四〇	八二八〇
大新	七九七〇	八〇〇〇
鐘紡	三一七〇	三一八〇
鐘新	二一〇〇〇	二一〇四〇
日糖	七〇〇〇	七三一〇
郵船	—	—
滿鐵	—	—
東株	—	—
東新	一七七〇	一七八〇

東京株式、大阪期米、神戸期米、大阪綿糸、大阪棉花、横濱生糸、印度麻袋、當市保合、前場、當市賑り、銀、錢鈔、特產、各地特產發送高、大連埠頭到着高、奥地市況、爲替相場、商品、綿糸小賑り、定期喰合高、滿鐵株(弱保合) [illegible]

滿洲日報

武藤特命全權大使 滿洲國駐劄決定
きのふの閣議において

【東京二十五日發】本日の閣議で武藤大使を滿洲國駐劄仰付けられる事に決定し、これに伴ふ在外公館職員定員令中改正の件外關係勅令と共に上奏御裁可を仰ぎ左の如く發令される筈

特命全權大使　武藤信義

滿洲國駐劄仰附けらる

私的會談に主力傾倒
表裏兩面から解決を企圖

【ジユネーヴ二十四日發】日支問題は表と裏の兩方面で併立的にその解決を企てられつゝあることが本日に至り明瞭となるに至つた、卽ち**表面は理事會でリツトン報告と我意見書を一先づ審議し、適當の機會に總會なり、十九國委員會に移し形式的審議を續行**せしむべきも、日本の態度いよ〳〵强硬であり、支那側も亦小國側を拜み倒して何時までも爭ふ計畫らしく結局何等成果を期待出來ぬので、**主力は寧ろ裏面の私的會議に注がれる模樣**である、卽ち二十三日朝來各國代表の私的會談續行され而して解決案中彼等の最も有望としてゐるものは九ケ國條約參加國を主體とする日支直接關係國の會議開催である、又一部**日本に理解深き方面では英、米、佛三大國の介入の下に日支直接交渉をなさしむる案**が出てゐるが、アメリカ側が聯盟の責任を背負ひ込むことを非常に警戒してゐるため、どの案も目鼻がつくに至らず、第一日本が九ケ國條約參加國會議などには絕對反對の態度を執つてゐるので何處に落つくか見當もついてゐないが、豫想するに結局裏面運動が成功してそれが表面化する時こそ眞に局面の展開を見る時と解せられる

松岡代表の重大發言
帝國の對聯盟態度に關し

【ジユネーヴ二十四日發】松岡代表が本日の演說中

日本はその國家的存立及び極東における平和維持の政策と兩立せざるもので無い限り將來も聯盟の支持者であらう

といつた事は議場に非常な緊張を加へ、その後も各方面で重大な發言だと注意を集めてゐる、右につきデーリーヘラルド記者は廊下で松岡代表を捉へ

あの演說は日本の聯盟脫退を意味する事か

と質問したに對し松岡代表は

如何なる解釋も與へる事は出來ない

と答へた

わが代表部 書面提出
調査團權限問題

【ジユネーヴ二十五日發】我が代表部は調査團の答申範圍を明確に限定せんとする松岡代表演說趣旨を書面とし理事會に提出することゝしたので二十四日夜伊藤情報部長を中心に立案したが要點左の如く二十五日に事務局へ提出の豫定である

一、理事會が調査團の任務を規定し現地にて調査し報告書を作る事のみ確言せるは任務終了と共に調査團が消滅する事を定めたもので調査團が報告書中に記せる如く彼等の仕事は濟んだ筈である

一、一九二五年ギリシヤ、ブルガリア紛爭に任命された聯盟調査員が理事會で發言せることもそれは具體的事情に於て今回と性質異なり先例とはなし得ぬ

一、調査團の最終報告完了しわが意見書提出となり理事會が開かれた審議主體は理事會に限らるべく然らざれば我が意見書を侮辱し報告書を基礎とする今迄の諸手續を無駄にすべし

一、從つて調査團の發言範圍は報告書の說明補足に限らるべし

松岡代表の非凡の辯力
ホテルへ引揚げて
和服姿で鯛の刺身に舌皷

【ジユネーヴ廿四日發】本日の理事會は開會以來の感激的大場面を展開し松岡代表は一流の押しの論理と非凡の辯舌を以て議場を壓した而して今日の勝利は日本にやましいところなしとの信念と日本六十餘州の血が燃えてゐるといふ自覺あるためである、語學や雄辯では顧維鈞に歩があるかも知れぬが松岡代表がその一流の壯辯「滿直に自分に向つて物ないへ」と一矢酬いた時顧の後に控へた顏惠慶が伺敵がやつつけられた樣に相好を崩したのは支那代表部の內部的軋轢の現れで心あるもの、嘲笑を買つた、今日の理事會で松岡代表が聯盟が東洋と日本を破壞せぬ限り日本は聯盟に忠實だらうと公式に決意を表明し滿場にショックを與へ外人記者も「これではんさうに松岡が判つた」と度膽を拔かれた形、この空氣の內で獨代表ノイラート男、クローデルの二人が微笑をたゝへつゝ松岡代表の發言にうなづいてゐたのが人目を引いた、かくてホテルに引揚げた松岡代表は和服に着替へ「戰ひは之れからだ」と若い記者を戒めながら鯛の刺身に舌皷を打ち側近の連中と釣りの話し等して綽々たる餘裕を見せた

松岡代表語る

【ジユネーヴ二十四日發】松岡代表語る

今日の應酬は面白かつた、大學生に返つた氣持だつた大分こみ入つたが國民に知つて欲しいのは報告書中の不充分な說明補足するならいゝが最終報告を作り我等の任務終れりと明記しながら內容を變へたり理事會の討論に加はるは不穩當だといふのだ聞くとリツトン卿等は報告書變更の要なしと決めたそうだがその事自身越權だ、面白かつたことにドラモンド總長が引用した二先例が恰かも余のいはんとするところをいつてくれたことだこの點につきサイモン英外相とはつきりしてゐなかつたが散會して余の說明を聞きは、あさヤツと判つたやうだつた

調査團會合

【ジユネーヴ二十四日發】リツトン調査團は本日午前十一時より二時間に亘り聯盟事務局に會合左の件を決定した

一、報告書には何等の變更を加へざること

二、リツトン委員長起草の右の旨の聲明を理事會において讀上ぐべきこと

但し理事會に於ける日支兩國代表の意見發表完了を見るまでその聲明をなさゞること

三、日支兩國代表が意見發表後必要とあれば調査委員會をもう一度開催すること

四、委員會はその報告に關し依然全會一致的意見の一致を有してゐると諒解せらる

五、委員解散時期はなほ未定

なほ我代表部は昨日理事會で松岡全權がなした調査團問題に關する留保につき我立場を宣明せる覺書を各委員に配布した

デ・ヴアレラ氏の無軌道議長振り
ド事務總長を怒らす

【ジユネーヴ二十四日發】理事會議長デ・ヴアレラ氏とドラモンド事務總長の間に開會以來屢々手違ひを生じ之を以て本國に於ける英とアイルランドの紛爭を反映せるものに非ずやと見らるゝに至つた卽ちドラモンド氏は調査團をしてリツトン報告の內容變更必要なき旨を答申せしめ理事會の責任を調査團に轉嫁し之を總會に移牒する手筈なりしもデ・ヴアレラ議長は本日の會議で又もドラモンド總長の定石を狂はせ散會に際しリツトン報告の審議に入るべき旨を宣した斯くて理事會議長は事務總長の筋書を狂はせ理事會を無軌道ならしめドラモンド總長は憤慨してゐる

理事會日程

【ジユネーヴ二十五日發】二十五日午後三時三十分開會の理事會第四日の公開會議では先づグランチヤコ地域に關するボリビヤ、パラガイの紛爭次にイラク、シリア國境問題に關する報告書を審議した後初めて日支紛爭問題に入る事となつた

……に都合よく解決する策についての協議をなした

顏を首席に
日本側に對抗

【南京二十五日發】支那側では日支紛爭を總會に移牒するに日本が反對し居るを重視し成行を注視してゐるが結局日本の法理的反對により全會一致可決は困難と見て法理論を以て對抗するには顧維鈞では太刀打困難と見て外交部は法理に明るく論調愼重なる顏惠慶を首席代表として發言せしめ日本に對抗するに決した

米の冷淡な態度に外交政策轉向
歐洲戰債國への影響

【ジユネーヴ二十四日發】米政府が戰債問題に關し英佛その他歐洲債務國に甚だ冷淡なる態度を表明の結果、これがジユネーヴの軍縮會議並に日支問題討議に重大影響を及ぼすに至つたと各方面から頗る重視されてゐる、殊に事毎に米政府の意向を迎合せんとする傾向のあつた佛政府は、對日政策も舊に復しつゝある事が看取される、一方英國側も軍縮並に日支問題に關し米戰債問題に關連し政策の變更は來さぬと稱してゐるが聽くとも精神的には相當影響あらう

イタリー輿論
前途を悲觀

【ローマ二十四日發】イタリーでは聯盟の日支問題解決に全く悲觀的見解を懷き前聯盟代表デマリニー氏の如きは聯盟は徽濕的行爲を繰返す事を以て滿足し事實上日支兩國を隔離せしめてゐる問題を放置するのが落ちであらうとの意見を述べ、他方イタリー一流のレストデルカルリノ紙はジユネーヴにおけるアメリカの策動を痛擊し左の如く論じてゐる

滿洲問題は若し紛爭當事國が日本と支那のみなら自ら解決の途は就くであらうが、支那の背後にアメリカが控へてゐる、松岡代表の眞の敵手は顏惠慶ではなくしてアメリカ代表デヴイス氏で、氏は過般のロンドン、パリ、ローマ各地歷訪中單に軍縮問題ばかりでなく滿洲問題をアメリ[illegible]繞した問題があるやに見られてゐる

九國會議問題で探りを入れたか
米代表、松岡代表會見の目的

【ジユネーヴ二十四日發】米代表デヴイス氏は午前十時三十五分スイス駐劄公使ウイルソン氏と共にホテルメトロポールに松岡代表を訪問會談四十五分その後更に松平大使と三十分會談したが、會談內容は絕對極秘に附されてゐる、しかし聞知する所によれば日支紛爭處理に窮した聯盟當局は救ひをアメリカに求めつゝあり、日支紛爭事件を聯盟から離れて九ケ國條約國會議に移牒せんとする策動を爲して居る模樣だが、九國以外にソウエートも勸誘せんとの肚らしくこの探りを入れたものと考へられて居る

昭和八年度一般會計豫算案閣議決定
公債總額八億九千萬圓

【東京二十五日發】內務省土木事業費に關する三土、山本兩相の紛議も收まり內相病氣のため唐澤土木局長は閣議に先だち高橋藏相と會見し內務省の確定豫算案を提示したので閣議は二十五日午前十時開會、高橋藏相よりこれが報告承認を得、來年度一般會計豫算の確定を見た、次いで高橋藏相は

來年度總豫算はいはゆる非常時豫算なるため成るべく後年度に亘る國庫負擔を避けたが全體として見るに多少後年度に亘るもののあるもこれ已むを得ぬ、公債發行限度を變更したといふ說あるも最初から軍部關係を除き八億以內に止めんとしたのでその變更はなかつた、財政の將來は心配を要せぬ、卽ち時局匡救費軍事費は後年度には減少し歲入は財界回復につれ增加する旣に軍需工業及び農村景氣に回復の徵がある、將來の財政は悲觀を要せぬ

と述べ零時散會した

內譯

【東京二十五日發】明年度一般會計豫算內譯左の如し(單位千圓)

項目	金額
經常部	一、二八八、三一一
臨時部	九五一、〇一四
普通歲入	五四、六一一
公債金	八九六、四〇三
計	二、二三九、三二五

卽ちこれによれば公債總額は八億九千六百四十餘萬圓であるがその內譯左の如し

項目	金額
電話事業公債	一六、六七六
滿洲事件公債	一八六、三一二
歲入補塡公債	六六〇、六五〇

各省別

【東京二十五日發】昭和八年度一般會計豫算は二十五日の閣議で左の如く正式決定した(單位圓)

項目	金額
經常部	一、三五七、三九六、七八七
臨時部	八八一、九二八、九四〇
計	二、二三九、三二五、七二八

各省別內譯

省	經常部	臨時部	計
皇室費	四、五〇〇、〇〇〇	—	四、五〇〇、〇〇〇
外務省	一五、九九五、三五六	一〇、三九五、四六二	二六、三九〇、八一八
內務省	四九、五六七、四九四	一六八、八四一、六〇〇	二一八、四〇九、〇九四
大藏省	四三三、一三六、九二六	四〇、八七七、六三五	四七四、〇一四、五六一
陸軍省	一七二、〇一三、一〇九	二七五、八七〇、一四三	四四七、八八三、二五二
海軍省	一七八、八二二、四一一	一九三、七八三、九二七	三七二、六〇六、三三八
司法省	三二、八二六、六九〇	一、六六三、五九九	三四、四九〇、二八九
文部省	一二九、二八〇、九七三	二二、五四六、一六八	一五一、八二七、一四一
農林省	二八、八八〇、九四七	八八、七七五、七一四	一一七、六五六、六六一
商工省	五、二七四、五四九	八、五〇三、四八八	一三、七七八、〇三七
遞信省	三〇五、一四四、二二七	四四、七九〇、八五二	三四九、九三五、〇七九
拓務省	一、九五四、一〇六	二五、八八〇、三五二	二七、八三四、四五八
合計	一、三五七、三九六、七八八	八八一、九二八、九四〇	二、二三九、三二五、七二八

政局の動き
今議會も無事に切拔けるか
注目すべき政友の態度

難色を傳へられた明年度豫算の編成も無事一段落を告げたので、政府側では政局小康と觀て來議會に臨むべく諸般の準備を進めて居る、一方政治季節に入つたので大小策士が暗中或は明中種々の飛躍を試み——尤もこれは政治季に年中行事のやうなつきものではあるが——從つて各種のデマが盛に飛ぶ、齋藤子の宮中入り宇垣總督の政界進出等端睨すべからざるものがある、だが齋藤子自身の發意による進退は暫く別として、政局の推移に重大な役割を持つ政友會の態度が次の議會前後において如何やうに轉向するであらうか、これが問題である議會に絕對多數の威力を擁する同黨內にも前議會當時の如く現下非常時局に鑑み現內閣の無力に堪へずとする强硬論者も尠くない

卽ちこの一派は現內閣組閣當時の情勢はフアツシヨ要望、議會否認乃至軍部の政界進出、資本家撲滅等の混亂時局に當面しこれ等の雲氣によつて偶然齋藤子の出馬となつたのである、素より齋藤子自身何等經綸抱負の持合せがあつた譯ではない、從つてかくの如き混亂狀態が緩和せられ、時局收拾が一段落ついたとすれば、齋藤子の面目も立つたことであるから、次ぎは憲政常道に還元すべきであると稱し、積極的に政機の轉換を計らうとして居る、更にこれは無論痛感するところであるが、政黨(民政黨も政友會もその他の政黨も同樣)に對する國民の信望は未だ全く回復せりと斷ずることは若干躊躇せざるを得ない、それ故に政友會としては尙暫く隱忍自重して內部の統制を鞏固にし機に應ずる大方針の下に靜觀の態度を持すべきであるとなす自重論者も亦有力である

政友會の內部がかくの如き情勢であるから、その對議會策も豫想し得ないが、恐らく後者の穩健論に落つくものと觀られてゐる更にまた政黨以外の或一派は變態的政權の移動がクーデターによらず穩健なる方法によつて現在の程度に靜止し得たのであるから、次ぎも亦直に憲政常道でなく引續き强力內閣を實現せしめ內治外交の根本的建直しに邁進すべきであると做し、又民政黨多數の空氣は前二者何れにも同意し難いとしこの反映が當然宇垣說內田說を生ずるに至つた如くである、しかしながら傳へらるゝ齋藤子勇退說も、同子の肚裏を叩いたものもなく且つ同子の性格、閱歷から類推して斯く極めて無雜作に政權を抛げ出すが如きはあり得ないと解すべきであらう

更に非常時豫算は編成せられ、その成立の責任解除は來るべき議會に俟たねばならぬのであり勞々政局は政府見解の如く小康を保ち今議會も亦大なる波瀾を見ることなく無事終末すべきであると觀るのが本筋であらう(東京支社一記者)

張學良の時局意見

【北平二十四日發】張學良は本日午後支那記者に對し左の如き意見を發表した

余が今回南下せる理由は蔣介石に北支の軍事狀況を報告し宋財政部長と財政問題を商議するためでいづれも圓滿に運んだ、余の杭州行については日本側では國防問題に關係あるかの如く傳へてゐるが、單に該地の航空學校を參觀したに過ぎない、黑龍江方面の最近の狀況については拔數日間詳細は判明しない、熱河の狀況も極めて複雜して居り馮玉祥の態度に就ても一槪に斷言する譯にも行かない、馮玉祥の態度については種々謠言があるが余は右は全然事實でないと信じてゐる

最後に學良は察哈爾首席宋哲元の辭職は何等馮玉祥の問題と關係ないと否定したが、馮玉祥と宋哲元との關係より推してその間餘程複

戰傷病勇士を送迎致しませう
廿六日午前七時大連驛到着
廿八日午後四時照國丸出帆

一木宮相愈よ辭任に決定
後任には小山現法相

【東京二十五日發】齋藤內閣成立當時から諸般の事情で辭意を抱いてゐた一木宮相は後任問題その他四圍の事情は容易にその決行を許さぬので今日まで延びてゐたが最近いよ〳〵最後の決意を固め曩に西園寺公を京都に訪ひ決意を披瀝して諒解を求めた、これに對し西園寺公は時局多端の際留任を希望したが宮相の決意固く遂に老公もこれを容れ爾來西園寺公、牧野內府、一木宮相、齋藤首相等の間に人選中のところいよ〳〵司法大臣小山松吉氏を推すに意見一致を見、目下各方面の諒解を求めつゝあり右濟み次第今月末か遲くも來月初めには正式決定を見るものと豫想さる、なほ小山法相の後任は和仁大審院長說有力にして關屋次官も辭職すべしと見らる(寫眞は一木宮相)

牧野內府も辭任決定
後任は倉富樞相

【東京二十五日發】一木宮相の引退と共に牧野內府も亦辭職することゝなつた、內府後任は倉富樞相が殆ど決定的である【寫眞は牧野內府】

國債二億圓の發行要項

【東京二十五日發】大藏省發表=政府は滿洲事件費、鐵道事業費及び朝鮮事業費に充てるため日銀引受で公債二億圓を發行することゝなつたが一般市場金利低下、公債價格の騰貴の趨勢より見てその利率は四分半とした、發行要項左の如し

一、國債名稱　四分半利國庫債券(い號)

一、發行額、額面二億圓　內滿洲事件費分一億五千六百四十萬五千八百圓、鐵道事業費分三千萬圓、朝鮮事業費分千三百五十九萬四千二百圓

一、發行價格　九十六圓五十錢

一、償還期限　昭和十九年六月一日まで

一、利率　年四分五厘

一、利廻步合　複利四分九厘、單利四分九厘七毛

河川港灣豫算
大藏省議で承認

【東京二十五日發】內務省は問題の時局匡救土木豫算の改訂に關して二十三日省議において新規河川港灣繼續費を閣議決定通り八、九兩年度限りに短縮することに決定し、二十四日朝來改訂案を大藏省に提示して交涉を重ねたが大藏省では省議の結果內務省案を承認し首相、鐵相等の諒解も得たので二十五日の定例閣議に右豫算案を附議し八年度歲入歲出總豫算案と共に正式に決定することゝなつた

米穀統調會

【東京二十五日發】米穀統制調查會は廿四日午後一時再開、統制の根本趣旨につき質疑應答あり午後四時散會した

小磯參謀長招待
中央滿蒙協會

【東京特電二十五日發】中央滿蒙協會においては目下上京中の小磯關東軍參謀長を主賓とし丸の內日本倶樂部にテイ・パーテイを開催、[illegible]伯、阪本、菊池兩男爵、芳澤前外相、田中大使、高山東拓總裁、加藤鮮銀總裁その他數十名出席し小磯參謀長より最近における滿洲の實情につき有益なる講話を聽取し懇談一時間半にわたり午後四時半散會した

宇垣總督動靜

【京城二十五日發】宇垣總督は二十四日午後一時東京を出發二十五日夜釜山上陸直に海雲臺溫泉に投宿し二泊するが其間釜山沿線水産試驗場等を視察の上二十八日朝歸任の筈

首相內府訪問

【東京二十五日發】齋藤首相は本日午後三時內府官邸に牧野內府を訪ひ要談した、宮相、內府更迭に關するものと察せらる

穗積技師着京

【東京特電二十五日發】滿鐵本社鐵道部の穗積技師、石原參事の兩氏は交通問題に關し主務省と打合せのため今日上京、丸ビル支社において先づ大淵理事と會見主務省に對する報告に關し打合をしたが一週間滯在の筈

入學前の幼兒教育

◆…知識階級の家庭では、よくまだ小學校へ入學しない前の子供に、小學校の一年二年程度のことを、すつかり教へ込む母親を非常に多く見かけます、片假名を讀み、加へ算がわかり、自分の名を漢字でかけるやうに教へ込んで、そのお母樣は得々とされてゐます、しかしこれはお粥しか食べられない赤ン坊に、御飯を食べさせるやうなものであります

◆…あまり分不相應に頭をつかはせることは、子供を神經質にし、同時に變な早熟兒にしてしまつて、小學校へ入學してからも唯生意氣にばかりなり、先生も扱ひにくゝて、困るやうな子供になつてしまひます、つまり子供らしい純眞さがなくなつてしまひます母親としてはよく考へればなりません

◆…もつとも子供も六、七歳になると色々なことを、非常にきゝたがるものですが、さういふ時には、子供の要求通り教へた方がよいのです、唯母親の虚榮から、他所の子供に負けぬやうにと、小さい頭にむりやり色々なことをつめ込むのは是非やめて貰ひたいものです

どえらいアンコーの兄弟分 こゝに掲げた寫眞はあるシドニーの漁夫が出漁中に捕へたスチングレー(あんこうの一種)で同地方でもこんな逸物は珍しくいさゝか氣味惡がられてゐるさうです

お正月用に 水仙の栽培
支那水仙と蟹づくり水仙
◇…今が植ゑごきです…◇

▼…朝ら かさな私どもの心に注ぎ込んで、いつもゆとりを與へてくれた鮮かな草花も日毎に加はる寒さに、全く地上から緑濃い姿を消しましたが、これに代つて一寸の注意を拂ひさへすれば簡單に誰でも花を咲かせられる支那水仙があります、これは今植ゑますとお正月には綺麗な生々した花を眺める事ができますから一つ試みて下さい

▼…先づ 支那人の店で水仙の根をもとめます、根は堅りは惡くてもしつかり質が充實(重い)してゐれば結構です、芽が横の方に出ても差支へはありません、却て面白い枝ぶりとなりませう、たとひすわりがよくてもフワ〳〵と輕いものは芽の出る部分が尠く、場合によつては芽が出ない事があります

▼…根が 手に這入りましたら土をブラシでそつと落し、枯た皮を少し剝ぎとり、水盤に水を少量入れ根が乘る大きさの脫脂綿を入れ根をその綿の上にのせて強い光線を避けて凍らない程度の寒い部屋におきます、暫くする中に根が四五本出てまゐりますから前の綿を取ります、芽は面白いほどぐん〳〵伸び、蕾も出て來ます、こゝまでは間違ひなく誰にもできますが、素人は蕾だけで湊ませ、花は失敗に終る場合が尠くありません、これは餘り乾燥したお部屋においたためで蕾が出たら必ず一日に二、三回霧をふきかけてやりますと必ず失敗なしに花を咲かせることができます

▼…水盤 の水は根が痛まぬやうに綺麗な水を時々換へてやります、水仙の葉は餘り大きく伸びない方がよいので寒い部屋におきさへすれば葉の成長を防げます、これは白か土色の水盤に植ゑておくと正月の贈り物としても大變喜ばれるものです

▼…次に 蟹づくりの水仙といふのがありますが、これは葉が波狀になつて出るので店に「蟹づくり水仙」の根といつたら賣つてゐます、しかし普通の水仙の根を自分で細工しても結構できます、根の下から三分上つたところを横に三分の一ほど切り、切つた方の上皮だけを少しづゝ剝いで蕾のところまで來ましたらやめます、すると粘が出て來ますからこれを水で洗ひ落します、二、三日こうして粘を洗ひ落してゐますと粘が出なくなります、この間は根を光線に當てぬことです、でないと色が赤色に變つて來ます、それから前述のやうに水盤に植ゑますと蟹の足のやうな波狀の葉が出て來ますその他の手入れ法は前と同じです

毛織物の手入れ
ブラシやアイロンを 始終おかけください 斯んな効果がある

毛織物 は綿織物や絹織物に比較して汚れるのが遲く、汚れても大抵表面にとゞまり大して深くよごれないものです、ところが塵になりますと表面に凹凸の多い目の細かな絹や木綿物には表面に附くだけであまり中へ入りませんが、毛織物ですと組織があらく表面がもや〳〵してゐますから中まで入りこんでなか〳〵とれません、ところが塵の中には無數のバクテリアやアルカリや害蟲の卵などいろ〳〵なものが含まれて居り殊に都會地の塵埃には恐ろしい結核菌その他の傳染病菌なども無數に含まれてゐるのですから實に危險なお話です

動物性 の纖維は殊にアルカリに弱く、害蟲の卵は孵化して幼蟲となりますとさんざん毛を喰ひ荒します、傳染病菌の害毒に至つては申すまでもありますまいですから日常手まめにブラッシをかけて毛の間に塵をとゞめない事が何よりです、そのブラッシも强すぎれば生地をいためますし、あまり腰が弱くては深く徹りませんから適度のものを選び布の毛並に從つて一方へさつさつと輕く掃くやうにしてかけます、ブラッシを行きつもどりつ使ひますと地をいためるばかりでなく塵が停滯してよく取れません、外套のやうな厚地のものはよく

日光に 曝して乾燥させ棒の樣なもので塵を强くはたき出した上でブラシをかけるとよくとれます、袖口や衿まはりなどは脂肪がついて特によごれ易いから時々揮發油で拭きとる事も忘れてはなりません、毛織物の保存上ブラッシと並んで必要なのはアイロンをかける事です、一體毛織物は縮れてゐる原毛をのばして織つてあるのですから少し濕氣にでも會ひますと再び元のやうに縮まうとします、空氣中には多分の濕氣がありますので仕立上りの時には立派にアイロンで引のばし形をつけたものも日がたつに連れて空氣中の濕氣を吸つて縮まつて來、形もくづれます、ですから時々アイロンをかけて縮んだものを元の樣に伸ばし形をとゝのへる事は洋服を若返らす

第一の 方法です、ただアイロンをそのまゝかけても效果が尠いし、直接にアイロンを當てるといやな鏝光りがしますから豫じめ霧吹でしめりを與へた上糊をぬいた金巾か天竺木綿を一枚かけてその上から當てれば綺麗になります、アイロンによつて形がシャンとするばかりでなく、日光に當てゝもなか〳〵死滅しない細菌や蟲の卵もこれで完全に絶滅させる事が出來ます

冬頻發する 咽喉と耳の疾病 (1)

關東廳旅順醫院耳鼻咽喉科部長 大藤敏三

滿洲の冬季に入ると一般に耳鼻咽喉の疾病が增して來る樣に思はれる、これは該器官が呼吸上氣道の第一戰に立つてゐるためで外界の變化は先づ最初にこれに影響するのは當然である、戶外寒冷の氣溫に吹きさらされた時鼻腔から抵抗力の少い者は自然の威力の前に屈伏させられる、常々弱點を有するならば、先づ最初に其處が冒される、健康であつて未だ咽喉、耳の病氣を病んだ事の無い人でも上記の理由でその被害率は他の體內臟器のそれに比較して甚だしい事は思考される、自然の氣溫も一原因であるが、日常目擊する他の重要な原因は人爲的にこれを助長する場合である、戶外は甚だ寒く室內は馬鹿に溫かくその出入には無頓着で、結局夏と冬とを一瞬に入れ變へる場合人間生體は著るしい打擊を蒙るのである。滿洲生活はこの感が深い、內と外とを略平等にするか、これが不可能の時は人爲的に內と外とを平等にするために防寒具その他一切の正しい使用法に留意すべきである、昨年より本年にかけて約一年間の旅順市における急性扁桃腺炎乃至その膿瘍の數的統計を調べると一月、二月の極寒期に却て減少して居る事で十月、十一月、三月、四月が最高を示してゐる、夏季の如く氣候風土の緩和の候には殆ど絶無である これ等は寒季から暖季或は其逆でも兎に角氣候の激變のある時に增發する事を物語つてゐるものである、だからわれ〳〵の生活においてもこの點に留意してその衣食住の三點を合法化して行くことは甚だ適宜なことと思ふ

滿洲婦人歌壇

角谷靜江

○かくろなるでつきに立てる人ありて流星のごと煙草火さべり

○弟の墓邊に四つ葉のくろしばの生えしは摘まず歸り來にけり

○夕近き墓邊に一人ゐる靜けさのかなしくなりて亡弟よび見ぬ

○戀絆捉らへんとしてふさ觸れし赤錆びし銃片に思ひさびしも(戰跡)

○寺兒溝の岬くらしも夕まけて歸りの海は波立ちにけり

家庭顧問

鼓膜を破り耳鳴と難聽 恢復は絶望でせうか

【問】本年四十歳の男です、十七八年前はげしい爆音のために鼓膜を傷けまして最初の一日は何も聞えぬ位でしたが其後シイシイと耳鳴りが致しまして難聽を來しました、唯今では對話にも不自由で困つてゐます、その間ある程度の治療はいたしましたが效果が見えないでそのまゝ放つてゐますが恢復は絶望でせうか、併せて最も輕便で有效な補聽器を御教へ下さい(招音生)

爆音のほかに原因がありさう、更に診察を受けよ

森本辨之助

【答】爆音によつて內耳の迷路震盪を起し或はその時內耳にごく少量の出血があつたのかも知れません、それで耳鳴りと難聽が來たのでせう、若しさうだとすれば十七八年經過する前に一程度に止まつてゐる筈ですが其後漸次聞えなくなつて來るやうだつたら或は他に遠くなる素質があるのか知れません、殊に兩方ともさうだとすると原因は何か他にあるやうに思ひます、今一度專門醫について充分に診察を受け適當な治療を施さないと或はもつと難聽を來すかも知れません、補聽器は滿洲では取扱つてゐる店がないやうです、內地へ行かれたついでにでも東京の長島醫療器械店か京都の堂坂醫療器械店でお選びなさい、補聽器にもいろ〳〵種類がありますが人によつて適不適がありますから實物に就て試驗の上選擇されたがよいでせう

冬のスポーツ ネクタイ出現

次から次に殿方のネクタイにも流行を見せ、一頃いろ〳〵滿洲國旗をあしらつたネクタイが喜ばれてゐましたが、全世界人の興味をひいたロサンゼルスのオリムピック熱に吹き飛ばされて影を潛め、オリムピックマーク入りのものがもてはやされました、しかしこれもシーズンが過ぎて、これから冬のスポーツが展開されやうとしてゐますが、機をうかゞふことの早い商人によつて冬のスポーツネクタイといふのが早速市場に目新らしく出ました、これは冬のスポーツ、アイスホッケー、ラグビー、スケートやテニス、ハイジャンプ棒高跳、ゴルフといつたものが細い白線で織り込まれたもので、地質は純繻で、色合は紫紺、グリーン、コゲ茶など、お値段は二圓五十錢見當です

ミッタンポンコ (53) キヨシ画

ミツタンノポンコハマダユメヲミテイマス。

シマツタ

ミツタンヨクトビアガルナア

ツカマヘタゾ。

アトツタトツタ

滿日各地版

地方治安の維持と軍民分治の確立へ
奉天省警備司令官于氏の下に地區警備司令部成る

【奉天】軍民分治制の確立と地方治安の維持に警備の充實を計るため奉天省警備司令部は左の五ケ所に地區警備司令部を設け、匪賊掃討に伴ふ王道樂土の實現に努力してゐる、地區警備司令部で統轄する縣は左の如くである
一、瀋海地區司令部（山城鎭）輝南、金川、柳河、海龍、東豐、西安、西豐、清源の八縣司令官小將田德勝
二、中央地區司令部（奉天）瀋陽、鐵嶺、撫順、開原の四縣司令官董國華
三、安奉地區司令部（鳳凰城）寬甸、本溪、鳳凰城、安東、岫巖、莊河、六縣、司令官李壽山小將
四、遼陽地區司令部（營口）遼陽、公安、蓋平、海城、盤山、遼中、復縣、營口の八縣司令官于殿中
五、大虎山地區司令部（大虎山）法庫、新民、北鎭、新民、黑山の五縣司令官傅有彥
しかして各地區は數ケ營と連を各縣に配備し、奉天省警備司令官于芷山の統率下にある本部からは特別の騎兵第一、二團と衞隊團が配屬されてゐる、警備司令部は軍政部の指揮を受け軍は執政の直裁であり地方の掃匪が使命で國防軍ではない

政治工作開始

【鞍山】遼海聯合地區治安維持會組織のため來鞍中の遼西地區警備工作派遣員謝秋濤、畔地清兩氏は農商聯合會に於て政治工作事務を執りつゝあつたが愈々諸準備も整つたので二十五日から來月八日まで十四日間に亘り管内一圓の政治工作を實施することに決した
二十五日大揚旗堡、二十六日大乾勾子、二十七日小北河、二十八日達都牛錄、遼中縣、二十九日劉家窩棚、三十日唐馬寨、一日臘家堡、海城縣、二日劉二堡、三日黃泥窪、四日高家窩棚、五日韓家堡子、六日大脳嗹背、七日接官堡、八日五來屯

老北風討伐に海寬出動す
二三日中に大激戰か

【鞍山】匪首老北風の首級を引提て歸順する事を約束した海寬は二十二日揮下部下三百名を率ゐて海城縣西方樂より老北風の根據地たる臺安縣黃沙坨に向け出動したが南部總自衞團長吳寶豐は部下吳寶山をして騎馬隊五百名、步隊二百名、計七百を海寬援護のため出動せしめたが狀況に依つては更に五百名の增援隊を出動さす準備を整へて居り二三日中に海寬と老北風の大激戰が交へられる模樣

村長等を招集

【鞍山】遼西地區警備工作鞍山支部では二十四日午後一時から海寬の地盤關係六十餘箇村の村長並に有力者を鐵道西支部劇場に招集して政治工作を行ひ上田大隊長から一場の訓話があつた

崔恩甲潰走

【鞍山】匪賊頭目崔恩甲は鞍山守備隊の討伐を受け一時安奉線方面に遁れ杜子升の一味と行動を共にして居る内又も鞍山守備小林山砲隊の砲撃に遭ひ潰走したが最近隊相屯方面に潜入し頭目徐温和と二十三日夜一大決戰が行はれ崔恩甲側は散々に討ち負かされ崔恩甲は全く身を以て遁れ柳匠屯に於て一味を集め爆返さんと試みたけれど勝に乘じた徐恩和の猛追に遂に總崩れとなり全く地盤を放棄して鐵道線路を橫斷西方に遁走した

邊防の歸順式

【海城】牛莊を根據として附近一帶に跋扈を恣にしてゐた邊防は八月以來幾度か縣公署及び我官憲へ歸順を申出でゝゐたが機到らず遷延遂に今日に及んでゐたが過般來邊防頭目自ら縣公署及び我官憲に出頭して誠意を示すに至りいよいよ來る二十六日正午野砲聯隊練兵場に於て歸順式を行ふことになつた

敎化に電燈
一月からつく

【吉林】去る九月二十八日工事に着手して其の完成を急ぎつゝ有りし敎化滿電支社は去る十月中旬漸く基礎工事を終り目下內外の諸設備に專念中であるが既報の如く來年一月から石油ランプが電燈の全盛に變つて輝くことになつたが十月末現在內鮮人間だけで約千五百餘燈の申込があり滿洲側を加へての豫想二千三百燈を超えるものと見られ益々有望の域にある

避難鮮農の水稻縣で刈取て保管
楊遼陽縣長の盡力

【鞍山】鞍山警察署の盡力に據つて本年遼陽縣第五區隆昌州並に吉洞峪に鮮農を派し水稻耕作に從事せしめたが匪賊の脅威を受け全部鞍山に避難し來つたところ該水稻は其後地主に於て刈り取り海城方面に搬出し密かに賣却された等の噂があるが、夫れは一部不良分子の惡宣傳にて實は楊遼陽縣長の盡力に依つて地主及村の有力者の手で全部刈取られ各耕作者別に收穫高を示し保管されて居り至急受取りに來られたしと縣廳から通知があつたので鞍山警察署高等係に於ては二十四日避難鮮農を呼出し右の旨を傳へ搬出方法其他に就て種々協議する處あつた、更に鮮農代表は二十五日遼陽縣公署に到り具體的方法を定めた上近く隆昌州に赴く模樣である

臧省長歸奉

【奉天】臧式毅省長は遼民政廳長金井總長、永尾氏等の出迎へに廿一、二の二日に亘り……

西豐縣近況
（一）經濟と文化の一般

一、一般情勢

西豐縣は人口約卅二萬（內日本人六九、鮮人一、七二七）行政、財政、文化、敎育、衞生の整備に奉天省の模範縣たる體貌を具し、就中治安の維持は縣民一致自衞熱心の旺盛なことは滿洲國內稀にみるところであらう、隨つて本年八月以降縣內に匪賊の侵入したこと絕無にして本縣に隣接せる西安、東豐、伊通、懷德、清原の諸縣に比して全く別天地を形成してゐる
調縣長は事變發生以來匪賊の跳梁を顧念して豫めこれに備ふべく商務總會、農務會等の縣內有力者と協議の結果、縣內壯丁より成る自衞團を組成し匪賊の襲擊を撃絕せんことを期し、左記要領による隊員を募集した
團團長は地方有力の地主をもつてこれに充て團員は原籍を本縣に有し利害を等しくする村內の純良頑健な壯丁を選任し各保證人を附することゝし村民村治自衞の責任感を倍加し官民一致これを訓練した結果匪賊に對し異常な脅威を與へるやうになつた、この自衞團ではその賞罰を明らかにし傷痍病者の治療、殿死者遺族の弔慰等（例へば隊長八百元乃至千圓團員五百元乃至八百元）を直ちに支給する結果團員は賊襲に遭ふも勇敢にその持ち場を死守し賊に內應する等のことは曾つてなかつたと放言してゐる
本年五日豫め高粱繁茂期における匪賊の潛入を慮り各縣境の四分の三に塹壕を築き且つ各要地に千餘の砲臺を築き團員を配置し晝夜の別なくこれを監視した結果、全く匪害を避けることが出來た
その治安警備上特記すべきものは通信網の完備である、今から三年前調縣長の着任とゝもに各村各部落に電話網を設置した結果、匪賊出沒の報は隨時に縣城及び附近各村落に達するので直に相支援し得ることになつた、治安と通信網の關係は全く本縣にその適例をみることが出來る

二、財政狀態

財政狀態は極めて良好にして奉天省內においては省財政廳より借款してゐないものは本縣のみであるといはれてゐる、本縣は永く滿鐵線開原の背後地として經濟的要衝を占め特產を初め輸出入貨物の集散地であつたが瀋海線の敷設と東北軍閥の營口呑貨策によつて事變前までは漸次凋落の大勢を辿つてゐた、然るに滿洲事變の發生に伴ひ往時の盛況を恢復することが出來た
本縣が經濟的彈力に富み（普通農家の耕地面積平均廿四天地）財政整備の狀態は省內隨一と稱せられてゐるについても明らかであるやうに治安維持力の充足は縣つてその比較的富裕な財源と官民の協力にある、就中現縣長調廣民氏に對する全縣民の信望極めて厚くその獨裁的努力に傾倒してゐる結果今日を招來したといふことが出來る、自衞團の給料は團團長月三十元、團員九元である
縣內主なる農產物產額は大豆三十萬石、高粱十五萬石、雜穀五萬石にしてその他石炭は石人溝、十八戶、丁大營、大石咀子の四ケ所年產額三萬五千噸に及び燒酎は九十萬斤を產出してゐる、流通紙幣は日本銀行券、朝鮮銀行券、現大洋、奉天洋等である、商務總會で調査した縣內の物價左の如し（金額は大洋元）

品目	單位	價格
大豆	百斤	[illegible]
牛肉	一斤	[illegible]
豚肉	同	[illegible]
雞	羽	〇、三乃至〇、五
米	石	二八
大麥	同	五
小豆	同	八
大豆	同	一六
高粱	同	七
豆粕	枚	一、一〇
粟	石	一五
木炭	千斤	四〇
白菜	萬斤	百二〇
葱	千斤	二〇
馬鈴薯	萬斤	一八〇
燒酒	斤	〇、一二〇
醬油	同	〇、三〇
雞卵	百個	四
支那ソーメン	斤	〇、一二
白砂糖	同	〇、二五
紅砂糖	同	〇、二三
元酒	同	〇、二二
豆油	同	〇、二〇
鹽	同	〇、〇七
糖子鍋	斤	〇、四〇
餠乾	同	〇、三〇
煙草（粉包）	大包	四、〇五
煙草（哈德門）	同	一、四二
煙草（騙利德）	同	一、〇〇

新生活戰術 運轉手志望殺到
奉天における增加ぶり

【奉天】生活戰術は運轉手へ……奉天における自動車の運轉手の試驗は來る廿八日奉天署に於て施行されるが試驗ある度每に志願者が著るしく增加してゐるのには驚かされる、今回の受驗者も既に三十名を突破し中には朝鮮美人もある、しかしたものも朝鮮美人もある、しかも運轉手の現狀を見ると奉天には自動車（管內）が二百三十臺ばかりあるが運轉手は三百名でそれも事務を置いたまゝ所在不明となつたりして運轉手は非常に不足となつてゐる正に現在の運轉手は不況知らずの引張りだこである係員の話によると
各方面から非常に運轉手を志願して來るやうになつたのは不況が齎した一現象に違ひなからうが受驗者の多い割合にパスするものが少いのには驚かされる奉天で受驗するもの、中には鐵嶺、本溪湖、開原、蘇家屯から出て來るものも多いが、就中奉天の受驗者の成績が最も惡く四十名も受驗して合格者僅に三名か四名さいふ心細さで卅人受驗して一人も合格しなかつた事もある奉天における運轉手の給料は食事をつけて三十圓實へば好い方である

フイギユアスケート俱樂部

【奉天】フイギユアスケートの普及と向上を圖るため今回滿洲醫大の山口博士を中心として奉天にフイギユアスケート俱樂部を組織すべく同好有志者によつて計畫が進められ目下會員募集中であるが同俱樂部は趣味の會として之に趣味を持つもの、何人を問はず入會を希望してゐる、そして同俱樂部ではフイギユアに關する座談會を開き、練習指導を行ひ更に他俱樂部と聯絡を取り研究普及を圖ることゝなつてゐる近くスケート場が出來上り次第盛大な發會式を擧行するが會費としては別に徵收せず必要な場合にのみ之を徵收することゝなつてゐる希望者は奉天圖書館谷戶氏まで申込まれたいと

「はと」で直に城內に向つたが各縣の治安維持と財政問題その他重要事項に關する首腦者の協議會を催すと

奉天警察の無電臺本年中に完成せん
期待されるその運用

【奉天】滿洲における警察署の敏速なる通報聯絡と警備力の充實を圖るため關東廳では多大の犧牲を拂ひ大連、安東、新京、奉天の四警察署に無電臺を建設することゝなり奉天署では既にこの工事に着手し事務室を樓上の講堂に隣接して改築中である、本年中には完成し明春早々之が運用に取り掛り之が技術員も不日着任することとなつてゐる、この無電臺は前記各警察の聯絡を取るのみならず警官隊が出動した場合にはその警官に小無電機を持參せしめ本署と直接聯絡を取ることになつてゐるが、この無電臺は日本で最初の試みであるのでその運用は非常に期待されてゐるが奉天署も山砲に步兵砲に機關銃に步騎兵銃に拳銃に各種の警備器完備と共に警備力は愈々增大して來た譯である

煙突の取締り

【奉天】關東廳では火災防止のため管內における煙突の取締令を本月十日附で發布し實施することゝなつたので奉天署に於ても去る廿一、二の二日に亘り煙突の現狀調査を行つた處煙突短小なもの五百卅六、可燃物と接觸したもの百八十九、掃除不十分なるもの百六十七、繼目不完全なもの九十、破損せるもの百廿八その他を合計すると實に千二百八件の多きに達したため是等に對しては直に取換へるか修理するやう一々通達する處あつたが取締令公布の日より三ケ月內に修理し完全なものとして置かなければ取締令により處罰される譯である

餓と寒さに窮し留置場入り希望
哀れな無職の鮮人

【奉天】餓と寒さに窮した揚句無實の罪を自白して出でパンに代へんとした鮮人……慶尙北道外南面新村里生れ無職美濃樂（二二）は去る二十二日夜驛前派出所に來り「私は本年六月朝鮮商州裁判所に勤務してゐる時知人の金六十圓五十八錢を橫領致しましたからどうぞ手續きを願ひます」と突然申出たので係官もこれは容易ではないと直に該當手配のもの調査してもそれらしいものもなく拠は喰ふに困つた末無實の犯罪を作り警察の留置場入りを圖つた模樣があり目下尙州に照會中である、生きんがために自ら求めて警察の留置場に入らんとする彼の生活戰術には何人も呆れてゐたがこれも社會の不況の生んだ一現象である

蘇家屯署異動

【蘇家屯】蘇家屯警察署は十一月二十二日附を以て左の異動を發表した
一、陳相屯駐在を命す巡査部長眞崎政一
一、妙香町派出所取締を命す巡査石川源七
一、赤城町派出所取締を命す巡査石原忠
一、渾河派出所勤務を命す巡査秋行島一
一、陳相屯派出所勤務を命す巡査小林伊雄
一、妙香町派出所勤務を命す巡査名越繁雄
一、本署內勤を命す（高等係）巡査打越庄吉
一、直轄警備勤務を命す巡査齋藤三治
一、驛取締事務を命す巡査大我後雄

勞農通商支部新京に移轉

【新京】蘇聯國營通商部はハルピン大連に支部を置きハルピンは北滿一帶大連は新京以南の南滿地帶一帶の蘇聯の對滿貿易の統制統一を圖りつゝあつたが滿洲國の成立後政治關係の中心は漸次新京に移り軍司令部全機關の移駐は益々其の感を深からしめてゐるが東支鐵道に於ても奉天にあつた辨事處を新京に移轉せしめ現在に於ては新京は滿洲國は勿論滿洲に各種機關を有する國に於てもその中心勢力は漸次新京にうつりつゝあるを以て從來の大連に於ける通商支部は地理的に非常なる不便を感ずるので通商部に於ては新京移駐を考案中であつたが愈々決定を見たので近く移轉の模樣で目下具體案研究中である

森島氏送別會

【奉天】奉天俱樂部では來る二十七日（日曜）午前十一時から總領事館において近くハルピンに榮轉する會長森島總領事の送別會を擧行し次いで午後一時から會員家族慰安會を催し模擬店や餘興を添へる筈である、なほ公會堂內の同クラブは久しく軍に借上げられ今後も第〇〇〇團の司令部となるので過般役員會でクラブ存廢を協議した結果今後總領事館內に移し月次會その他の集會を行ふことになつた

兵制發布記念日
旅順における記念會

【旅順】來る二十八日旅順民政署主催の下に昭和園に於て開催される我國兵制六十周年記念會は當日午後六時から來內山民政署長より挨拶を兼ねた講演に引つゞき松花江沿岸の匪賊討伐に親く參加健鬪を樹てた旅順重砲大隊中隊長中村少佐の「兵制六十周年を迎へて」と題し晴次大尉の「松花江沿岸に於ける匪賊の狀況」又事變以來上海、北滿に轉戰した有名なる平賀旅團の下に馬占山をして最後の末路を興へしめた步兵第十五聯隊中隊長小尾哲三大尉は目下負傷の爲め旅順衞戍病院入院中特に請ふて「上海事變に參加しての所感」と題し尙又佐世保鎭守府附海軍主計中佐池澤英男氏は「海軍兵に關する話」と題しそれぞ趣旨有益なる講演を行ひ最後に關東軍秘藏に係る時局映畫を撮影する事となつた
根據部に降下樹間の粗皮及地被物の間に潜伏集合し最も捕殺し易く夏季の驅除に比し十數倍の効果があるので旅順民政署農務課に於ては一般農閑期の折柄徹底驅除に努力することゝなつた

◇鞍山　二十七日大連滿鐵道場に於て擧行される全滿柔道有段者團體優勝爭奪戰に鞍山警察署から白鳥五段、玖村三段、宮武二段、遠藤二段の四名が出場することに決定した

◇奉天　市內住吉町五番地藤本ため（四八）假名＝は去月廿四日奉山線滿鐵子料理店眞砂屋事藤本まさ方に來り同料理店で酌婦稼業中のため娘きみ子（一八）に對し金錢の無心をなしたがきみ子は只今持ち合せてゐないからと斷つた處ためはきみ子の錦紗の着物、衣類その他數點と現金四圓を取り、ために同伴して來た養女藤本みつ子（七つ）を置いて廿六日同地を去り奉天に來て卅五、六歲位のつばめと何處ともなく姿を晦したといふのでまさはその筋へ搜查願ひを出した

◇金州　來月四日普蘭店に於て開かるゝ金州、普蘭店、貔子窩、瓦房店の四警察署對抗柔劍道段外者試合に金州警察署から參加する選手は左の通り決定した
△劍道　北川部長、溜田部長、古賀、谷口巡査、補缺清野刑事
△柔道　菅井部長、下重、北永、矢ケ崎、鹿谷巡査、補缺下田巡査

蘇家屯記者團

【蘇家屯】各機關が完備し一躍一大都市を編成し將來とも期待の多きに鑑みて玆に大連、奉每、奉天大滿、滿日の各新聞支局は相提携し記者團を組織し十一月廿三日新嘗祭祝日を卜し午後六時三十分より官民有志四十名を招待し料亭喜鶴に於て結團披露宴を開催した、一同着席するや團長高橋能鶴氏一場の挨拶をなし杉町警察署長は官廳側を代表し謝辭を述べ次に有光地方委員議長は祝辭を述べて歡をつくし午後八時散會した

登樓して自害

【奉天】廿四日午前十時頃市內浪速通り紙店永田洋行店員藤城市太郎（二三）は柳町九番地料理店鯨波樓に登樓し酌婦八千代事花田八重子（二三）を敵娼として遊興してゐたが突然藤城が鞄を開くから剃刀を借して呉れぬかと云ひ出したので八千代が剃刀を探しに行つてゐる間に藤城は隣室の押入の抽斗にあつた果物用のナイフを取り出して之を咽喉部につき刺し深さ一寸に達する二ケ所の傷を負ひ血に染まつて苦悶中を八千代が發見して大騷ぎとなり直に回生病院に擔ぎこみ應急手當の結果一命は取止めた原因不明であるが聞く處によれば店の金を使ひ込んだ結果ではないかと云はれてゐる

會と催し

四平街洋樂會演奏會【四平街】四平街洋樂會の第十二回演奏會は二十三日午後七時より俱樂部ホールにおいて擧行されたが當夜は熱心なる洋樂ファンの外特に當地滯在中の騎兵隊、飛行隊の兵士を慰問の意味で招待したのでホールは稀有の滿員にて大盛況だつた

四平街電燈落成祝賀【四平街】四平街電燈會社の新築落成祝賀式は既報の如く二十三日正午より新事務所三階大同會館に於て擧行されたが參列者は當市の官民有志の殆ど全部網羅する二百餘名にして、野頭富田專務の開會の辭が兼ねた挨拶があり、續いて南滿電氣株式會社、滿洲電氣協會の各代表並に梨樹縣長代理の祝詞朗讀を終へ最後に山岸地方事務所長邦人來賓を代表して祝辭を述べ滿辭を述べて各代表で各その讚を致して午後四時散會した

鞍山滿洲側の警官慰勞【鞍山】鞍山滿洲側の警官慰勞會は鞍山滿洲側の巡警前哨がなり林鐵開採鑛所附近十數ケ村の村長並有力者百數十名は滿洲事變勃發以來日本官憲の努力に依り匪賊の來襲を見なかつた事に對し二十三日權林開に席を設け小岸巡査部長外十數名を招待し警察官慰勞大會を開催したが頗る盛大であつた、斯うした滿洲人の美しい心は日滿親善の上に大いに意義深きものがあつた

保々理事記者團招宴【奉天】滿洲國協和會中央事務局常任理事に就任した保々隆矣氏は二十五日午後五時からヤマトホテルに在奉新聞、通信記者其他各關係者を招待し、協和會本來の使命を遂行するため各方面の意見を聽き一夕の晚餐を開催した

金州公學堂學藝會【金州】金州公學堂南金書院では二十四日同講堂に於て初等科四年以上の學藝會を開いたが觀衆千餘名、場外に溢るゝばかりの盛況で小學校六年女子の特別參加を加へて三十六種のプログラムに觀衆を熱狂せしめて午後五時終了したが二十五日も引續き初等科三年以下約七百名が父兄參觀の前に行ふ筈である

旅順放送

▲鮫島町々内會では二十三日一金四十六圓也を警察機へ献金した
▲驚江町江崎新太郎氏方では二十三日三女正子孃（三）死去二十四日午後三時西本願寺にて葬儀執行
▲旅順公會堂では二十六日午後一時二十分から學藝會を開催する
▲觀世流正謡會では二十五日午後五時から第二十三回月例謡曲會を開催、小鍛冶、女郎花、俊寬、紅葉狩の他仕舞に岡部かなめ嬢の敦盛、古澤治子孃の菊慈童、高木美喜嬢の田村（切）があつた

各地片々

◇旅順　旅順管内に於ける松蟲驅除に關しては各部内共協力不斷の努力を拂つてゐるが昨今は越冬のため害蟲は殆んど

國境大黑河市は宛然地獄の街
徐景德の虐政に苦しむ住民
皇軍の入城を待望

【チチハル】滿洲國北邊の國境大黑河市中は徐景德軍に支配せられて青天白日旗を揭揚して居るが、住民は物資の缺乏と反滿軍の重稅とに困り只僅に生を保つてゐるに過ぎず南方に避難せんとすれば之を銃殺すると威嚇し、價値なき紙幣を亂發して住民を困難の

ドン底 に陷きつゝ、尚頑迷なる徐等反滿軍匪共は馬占山の生存を宣傳なして今にも舊軍閥の時代來ると說きつゝあるも、愚昧なる住民も今は全く反感甚だしく小興安嶺以北に一日も早く日滿軍を迎へその大黑河入城の日の近からんことを待望して居る、今夏の水害以來

食料は 只の一物も入らず僅かに黑河江石頭甸子、二十河司訥河屯方面より極少數の食料に細々牛馬に均しき物を食しさながら地獄の町と化して居るが、近日來日本軍來るの報に反滿軍警共に不安に陷き、司令官徐景德、韓樹業等は妻子や財產をなして手にせる中國々幣をブラゴエに在る中國領事館に送る等多大の

動搖を 來して居ると、尚アームル河上流沿岸に住居して居る日本人は支那人の姿になつてゐる女等十數名ありと云ふも、此等日本人は彼等反滿兵匪に今尚見出されずに避難して居り一歩も外出なさず、一日も早く日軍の入城を祈りつゝあると

松尾部隊歸る

【四平街】去る十一日〇〇線を出發以來〇〇地區の掃匪、政治工作業に從事し偉勳を樹てた服部混成部隊の中堅松野尾部隊の松野尾少佐以下〇〇〇名は特種隊〇〇〇名と共に數々の偉勳を輝かせて四平街市の東方哈拉山門方面より沿道を隊伍堂々來四し驛前廣場に於て休憩の後戎衣の儘市中の民衆にそれぞれ分宿し二十四日午後七時十分發臨時列車にて赴奉した

公安局で不逞分子嚴查

【吉林】吉林省會公安局では追々犯罪期に瀕したので犯罪の豫防として局員を督勵し尚又附近の匪賊が我が皇軍や滿洲國軍のために擊退されて逃走當市街にも侵入の形跡あり赤化宣傳員やその他不逞の徒が不穩文書の配布するなどを前以て防止するため各分局に命じこれが嚴查及び防止方を通令して治安維持に努めることゝなつた

拜泉攻擊の我軍の奮戰ぶり
敵匪の損害は莫大

【チチハル】(十一月二十二日午前十一時駐齊日本軍部發表)茂木騎兵部隊は拜泉に在る鄧文匪を攻擊する爲去る十六日安達站を出發以來極めて不良なる道路に惱まされ乍ら所在の兵匪を掃蕩して二十日夕主力を以て拜泉に一部を以て三道鎭に入城した其戰鬪の狀況は槪要次の樣である

一、主力は十七日午前八時頃安達縣城の北方に去る約十粁老虎崗附近で約三百の匪賊を攻擊し之を東北方に擊退して馬五十、小銃三十及多數の彈藥を鹵獲した我に損害なし

二、次で午後三時頃滿楔街基附近に於て約五百の匪賊と衝突敵は屍體八、小銃八、彈藥多數を戰場に遺棄して東北方に潰走した我損害負傷一

三、黑谷部隊は三道鎭に向つて前進中二十日三道鎭西南方に於て南方に逃走中の匪團と交戰して之に多大の損害を與へて擊退した、敵の戰場に遺棄した屍體は五十を下らない、我損害戰死騎兵少尉吉田吉之助他兵二

鹵獲品多數

【チチハル】(十一月廿二日午前十一時駐齊日本軍部發表)高波騎兵部隊は一部隊(河野部隊)をして敵を三道鎭方向に追擊せしめたが同追擊隊は途中敵の野砲一門を鹵獲して夕刻拜山屯(拜泉東方約二里)に到着した、鄧文匪は拜山屯を經て更に東北方に退却を續けてゐる、高波部隊主力は拜泉を搜索の結果野砲二門、拳銃、小銃、同彈藥、迫擊砲、彈藥多數を鹵獲した、之に因つて僅に裸炳珊の野砲は全部我軍が鹵獲した譯である

人見人情大佐鹵獲品
前列左よりロシヤ製マキシム機關銃、獨逸製重機關銃、迫擊砲、後方は軍旗、立てるは人見大佐

歷史的地にゐて邦家のため盡す
鄕軍チチハル至誠會
皇軍入城記念日に決議

【チチハル】帝國在鄕軍人會分會チチハル至誠會が去る十九日のチチハル入城記念日を機會として臨時總會を開き且記念會を催したるは既報の通りであるが其總會の席上決議せる決議文並に宣言書は左の如くである

宣言

一、皇軍の決死的活動と東北三千萬民衆の自覺的躍起により光輝ある大滿洲國の成立を見我帝國率先して之が承認を敢行してより吾人の責務愈々重きを加へたり然るに我帝國は內經濟的思想的不安に襲はれ外弗的帝國主義、思想的帝國主義との間に介在し且近くリットン報告に基き國際政局爲に紛糾せんとす加之滿洲にありては兵匪未だ跳梁を逞うしつゝあり吾人は此難局に直面し身命を賭して友邦と協力しその建國をして有終の美を收めしむると共に國內の不安を一掃し昭和維新の偉業を完うし以て邦家を泰山の安きに置くは之の使命なる事を信じ殊に吾人の遠くは沖、橫川を始めとし志士近くは滿洲事變の勇士の血を以て曠野を染め護國の化したる嫩江河畔の歷史的地に在り其偉業を事ける邦家の爲すこと多々あるを痛感し茲に左の決議を爲す

決議

吾が皇道正義の大則を邪曲とする者あらば吾等は斷乎排擊し併せて國防の第一線にありて非常時國難に殉するの覺悟あるを神明に誓ふ、昭和七年十一月十九日、帝國在鄕軍人チチハル至誠會

家傳の名槍を陣中に携帶
人見人情部隊
北滿轉戰記

かくして敵を殲滅した皇軍は漸く引揚げることゝなつたが人口三四萬の村林をそのまゝにして置いては再び賊が集結する恐れがあるので軍を殘さねばならぬ、然し玆に大部隊を殘しては今後の戰鬪に差支へる程に兵が少い、止むなく八家子の自衛團と稱する一團を村林に入れ、特にわが軍から一小隊及び山砲一門をつけて守備に當らせたが、この自衛團たるや從來

叛軍 の一味であつたが皇軍の到着と共に自衛團と自稱し、兎も角歸順したから今後の守備に當らせた譯だが實に心細い守備兵である、然しこうでもしなければ到底わが兵を割く譯にゆかぬのだ又去月二十八日から本月四日にかけて巴彥に於ける才濱部隊を討伐した時も少數の部隊を以て九千の敵に當つたのである、少數だりとも臆する處ではないが、みすみす損害を大ならしめる許りである巴彥の占領後皇軍は敵を

追擊 し西方に逃れた約六百の兵をそのまゝにして、乘馬討伐隊を以て七馬架にその主力を追つた、乘馬討伐隊と言ふのは支那馬に步兵を乘せ機關銃、山砲を持たせたのだが、本年九月創設されて匪賊討伐には非常な效果がある、七馬架を掃蕩したが巴彥が再び敵の手中に陷るを恐れ、直に巴彥に引返さねばならぬ有樣、そして引揚げる時には吉林軍を入れて置かせたが、之が又元馬占山軍下であつた程で、隊長の如きが將校と要談中

發砲 する如き無作法であまり信賴は出來ない、河獻はわが軍の引揚げた後七馬架に入り巴彥を窺つてゐる、……理をしてゐるので折角討伐してもすぐ賊の手に歸る如きは往々の有樣で、多くの戰死者の努力も泡に歸してしまふ、北滿に於ける主な匪賊部隊の討伐が一段落し吉林軍が今少し信賴し得るやうになるまで是非共

增兵 せねば駄目だ、……

小包の殺到に公主嶺局繁忙
局長室まで山積

【公主嶺】著るしく增加しつゝある小包郵便物の到着に沿線各郵便局はこれが整理配達に多忙を極めてゐるが就中公主嶺郵便局……殺到する小包郵便物數は每日大小二千個以上を算し……

四平街青聯

【四平街】支部長不在の爲め延期してゐた青年聯盟四平支部では廿三日新嘗祭の佳節を卜し四平街神社々頭に高附支部長各幹部參集し、永岡社司の修祓に依り解散奉告式を舉行し名譽ある武藤閣下の感謝狀及聯盟支部は神社に奉納を終へ此處に燦然たる歷史を持つ青年聯盟支部は春を待たず櫻花と散つて行つた

最近吉林の滿洲側經濟狀況
年末と共に活況を呈せん

【吉林】事變以來滿洲側一般經濟狀況は各所に亘り匪賊の橫行に依り不振の狀態を保ちて未だ其の域を脫せず追々と匪賊も歸順又は四散して特產の出廻りにもなれば少しは活氣を呈するものと見られてゐる、然し附近に比較して省城一帶は匪賊の害もなく稍良好と見られてゐるが今參考までに數字的統計を示せば次の如くである

預金九月分國幣二、七〇七、六二四、〇八六金票四三、七七一五六銀洋七〇、三一四、〇〇鈔票二一一、八一八、二二……

十月中の遼陽金融經濟狀況

通化郵便局事務を開始

海と空と (38)

高杉晋一郎作 橋本清史畫

手紙 (十)

母は近所へ買物に出てゐた。綴窓を通して僅に入つて來る風も外の熱氣にむれて温かい欠伸のやうな感しか無かつた。正子は、縫物の中に埋まつて針を運びながらうつらうつらと額に汗を滲ませてゐた。

此の一兩日、兄から歸連の便りのあるのが待たれて仕方がない。兄や母と海岸へ遊びに出る餘暇を持ちたいと思つての最近の仕事振りは母も少し無理だと制止する程の勵みだつた。だがたのしみを前にしての過勞は少しも苦にならなかつた。もう殆ど豫定の仕事は終つて暑い盛りの十日間ほどは自分で自分に滿足して休暇を與へることが出來ると云ふことが彼女に甘へるやうな喜びを感じさせた。兄が歸つて來れば、日頃客らしい客も無くひつそりと靜まつてゐる家の中が客の出入りを見るやうにもなり打揃つてキネマの一つも見に行くこともあり、何かなしの賑はしさが訪れるのも彼女の一つの喜びであつた。

そんな事を考へながら物尺で傍の鋏をかき寄せやうとしてゐた正子はふと玄關の方にことこと云ふ物音を聞いて手を止めた。母か知らと思つたが母の氣配とは違つてゐた。彼女は立上つて四疊半から玄關へ出て行つた。

と、彼女はそこの框に茫然と立ちすくんで了つた。

「やつは 見附かつて しまつたか」

彼女にそんなに驚かして了つた事を感じもしないやうに悠然と靴を揃へながら笑つてゐる兄は、まだ立つたまゝでゐる正子の胸を顎で小突くやうにしてあがつて來た。

「どうした」

「知らない」

「何を知らないんだ、ん、敎へてやらうか」

全く傍から見てゐると莫迦々々しいだらうほど、他愛もない子供のやうな冗戲け方をする兄妹だつた。

正子はずん／＼六疊へ蹤つて來てべたりと再び縫物の間へ坐つて了つた。

「おい／＼そんなに拗ないで一つたのみます、手拭を絞つて異れないかね」

トランクを部屋へ運びながら、もう何處かへ上衣を脱ぎ棄て了つた達也は、首筋のあたりをべとべとになつたハンケチで拭つてゐたワイシャツは汗でびつたりと背中に喰付いてゐた。昔から人並はづれて汗つかきの兄は相變らずの汗かきのまゝ見出すと云ふやうな事までもが正子の胸をくすぐるやうに悦ばせた。

「手拭ならそこよ、かゝつてるでせう、水なら水道から出ます」

「おつかないんだな。さうかい水が水道から出るかい」

そんな事を云ひながら達也はそこへ座つて早速トランクを開き始めた。殆ど書物で一杯だつた。その間へ何か少しづゝ細々した物がまがつてゐた。

「土産で一つ御機嫌を取らうかな……暑いれ、どうも……」

書物をひつくり返しながら不器用な手つきで、砲彈の破片で作つた花活けや、忠靈塔せんべいの箱入などを取り出してゐる兄の顔は冗談を云つてゐてさへ、妙に消へない嚴粛さを持つてゐた。そのこめかみの邊から頰を傳つて可笑しい程次から次へ汗が流れてゐた。

「ええと、ところで手拭は何處だつたかね」

正子はたうとう噴き出して立上ると、手拭を絞りに臺所の方へ出て行つた。

「お母さんは買物だらう」

「あら、お逢ひになつて？」

正子は臺所から聲を送つて來た。

「いや逢はなくとも五感でわかる」

「嘘」

笑ひながら絞つた手拭を持つて來ると、それを兄の手へ渡して、正子は早速、用意してあつた新しい浴衣を簞笥から引出し始めた。その妹の横顔を、達也は初めて見でもするやうに、つくづくと、肌を脱ぎながら眺めてゐた。

新刊紹介

▲**美人畫の描き方**（伊東深水著）所謂美人畫と稱するものは風俗畫の一分科であり、この風俗畫は過去江戸時代に於ては一般に「浮世繪」と稱へられ、これは重に美人畫を中心として役者繪及び風景畫を含んだ木版畫の一派を指していふ名稱であつた。玆に本書は美人畫に對する是非の意見は兎も角として鏑木清方氏を師とする著者は專ら現代世相を寫す「美人畫」に就いての研究者である、著者は日本畫の學習に就いて全くの素人、卽ち未だ繪筆さへ握つた事のないやうな人が單に文字の上のみからで複雜なる繪畫の技術を學ばうとすることは不可能であるが故に、尠くとも一般的日本畫の技術、卽ち繪具を溶くとか線を引くとかいふことを一通り心得て居る者として美人畫に志す人の爲として著したものである先づ習技から技術、製作に移り仕上までを說き更に實習、草畫美人畫小史に就いて述べて懇切を極めてゐる（定價一圓八十錢、發賣所東京市麻布區十番地崇文堂小賣部）

▲**消防式辭挨拶集**（日本消防新聞社編）表彰弔詞祭文等各消防集會の式辭挨拶を集めたるもの、消防組頭就任の挨拶を始め百五十六篇を收む、市町村有識者消防組員諸氏にとり至便の參考書なり（四六版二四〇頁總クロース、定價九拾錢、東京芝區愛宕町一丁目、大日本消防學會發行）

▲批判（十一號）時代は逝く（如是閑）永遠相下の社會學（新明正道）民族主義と國際主義の相剋（市村今朝藏）日本國家資本主義の展望（四方田敏郎）機械的ファッシズム論を嗤ふ（貝島兼三郎）フランスの對サヴエート政策の研究（岡次郎）明治社會運動史正誤表（田中惣五郎）孤立國家主義の退却（長谷川萬次郎）批判には必然より自然への十五年、インフレーションを繞る二つの流（四方田）貿易果して好調か（四方田）平和政策の對立（佐久間）支那の全面動搖の意義（福岡）景氣はオッタワより（後藤）（定價六十錢、發行所東京市中野區上ノ原町六番地我等社）

▲青泥（第三一號）定價十錢、發行所大連市能登町十番地大連川柳社

▲つはもの（第三六九號）定價四錢、發行所東京市牛込原町三ノ八つはもの社

けふの放送

大連 JQAK 十一月二十六日

▲午前七時 ラヂオ體操
▲午後五時五十分 ニュース
▲六時 童話（子供の時間）「乞食になつた蓮ちやん」高橋直

（以下內地中繼六時三十分）▲歌謠曲（兒童唱歌コンクール）男聲イ、冬景色文部省唱歌ロ、スキー新尋常唱歌、女聲イ、海文部省唱歌ロ、田舍の冬新尋常唱歌（一）熊本（二）廣島（三）大阪イ、隨意曲修業秋の曉北村秀晴作詞作曲ロ、隨意曲朝の歌文部省唱歌 神戸兵庫尋常小學校兒童伴奏永野秀次郎、大阪市高津尋常小學校兒童伴奏若尾平太（四）名古屋イ、隨意曲加藤清朝作詞フオスタ作曲名古屋高田尋常小學校兒童伴奏原田義高ロ、同夕の星新尋常唱歌、名古屋山口尋常小學校兒童伴奏家田ふじ子（五）東京イ、隨意曲松島、東京市杉並第一尋常高等小學校兒童伴奏榛新太郎ロ、隨意曲夢の人形、東京藤吉師範學校附屬小學校兒童伴奏中村ミツ（六）仙臺イ、隨意曲星の世界、杉谷台翠作詞コンプラース作曲、仙臺市立尋常小學校兒童、伴奏勝俣俺賀ロ、隨意曲朝の歌、文部省唱歌、仙臺市東二番町尋常小學校兒童伴奏武山信春（七）札幌イ、隨意曲夕の星新尋常唱歌、札幌師範學校附屬小學校兒童伴奏柴田四郎ロ、同みかゝすば唱歌、札幌市大通尋常小學校兒童伴奏米澤道三郎

▲連續浪花節（八時）田宮坊太郎終席早川燕平

（以下大連放送局より八時三十一分）

▲清元「白井權八」鈴ケ森夢の場浄瑠璃旅順清元喜代見太夫、同旅順同喜代菊（壽久蘭）三味線旅順同喜代榮（やよい鈴子）同旅順同喜代紫（新花月紫春）

▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

第十二回 滿日特選碁戰

先相先先番 三段 長谷川章氏 ／ 四段 渡邊英夫氏

—【9】—

●一六一ル十一 ○一六二ワ八 ●一六三チ八 ○一六四ワ九 ●一六五ワ七 ○一六六チ十二 ●一六七リ十二 ○一六八リ十一 ●一六九リ十三 ○一七〇ト十一 ●一七一チ十三 ○一七二ト十三 ●一七三ヌ十一 ○一七四カ十二 ●一七五チ十二 ○一七六チ十四 ●一七七テ十五 ○一七八テ十七 ●一七九リ十六 ○一八〇カ七

對局者の感想

白曰く 一六二と付ける手が生じて一七〇と先手に打つ事になつては負けはないと思ひます

滿洲日報
十一月廿五日發行
（明治四十年八月二十五日第三種郵便物認可）

わが主張を無視せば斷然既定方針を實行

繼續委員會對策を訓電

【東京二十五日發】外務省着情報によれば問題解決に手を燒いた聯盟理事會はいよ〳〵問題をそつくり總會に送附し近く十九國委員會を開催せんとの形勢決定的となり、日本が反對するも聯盟側は理事會より總會へ問題を移牒するは手續問題なりとの解釋を以て日本の反對を一蹴すること必然的となつたが、外務首腦部は二十四日之が對策につき協議の結果

一、日本は滿洲問題に對する聯盟規約第十五條の適用に反對であり、從つて同條に基く總會又は十九國委員會開催には反對なるも、理事會が手續問題として多數決で採擇する際は強いて抗爭もせず明確なる反對留保を附するに止む

一、十九國委員會が開かれた場合は松岡全權を說明員として出席せしめ日本の主張を開陳せしむ

一、同委員會の論議が日本の主張を全然無視するが如き場合には躊躇なく既定方針を實行す

といふに意見一致し、直にジユネーヴの代表部にその旨訓電したが、之により日本は一應聯盟の策謀を默認することゝなるが、それと同時に聯盟に對する我政府の不信頼が增大しつゝあるは看過することを得ない

【ジユネーヴ廿四日發】十九國委員會議長ポール・イーマンス氏（ベルギー代表）は廿八日ジユネーヴへ來ることゝなつた、よつて同委員會は早ければ廿九日には開會し得る譯で、理事會が問題を速かに總會へ移牒せんとしてゐる際同氏の來壽の報は非常な注目を惹いてゐる

【ジユネーヴ二十四日發】理事會における日支問題討議は調査團權限問題に引つかゝり紛糾を重ね益々面倒となつたので一日も早く理事會審議を切上げ臨時總會に回附せんとあせり出したが我代表部は飽く迄當初の主張を貫徹すべく作戰をこらしてゐる

東洋モンロー問題

善意的に諒解進行

松岡全權、米代表會見

【ジユネーヴ二十四日發】アメリカの特使デヴイス氏は約束に從ひ二十四日午前十時半ホテルメトロポールに松岡全權を訪問して種々會談、同十一時十五分辭去したが會談の內容は先づ松岡全權が前日デヴイス氏を訪問の際述べた東洋モンロー主義に關し更に突込んだ意見の交換を行ひ、松岡全權から東洋平和の確立、延いては世界平和維持のためには右の外途なく、聯盟その他が東洋問題に無理解に口を出すのは抑々問題を紛糾せしめた原因なる旨、重ねて力說し、デヴイス氏も亦前回の會見後熟慮し來れる所見を忌憚なく述べ、次いでアメリカの聯盟における日支紛爭審議に對する態度につき說明したものと信ぜられてゐる、而して東洋モンロー主義問題は勿論結論に達せざるも、會見の際の空氣より見て、右に對する兩者の善意的諒解は可成り進行しつゝあるものと信ぜられる、會見後松岡全權は語る

實に氣持の良い會談だつた、今後も何回も懇談することを約束した、デヴイス氏のアメリカの希望する所は日支親善のみと強調した、それ以外の事はいへない（寫眞はデヴイス氏）

今日も理事會續開

【ジユネーヴ二十四日發】二十五日の理事會は午後三時半（滿洲時間午後十時半）開會と決定した

小國代表の排日的策動

【ジユネーヴ二十四日發】本日の會議でスペイン代表マタリアガ氏

日支兩代表論戰

險惡な空氣に傍聽席は滿員

第三日の聯盟理事會

【ジユネーヴ廿四日發】前日日支兩國代表の論戰と松岡全權對デ・ヴアレラ議長の渡り合ひで頓に緊張した理事會は二十四日第三回會議を開いた、開會前早くも險惡な空氣を孕み傍聽席は文字通り立錐の餘地なき滿員、顧代表は大きな鞄を抱へて入場、松岡全權は相變らず悠揚として席に着き、顏見知りが增えたので會釋したり握手したり如才がない、斯くて午後三時四十二分（滿洲時間廿四日午後十時四十二分）デ・ヴアレラ議長開會を宣し支那代表顧維鈞を聽く

滿洲の現狀を理事會は研究せよ

顧支那代表の所論

顧代表は昨日に引續き「松岡全權の所說に對し更に敷衍して述ぶるところあるべし」と前提して左の如く述べた

余は松岡全權の昨日の所說中或る點は中心的問題にあらざるを以て敢て之を取上げず、それ等の點に對しては公式文書を以て答ふべし、松岡全權の立場はまさに不利の事件を辯護する法律家の如きものである、松岡全權は余に對し田中首相上奏文の眞實性の證明を求められたが、滿洲において現實に起つた事實は之を證明するに充分である、日本はロシアその他諸外國と多くの秘密條約を結んだ（と攻擊し）更に滿洲の秩序は從前よりもより良く保持されてゐるとの松岡全權の所論を攻擊し）理事會は日本の所論が果して正當なりや否やを判別する前に、先づ今日の滿洲の現狀を研究する必要がある、余は理事各位に對し次の諸問を提起したい

一、九月十八日事件は正當なる自衞的處置なりや否や

二、滿洲國は民衆の自發的意思によつて形成されたるものなりや否や

三、日本は聯盟に對して約束せる通り撤兵したりや否や

四、日本は滿洲における軍事的形

松岡代表は立つて顧代表は田中首相の上奏文の眞實性に關する余の質問に對し單に滿洲に關する日本の政策を云々したのみで上奏文が捏造なることを認めた譯だ、日本側は支那政府が排日ボイコットを奬勵援助してゐる事實を證明する支那政府の幾多の秘密文書を持つてゐる（とてリツトン報告書の附屬文書中に在るボイコツトに關する多くの文書を引用言及し）余は理事各位が此等の文書を熟讀されんことを希望する、ボイコツトに關する支那代表の言明は此等文書の述べてゐるところと全く矛盾してゐる、

支那代表の言明は報告書と矛盾

支那は泣言を並べ聯盟を誤用

松岡代表反駁要旨

支那代表は余に對し眞正面から相對するの用意がないやうに思はれる、支那代表は余が橫道に外れてゐると非難されたが、何ぞ知らん支那代表自身が橫道に外れてゐるではないか、それは兎も角顧代表が只今自問自答された質問については日本は「否」に非

勢の重大化を阻止したりや否や

余は此等のいづれに對しても「否」と答ふるものである、若しそれ日支紛爭は果して平和的方法によつて解決し得らるゝやと問ふ者あらば余は「然り」と答ふるに躊躇しない、日本が滿洲の現狀變更を拒否するのは聯盟及び全世界に對する挑戰であると日本が我々をなして信ぜしめんとする如く聯盟規約は單なる反古であらうか、日本の滿洲における行動態度はケロツグ不戰條約を以て單に空虛な「署名し得た」るに過ぎぬものとなした、我々は不戰條約に對するこの侵犯に對しては充分の答辯を求めざるを得ない、日本の行動は九國條約をして「景氣良きゼスチヤー」に過ぎざらしめ、又國際聯盟の會議やその決議を以て討論會のそれたらしめた

右を以て顧代表の演說終るや、デ・ヴアレラ議長は松岡代表に發言を許すに先立ち、日支兩國代表に對しては二度宛より演說の機會を與へられない、卽ち松岡代表の演說は今度が二度目であるから貴下の最後の機會であると述べ松岡代表を聽く

ずして「然り」を以て答へてゐるのである、余は明言す、聯盟が日本の存在と相反せず且つ極東の平和乃至極東の秩序を維持せんとする限り日本は常に聯盟と共に與り且つ之を熱心に支持するものである、支那は間違つた泣言を並べて聯盟を誤用してゐる、日本は實行によつて立證してゐる如く忠實に聯盟を支持して來た、なほ述べたい點もあるが、更に文書を以て我々の意見を述べる權利を保留する

と述ぶれば、顧代表も亦この點につき同樣の權利を保留すべきことを要求した、この時デ・ヴアレラ議長は

理事會は二十五日から報告書の審議を開始したいと思ふ、本夜はこれ以上論議を重ねても實質的に問題の審議を遂行させることは出來ないであらう

と述べ討論を打切らんとする氣勢を示したので、松岡代表は議長に對し昨日の保留問題はどうしたかと突込む、之に對し

調査團の權限問題

議長　調査團はまだ解散されたものでなく意見開陳の權限を有する

と主張するや

松岡代表　調査團は報告の內容に關する事以外の質問に回答する權利は持たぬ、若し余の反對が押へられるなら余は調査團各委員に質問を發するであらう、斯くすれば一週間は愚か一ケ月も時日を費すことゝなるであらう

議長　日本代表は誤解されてゐるらしい、余は調査團に對して調査報告を訂正することを欲するや否やを決定するために會合せんことを命じたものに過ぎない

とおどしつけた

松岡代表　議長閣下こそ余の意思を諒解されて居られないやうである、調査團にしてその報告を變更改訂する場合には議長は日本が調査團に對し質問する權利を否定せらるゝとはなからうと思惟する、若し報告書內容が變更さるゝ場合には余は何故に改訂せられたりやを質問することを餘儀なくせられるであらう、而してその質問は一ケ月位は續くかも知れない、我々は調査團はその存在を失つたものと主張する

議長重ねて調査團の存續を主張するので

松岡代表　例へ存在しても報告書以上に亘つて意見を述べる權限は許して居らぬ

と論じ、この時議長は理事會の意見を求めたのでチエツコ代表ベネシユ氏は議長の意見に贊意を表した上、この決定は前例に合致してゐると述べる

松岡代表　余は昨年十二月十日の決議の嚴重なる解釋を求める

次いで

マダリアガ氏（スペイン代表）余もベネシユ代表の意見に贊同する、調査委員に對し一、二質問することは理事間にて非常に要望せられてゐる、若し討論を長引かしめても宜しい、併しその場合には恐らく日本代表はその無經驗の犧牲になるであらうと思ふ

ドラモンド總長（理事會に報告して曰く）聯盟の各委員會に關する凡ゆる先例は同樣なるべきを要す、ジユネーヴに來てゐる、本調査團は今や理事會は同委員會に質問せんとするものである

サイモン氏（英代表）玆に引用された先例は今回の措置の誤りなきを示してゐるものと思ふ、調査團諸氏が我々の求むる共同動作を與ふることが出來ないとするならば、調査團諸氏が毎日この席に列してゐるのは何の意味を持つか、單なる傍聽者としてこの席に列してゐるのではない

松岡代表　我々は手續に反對してゐるのではない、議長の解釋に反對してゐるものであつてそれは原則上の問題である、右に關し日本代表部はその見解を文書を以て提出すべし

と述べ、之に對し議長同意し五時五十五分（滿洲二十五日午前零時五十五分）散會した

滿洲國代表の理事會出席を要求

リ卿に發言を許せば

【東京二十四日發】ジユネーヴにおける日支問題審議はリツトン卿の發言の法律的根據に對する解釋に關し早くも對立狀態に入つたが首席代表松岡氏が現地の事情に通曉し且つ本省の意向を充分體得して居るので請訓らしきものを發さず、本省亦訓令外交の弊に陷らぬやう方針を執つてゐるが、今回の問題に對し次の如き本省の態度を代表部に通達した、卽ち日支問題に關しては第三國介入を許さず、第十五條による總會に對する留保は飽く迄固執すべし、リツトン卿の理事會發言法律的根據につき議長が便宜主義的解釋を執るならば我國は滿洲國丁士源顧問、ブロンソン・リー兩氏を機會ある毎に理事會又は繼續委員會に出席せしめその說明を聽取し得るやう要求すべきである

がその發言中調査團は理事會が任命したが問題は總會に移管されて居るから調査團も總會のものだと云々と述べてゐるが之は聯盟一部の意見を代表する見解として注目されてゐる、なほ彼はチエツコスローバキヤ代表ベネシユ外相等と相呼應してそろ〳〵排日的策動を始めたらしいと觀られてゐる

支那國難協會聯盟に嘆願

【ジユネーヴ二十四日發】聯盟事務總長ドラモンド氏は本日支那國難救濟協會から寄せて來た電報を總會へ傳達したが、右電報はリツトン報告書の文句を引用して聯盟が國際法上の權利と世界平和保持のため努力せんことを主張し例によつて哀訴嘆願を繰返したもの

留保說明書各委員に配布

【ジユネーヴ二十四日發】二十三日の會議におけるリツトン委員會諮問案に關する松岡代表の留保說明書を理事と並にリツトン調査委員に配布した

硫安問題等軍當局諒解

根橋次長歸連談

硫安工場設置運動及びアルミニユーム工業の將來の研究方針について軍當局と打合せを遂げ、更に奉天にある飛行機修繕工場、兵器廠等を視察した滿鐵新波顧問、根橋技術局次長の兩氏は廿五日朝大連着急行で歸連したが、根橋次長は語る

新京では武藤軍司令官はじめ吉田大將等の特務部首腦者にお會ひして來た、要件は主として新波顧問が東京での各方面における交涉經過を說明されることにあつたが

硫安問題は既に吉田大將とも詳しく相談してあつたことであり、滿鐵案の說明も無事に諒解がすんだ、いづれ新波顧問が重役會議で軍との交涉結果を報告されるだらう、アルミニユーム工業は兎に角鈴木氏法が工業的に見て採算上可能であるかどうかを相當な規模で試驗して見たらどうだらうかといふことになつた、然しこのアルミニユーム原料が滿洲に豐富にあるといふもの、今のところ日本で製法としては鈴木氏のパテントがあるだけであり、しかもそれの企業について權利を持つてゐるものがあるし、いざ滿鐵でやるとなればその間の事情が種々複雑になつてゐるからこれからその

諒解だけでも相當の日數を要しやう、奉天の造兵工廠も見せてもらつたが、着々準備が進んでなり、近いうちに仕事を始めることになるだらう、從つて近く職工を採用するとかの話だつたが、事變前同工場に働いてゐた滿洲人職工は大部分奉天に殘つて同工場の開かれるのを待つてゐるさうだからいよ〳〵職工を採用することになれば奉天の滿洲人の空氣は層一層落ついて來るだらう、新波顧問は來月上旬上京される筈だ

劉珍年一兩日中に移駐

劉珍年軍の省外立退きは順調に進んでゐるが芝罘は劉珍年軍の引揚げといふ曾てない大掛りな歷史的光景に混雜を極めてゐる、既報の如くこれに使用する船舶は既に十數隻の徵發を見たが更に廿四日午後政記公司所有永利號が徵發された、傳へられるところによると劉珍年並に幹部一行は一兩日中に乘船の上河北に向ふよしである

履物はスピード

デヴイス氏松平大使と會見

【ジユネーヴ二十四日發】アメリカ全權デヴイス氏は松岡代表訪問後軍縮首席全權松平大使を訪ひ懇談した

松岡首席代表リ卿に勝つ

【ジユネーヴ二十四日發】第三日の理事會が終り議場を退出した松岡代表は、廊下でリツトン卿と顏を合はせと

僕の演說が大變長くてお氣の毒でしたね

と外交辭令に、リツトン卿は

もう二度と自分を現場へやらないで貰ひたい

とやり返す、松岡代表すかさず

貴下もアングロサクソン民族一流のコンモンセンスの犧牲とならぬやう御用心されたい

この出會ひは松岡代表の勝（寫眞は松岡代表とリ卿）

報告書變更せず

調査委員會で決定

【ジユネーヴ二十四日發】リツトン卿以下調査委員は昨日の理事會の決定に基き廿四日午前會議を開き協議した結果報告書には何等變更を加ふる必要を認めずと決定した

リ卿には餘り發言させぬ

【ジユネーヴ二十四日發】理事會の空氣はリツトン委員長に對し餘り發言をさせぬ方針を執る如くで委員會內部でも一致行動を執り難い形勢で調査團の建設問題は餘り發展しまいと見られてゐる

松岡代表米國へ放送

【ジユネーヴ二十四日發】米國無電放送會社は松岡代表に二十四日午後十時米國に對する放送を依賴し來たので松岡代表はこれを快諾した、顧維鈞も同樣放送する模樣

關東廳豫算承認遲延

【東京特電廿五日發】關東廳の來年度豫算は二千九百二十三萬七千圓であり西山財務局長、松崎經理課長は目下この豫算案承認方につき拓務、大藏兩省に對し折衝中であるが、何しろ本省が豫算問題で多忙なのでこれが承認を得るには相當時日を要する見込である、新規事業の目星いものは測候所新設費二萬九千七百圓、上層氣象觀測費二萬八千圓、資源調査、總動員計畫費三萬圓、學級費增加（敎育）六萬圓、鑛業試驗所新設費六萬圓、普蘭店に開港所新設費二萬四千圓その他であるが大體承認される見込であると

人事

▲青木昇氏（旅順警察署長）今回營口より榮轉しその新任挨拶のため二十五日來連、市內各方面を廳訪

▲永井四郎氏（大連民政署長）二十五日午前八時歸連

▲新波忠三郎氏（滿鐵技術顧問）同上

▲根橋禎二氏（滿鐵技術局次長）同上

▲小泉光男氏（滿電技師長）同上

▲粕谷陽二氏（關東軍司令部附）同上

▲佐藤至誠氏（大連製氷社長）同日午前九時大連發新京へ

▲王聘之氏（奉天電燈廠長）同上

▲徐紹卿氏（奉天省公署實業廳長）同上

▲村田俊彥氏（東洋協會理事）同上

▲ピアーソン氏（トーマスクツク社上海支店長）同日午前入港長平丸にて來連

▲グリトン氏（トーマスクツク社東洋總代理店支配人）同上

▲末光高義氏（大連署高等主任）急性肺炎にて廿四日夜瀧谷醫院へ入院

蛇角

「上奏文問題は捏造だ」と突き込まれ、支那代表答へに詰つて「九・一九事件の勃發はその證據だ」は苦しい、苦しい。

◇

松岡代表「眞違つた泣き言を並べて聯盟を誤用してゐる」と眞つ向から一本、唐竹割の辯の冴え。

◇

日支兩代表の論議、雄辯と詭辯の區別いよ〳〵判然。

◇

「死を覺悟して淸淨な氣持ちと

滿蒙の戰慄（161）

直木三十五作　淺枝次朗畫

再生（一〇ノ二）

女中が

「御用がございましたら、何うかそのベルを——御用意は、こちらにしてございます」

と、云つて、次の間をさした。

「御用意？」

女中は、ほゝゝ、と笑つて

「何うぞ、御ゆつくりと」

と、云つて出て行つた。

「御用意つて何？」

「さあ」

西城は、笑ひながら

「開けて御覽」

「何かしら？」

麗は、小首を傾けてゐたが

「見て來てもいゝかしら」

「びつくりしないやうにね」

「そんな事？」

「開けて御覽」

麗は、襖を二三寸、そうつと開けると、すぐ、ぴしやつと閉ぢて赧らめた。

「だが——」

「不贊成」

「植民地だからね、いろ〳〵の罪惡が、內地よりは多いとおもふんだ。例へば、君のお父さんにしたつて、大連だからこそ、あゝいふ仕事になつたんだ。君が行く氣持はわかるが、又、いろ〳〵の冒險——危難が起りやしないかと、そいつが心配だがね」

「えゝ、それも考へたの、でも、妾大丈夫よ。貴方に敎へられてから、ずつと強くもなつたし、ずつと利口にもなつたわ。妾を信じて頂戴、大丈夫だから」

「ふむ」

「その代り、貴方の——妾、貴方と別れないといふ——何んな誓ひでも立てるわ」

そう云ひつゝ麗は、次の部屋の屛風の先の物を考へて、全身を赤らめた。

「ふむ」

「妾の心は變りつこないし、お父さんに、一寸逢つてくれば、それでいゝんですもの、すぐ歸つて來ますわ」

「何う云つても行く？」

ちつと、西城は麗の顏を見た。

「そう云はれると、つらいけど——行きたくなつてくるわ、顏を見ないでね——妾を信じてね」

麗は、そう云ひつゝ

「妾、何んな誓でもするから——れ」

西城の手へ、手をかけた。西城は、それを、強く握りしめて

「わかつてゐるよ。君の心は——」

「何んな誓でも？——」

「えゝ」

「何んな要求でも？」

「えゝ」

麗はそういふと、胸をとゞろかせてうつむいた。

耳まで赤になりながら

「嫌——妾——こんな家、出ませうか」

「びつくりした？」

「嫌だわ、ずい分失禮な」

「まあいゝ——所で、麗をよすつて、何うして？」

「妾、滿洲へ、お父さんを離れて行かうと思ふの」

「えつ？」

「そう決心したの、でも、すぐ歸つてくるから、待つてゐて下さる？」

西城は、ぢつと考へ込んでゐた

「行つたつて、君、お父さんの運命が變る譯ではないし——」

「えゝ、でも、お父さん、何んなに嬉しがるか——」

「そりやね」

「それに、妾、妾のこの商賣いとおもふわ。大連へ行つたつて、すぐ、職める所があるでせう」

家庭

入學前の幼兒教育

◆…知識階級の家庭では、よくまだ小學校へ入學しない前の子供に、小學校の一年二年程度のことを、すつかり敎へ込む母親を非常に多く見かけます、片假名を讀み、加へ算がわかり、自分の名を漢字でかけるやうに敎へ込んで、そのお母樣は得々とされてゐます、しかしこれはお粥しか食べられない赤ン坊に、御飯を食べさせるやうなものであります

◆…あまり分不相應に頭をつかはせることは、子供を神經質にし、同時に變な早熟兒にしてしまつて、小學校へ入學してからも唯生意氣にばかりなり、先生も扱ひにくゝて、困るやうな子供になつてしまひます、つまり子供らしい純眞さがなくなつてしまひます母親としてはよく考へればなりません

◆…もつとも子供も六、七歳になると色々なことを、非常にきゝたがるものですが、さういふ時には、子供の要求通り敎へた方がよいのです、唯母親の虛榮から、他所の子供に負けぬやうにと、小さい頭にむりやり色々なことをつめ込むのは是非やめて貰ひたいものです

どえらいアンコーの兄弟分

こゝに掲げた寫眞はあるシドニーの漁夫が出漁中に捕へたスチングレー（あんこうの一種）で同地方でもこんな逸物は珍しくいさゝか氣味惡がられてゐるそうです

お正月用に　水仙の栽培
支那水仙と蟹づくり水仙
◇…今植ゑるがごさです…◇

▼…朝ら かさな私どもの心に注ぎ込んで、いつもゆとりを興へてくれた鮮かな草花も日毎に加はる寒さに、全く地上から緑濃い姿を消しましたが、これに代つて一寸の注意を拂ひさへすれば簡單に誰でも花を咲かせられる支那水仙があります、これは今植ゑますとお正月には綺麗な生々した花を眺める事ができますから一つ試みて下さい

▼…先づ 支那人の店で水仙の根をもとめます、根は座りは惡くてもしつかり實が充實（重い）してをれば結構です、芽が横の方に出ても差支へはありません、却て面白い枝ぶりとなりませう、たとひすわりがよくてもフワフワと輕いものは芽の出る部分が惡く、場合によつては芽が出ない事があります

▼…根が 手に這入りましたら土をブラシでそつと落し、枯た皮を少し剝ぎとり、水盤に水を少量入れ根が乘る大きさの脱脂綿を入れ根をその綿の上にのせて強い光線を避けて凍らない程度の寒い部屋におきます、暫くする中に根が四五本出てまゐりますから前の綿を取ります、芽は面白いほどぐんぐん伸び、蕾も出て來ます、こゝまでは間違ひなく誰にもできますが、素人は蕾だけで萎ませ、花は失敗に終る場合が尠くありません、これは餘り乾燥したお部屋においたためで蕾が出たら必ず一日に二、三回霧をふきかけてやりますと必ず失敗なしに花を咲かせることができます

▼…水盤 の水は根が痛まぬやうに綺麗な水を時々換へてやります、水仙の葉は餘り大きく伸びない方がよいので寒い部屋におきさへすれば葉の成長を防げます、これは白か土色の水盤に植ゑてお正月の贈り物としても大變喜ばれるものです

▼…次に 蟹づくりの水仙といふのがありますが、これは葉が波狀になつて出るので店に「蟹づくり水仙」の根といつたら賣つてゐます、しかし普通の水仙の根を自分で細工しても結構できます、根の下から三分上つたところを横に三分の一ほど切り、切つた方の上皮だけを少しづゝ剝いで蕾のところまで來ましたらやめます、すると粘が出て來ますからこれを水で洗ひ落します、二、三日こうして粘を洗ひ落してゐますと粘が出なくなります、この間は根を光線に當てぬことです、でないと色が赤色に變つて來ます、それから前述のやうに水盤に植ゑますと蟹の足のやうな波狀の葉が出て來ます　その他の手入れ法は前と同じです

(53)

ツカマヘタゾ。

毛織物の手入れ
ブラシやアイロンを始終おかけください
斯んな効果がある

毛織物 は綿織物や絹織物に比較して汚れるのが遲く、汚れても大抵表面にとゞまり大してひどくよごれないものです、ところが塵になりますと表面に凸凹の甚い目の細かな絹や木綿物には表面に附くだけであまり中へ入りませんが、毛織物ですと組織があらく表面がもやもやしてゐますから中まで入りこんでなかなかとれません、ところが塵の中には無數のバクテリアやアルカリや害蟲の卵などいろいろなものが含まれて居り殊に都會地の塵埃には恐ろしい結核菌その他の傳染病菌なども無數に含まれてゐるのですから實に危險なお話です

動物性 の繊維は殊にアルカリに弱く、害蟲の卵は孵化して幼蟲となりますとさんざん毛を喰ひ荒します、傳染病菌の害毒に至つては申すまでもありますまいですから日常手まめにブラシをかけて毛の間に塵をとゞめない事が何よりです、そのブラシも強すぎれば生地をいためますし、あまり腰が弱くては深く入りませんから適度のものを選び布の毛並に從つて一方へさつさつと輕く掃くやうにしてかけます、ブラッシを行きつもどりつ使ひますと地をいためるばかりでなく塵が停滯してよく取れません、外套のやうな厚地のものはよく

日光に 曝して乾燥させ棒の樣なもので塵を強くはたき出した上でブラシをかけるとよくとれます、袖口や衿まはりなどは脂肪がついて特によごれ易いから時々揮發油で拭きとる事も忘れてはなりません、毛織物の保存上ブラッシと並んで必要なのはアイロンをかける事です、一體毛織物は縮れてゐる原毛をのばして織つてあるのですから少し濕氣にでも會ひますと再び元のやうに縮まうとします、空氣中には多分の濕氣がありますので仕立て上りの時には立派にアイロンで引のばし形をつけたものも日がたつに連れて空氣中の濕氣を吸つて縮まつて來、形もくづれます、ですから時々アイロンをかけて縮んだものを元の樣に伸ばし形をとゝのへる事は洋服を若返らす

第一の 方法です、たゞアイロンをそのまゝかけても効果が尠いし、直接にアイロンを當てるといやな艶光りがしますから豫じめ霧吹でしめりを與へた上糊をぬいた金巾か天竺木綿を一枚かけてその上から當てれば綺麗になります、アイロンによつて形がシヤンとするばかりでなく、日光に當てゝもなかなか死滅しない細菌や蟲の卵もこれで完全に絶滅させる事が出來ます

冬頻發する咽喉と耳の疾病（一）

關東廳旅順醫院耳鼻咽喉科部長　大藤敏三

滿洲の冬季に入ると一般に耳鼻咽喉の疾病が増して來る樣に思はれる、これは該器官が呼吸上氣道の第一線に立つてゐるためで外界の變化は先づ最初にこれに影響するのは當然である、戸外寒冷の氣溫に吹きさらされた時普通から抵抗力の少い者は自然の威力の前に屈伏させられる、常々弱點を有するならば、先づ最初に其處が冒される、健康であつて未だ咽喉、耳の病氣を病んだ事の無い人でも上記の理由でその被害率は他の體內臟器のそれに比較して甚だしい事は思考される、自然の氣溫も一原因であるが、日常目撃する他の重要な原因は人爲的にこれを助長する場合である、戸外は甚だ寒く室內は馬鹿に溫かくその出入には無頓着で、結局夏と冬とを一瞬に入れ變へる場合人間生體は著るしい打擊を蒙るのである。滿洲生活は一にこの感が深い、內と外とを略平等にするか、これが不可能の時は人爲的に內と外とを平等にするために防寒具その他一切の正しい使用法に留意すべきである、昨年より本年にかけて約一年間の旅順市における急性扁桃腺炎乃至その周圍膿瘍の數的統計を調べると一月、二月の極寒期に却て減少して居る事を示してゐる、十月、十一月、三月、四月が最高を示してゐる、夏季の如く氣候風土の緩和の候には殆ど絶無である　これ等は寒季から暖季或は其逆でも兎に角氣候の激變のある時に增發する事を物語つてゐるものである、だからわれわれの生活においてもこの點に留意してその衣食住の三點を合法化して行くことは甚だ適宜なことと思ふ

滿洲婦人歌壇

角谷靜江

○かぐろなるでつきに立てる人ありて流星のごと煙草火とべり

○弟の墓邊に四つ葉のくろしばの生えしは摘まず歸り來にけり

○夕近き墓邊に一人ゐる靜けさのかなしくなりて亡弟よび見ぬ

○蟋蟀捉らへんとしてふと觸れし赤錆びし銃片に思ひさびしも（戰跡）

○寺兒溝の岬くらしも夕まけて歸りの海は波立ちにけり

家庭顧問

鼓膜を破り耳鳴と難聽　恢復は絶望でせうか

【問】本年四十歳の男です、十七八年前はげしい爆音のために鼓膜を傷けまして最初の一日は何も聞えぬ位でしたが其後シイシインと耳鳴りが致しまして難聽を來しました、唯今では對話にも不自由で困つてゐます、その間ある程度の治療はいたしましたが効果が見えないでそのまゝ放つてゐますが恢復は絶望でせうか、併せて最も輕便で有効な補聽器を御敎へ下さい（招音生）

爆音のほかに原因がありさう、更に診察を受けよ

森本辨之助

【答】爆音によつて內耳の迷路震盪を起し或はその時內耳にごく少量の出血があつたのかも知れません、それで耳鳴りと難聽が來たのでせう、若しさうだとすれば十七八年經過する前に一程度に止まつてゐる筈ですが其後漸次聞えなくなつて來るやうだつたら或は他に遠くなる素質があるのか知れません、殊に兩方ともさうだとすると原因は何か他にあるやうに思ひます、今一度專門醫について充分に診察を受け適當な治療を施さないと或はもつと難聽を來すかも知れません、補聽器は滿洲では取扱つてゐる店がないやうです、內地へ行かれたついでにでも東京の長島醫療器械店か京都の堂坂醫療器械店でお選びなさい、補聽器にもいろいろ種類がありますが人によつて適不適がありますから實物に就て試驗の上選擇されたがよいでせう

冬のスポーツネクタイ出現

次から次に殿方のネクタイにも流行を見せ、一頃いろいろ滿洲國旗をあしらつたネクタイが喜ばれてゐましたが、全世界人の興味をひいたロサンゼルスのオリムピック熱に吹き飛ばされて影を潛め、オリムピックマーク入りのものがもてはやされました、しかしこれもシーズンが過ぎて、これから冬のスポーツが展開されやうとしてゐますが、機をうかゞふことの早い商人によつて冬のスポーツネクタイといふのが早速市場に目新しく出ました、これは冬のスポーツ、アイスホッケー、ラグビー、スケートやテニス、ハイジャムプ、棒高跳、ゴルフといつたものが細い白線で織り込まれたもので、地質は純絹で、色合は紫紺、グリーン、コゲ茶など、お値段は二圓五十錢見當です

滿日各地版

地方治安の維持と軍民分治の確立へ
奉天省警備司令官于氏の下に 地區警備司令部成る

【奉天】軍民分治制の確立と地方治安の維持に警備の充實を計るため奉天省警備司令部は左の五ケ所に地區警備司令部を設け、匪賊掃討に伴ふ王道樂土の實現に努力してゐる、地區警備司令部で統轄する縣は左の如くである

一、瀋海地區司令部（山城鎭）輝南、金川、柳河、海龍、東豐、西安、西豐、清源の八縣司令官小將田德勝

二、中央地區司令部（奉天）瀋陽、鐵嶺、撫順、開原の四縣司令官蕭國華

三、安奉地區司令部（鳳凰城）寬甸、本溪、鳳凰城、安東、岫巖、莊河、六縣、司令官李壽山少將

四、遼陽地區司令部（營口）遼陽、公安、蓋平、海城、盤山、遼中、復縣、營口の八縣司令官王殿中

五、大虎山地區司令部（大虎山）法庫、新民、北鎭、新民、黑山の五縣司令官傅布彥

しかして各地區は數ケ警と連なる各縣に配備し、奉天省警備司令官于芷山の統率下にある本部からは特別の騎兵第一、二團と衞隊團が配屬されてゐる、警備司令部は軍政部の指揮を受け軍は執政の直裁であり地方の掃匪が使命で國防軍ではない

政治工作開始

【鞍山】遼海聯合地區治安維持會組織のため來鞍中の遼西地區警備工作派遣員謝秋濤、畔地清輝氏は農商聯合會に於て政治工作事務を執りつゝあつたが愈々諸準備も整つたので二十五日から來月八日まで十四日間に亘り管內一圓の政治工作を實施することに決した

二十五日大揚旗堡、二十六日大乾勾子、二十七日小北河、二十八日達都牛錄、遼中縣、二十九日衲家窩棚、三十日唐馬寨、一日騰鰲堡、海城縣、二日劉二堡、三日黃泥窪、四日高家窩棚、五日戴家堡子、六日大駱駝背、七日接官堡、八日五來屯

老北風討伐に海寬出動す
二三日中に大激戰か

【鞍山】匪首老北風の首級を引つ提て歸順する事を約束した海寬は二十二日據隊部下三百名を率ゐて海城縣四方臺より老北風の根據地たる臺安縣黃沙坨に向け出動したが南部總自衞團長吳寶豐は部下吳寶山をして騎馬隊五百名、步隊二百名、計七百名を海寬援護のため出動せしめたが狀況に依つては更に五百名の增援隊を出動さす準備を整へて居り二三日中に海寬と老北風の大激戰が交へられる模樣

味を集め盛返さんと試みたけれど勝に乘じた徐恩和の猛追に遂に總崩れとなり全く地盤を放棄して鐵道線路を橫斷西方に遁走した

邊防の歸順式

【海城】牛莊を根據として附近一帶に覇を恣にしてゐた邊防は八月以來幾度か縣公署及び我官憲へ歸順を申出でゝゐたが機到らず遷延遂に今日に及んでゐたが過般來邊防頭目自ら縣公署及び我官憲に出頭して誠意を示すに至りいよく來る二十六日正午野砲聯隊練兵場に於て歸順式を行ふことになつた

敦化に電燈
一月からつく

【吉林】去る九月二十八日工事に着手して其の完成を急ぎつゝ有りし敦化滿電支社は去る十月中旬漸く基礎工事を終り目下內外の諸設備に專念中であるが既報の如く來年一月から石油ランプが電燈の全燈に變つて輝くことになつたが十月末現在內鮮人間だけで約千五百餘燈の申込があり滿洲側を加へての豫想二千三百燈を超えるものと見られ益々有望の域にある

村長等を招集

【鞍山】遼西地區警備工作鞍山支部では二十四日午後一時から海寬の地盤關係六十餘箇村の村長並に有力者を鐵道西支部劇場に招集して政治工作を行ひ上田大隊長から一場の講話があつた

崔恩甲潰走

【鞍山】匪賊頭目崔恩甲は鞍山守備隊の討伐を受け一時安奉線方面に遁れ杜子升の一味と行動を共にして居る內又も鞍山守備小林山砲隊の砲擊に遭ひ潰走したが最近陳相屯方面に潛入し頭目徐溫和と二十三日夜一大決戰が行はれ崔恩甲側は散々に討ち負かされ崔恩甲は全く身を以て遁れ柳匠屯に於て一

避難鮮農の水稻縣で刈取て保管
楊遼陽縣長の盡力

【鞍山】鞍山警察署の盡力に據つて本年遼陽縣第五區隆昌州並に吉洞峪に鮮農を派し永稻耕作に從事せしめたが匪賊の脅威を受け全部鞍山に避難し來つたところ該水稻は其後地主に於て刈り取り海城方面に搬出し密かに賣却された等の噂があるが、夫れは一部不良分子の惡宣傳にて實は楊遼陽縣長の盡力に依つて地主及村の有力者の手で全部刈取られ各耕作者別に收穫高を示し保管されて居り至急受取りに來られたしと縣廳から通知があつたので鞍山警察署高等係に於ては二十四日避難鮮農を呼出し右の旨を傳へ搬出方法其他に就て種々協議する處あつた、更に鮮農代表は二十五日遼陽領事館に到り具體的方法を定めた上近く隆昌州に赴く模樣である

臧省長歸奉

【奉天】臧式毅省長は趙民政廳長金井總長、永尾氏等の出迎へに廿

西豐縣近況
（一）經濟と文化の一般

一、一般情勢

西豐縣は人口約卅二萬（內日本人六九、鮮人一、七二七）行政、財政、文化、教育、衞生の整備實に奉天省の模範縣たる體貌を具體し、就中治安の維持縣民一致自衞熱心の旺盛なことは滿洲國內稀にみるところであらう、随つて本年八月以降縣內に匪賊の侵入したこと絕無にして本縣に隣接せる西安東豐、伊通、開原、清原の諸縣に比して全く別天地を形成してゐる

鄒縣長は事變發生以來匪賊の跳梁を顧念して豫じめこれに備ふべく商務總會、農務會等の縣內有力者と協議の結果、縣內壯丁より成る自警團を編成し匪賊の禍害を根絕せんことを期し、左記要領による隊員を募集した

區團長は地方有力の地主をもつてこれに充て團員は原籍本縣に有し利害を等しくする村內の純良頑健な壯丁を選任し各保證人を附することゝし村民村治自村自衞の責任感を倍徙し官民一致これを訓練した結果匪賊に對し異常な脅威を與へるやうになつた、この自警團ではその費用の明らかにし傷病者の治療、戰死者遺族の弔慰等（例へば隊長八百元乃至千圓團員五百元乃至八百元）を直ちに支給する結果團員は賊襲に遭ふも勇敢にその持ち場を死守し賊に內應する等のことは曾つてなかつたと放言してゐる

本年五日豫め高粱繁茂期における匪賊の潛入を慮り各縣境の四分の三に堅壕を築き且つ各要地に千餘の砲臺を築き團員を配置し晝夜の別なくこれを監視した結果、全く匪害を避けることが出來た

その治安警備上特記すべきものは通信網の完備である、今から三年前馮縣長の着任とゝもに各村各部落に電話網を設置した結果、匪賊出沒の報は隨時に縣城及び附近各村落に達するので直に相支援し得ることになつた、治安と通信の關係は全く本縣にその適例をみることが出來る

本縣が經濟的彈力に富み（普通農家の耕地面積平均廿四天地）財政警備の狀態は省內隨一と稱せられてゐるについても明らかであるやうに治安警備力の充足は賴つてその比較的富裕な財源と官民の協力にある、就中現縣長馮廣民氏に對する全縣民の信望極めて厚くその獨裁的努力に傾倒してゐる結果今日を招來したといふことが出來る、自警團の給料は區團長月三十元、團員九元である

二、財政狀態

財政狀態は極めて良好にして奉天省內においては省財政廳より借款してゐないものは本縣のみであるといはれてゐる、本縣は永く滿鐵線開原の背後地として經濟的要衝を占め特產を初め輸出入貨物の集散地であつたが瀋海線の敷設と遼東北軍憲の營口殷實策によつて事變前までは漸次凋落の大勢を辿つてゐた、然るに滿洲事變の發生に伴ひ往時の盛況を恢復することが出來た

縣內主なる農產物產額は大豆三十萬石、高粱十五萬石、雜穀五萬石にしてその他石炭は石人溝、十八戶、丁大營、火石咀子の四ケ所年產額三萬五千噸に及び燒酎は九十萬斤を產出してゐる、流通紙幣は日本銀行券、朝鮮銀行券、現大洋、奉天洋等である、商務總會で調査した縣內の物價左の如し（金額は大洋元）

品名	單位	價格
大根	百斤	[illegible]
牛肉	一斤	[illegible]
豚肉	同	[illegible]
鶏	羽	〇、三乃至〇、五
米	石	二、八五
大麥	同	[illegible]
小豆	同	[illegible]
大豆	同	[illegible]
高粱	同	[illegible]
豆粕	枚	[illegible]
粟	石	[illegible]
木炭	千斤	[illegible]
白菜	萬斤	[illegible]
馬鈴薯	千斤	[illegible]
燒酒	萬斤	[illegible]
醬油	斤	[illegible]
鷄卵	百個	[illegible]
支那ソーメン	斤	[illegible]
白砂糖	同	[illegible]
紅砂糖	同	[illegible]
元酒	同	[illegible]
豆油	同	[illegible]
鹽	同	[illegible]
糖子糕	斤	[illegible]
餅乾	同	[illegible]
煙草（粉包）	大包	[illegible]
煙草（哈德門）	同	[illegible]
煙草（鳳利德）	同	[illegible]

新生活戰術 運轉手志望殺到
奉天における增加ぶり

【奉天】生活戰術は運轉手へ……奉天における自動車の運轉手の試驗は來る廿八日奉天署に於て施行されるが試驗ある度每に志願者が著るしく增加してゐるのには驚かされる、今回の受驗者も既に三十名を突破し中には鮮人もあり商業學校を卒業したものも鮮鮮人もある、しかも運轉手の現狀を見ると奉天には自動車（管內）が二百三十臺ばかりあるが運轉手は三百名でそれも軍の自動車運轉手となつたり奉天に籍を置いたまゝ所在不明となつたりして運轉手は非常に不足となつてゐる正に現在の運轉手は不況知らずの引張りだこである係員の話によると

各方面から非常に運轉手を志願して來るやうになつたのは不況が齎した一現象に違ひなからうが受驗者の多い割合にパスするものが少いのには驚かされる奉天で受驗するものゝ中には鐵嶺本溪湖、開原、蘇家屯から出て來るものも多いが、就中奉天の受驗者の成績が最も惡く四十名も受驗して合格者僅に三名か四名といふ心細さで卅人受驗して一人も合格しなかつた事もある奉天における運轉手の給料は食事をつけて三十圓位へば好い方である

フィギュアスケート倶樂部

【奉天】フィギュアスケートの普及と向上を圖るため今回滿洲醫大の山口博士を中心として奉天にフィギュアスケート倶樂部を組織すべく同好有志者によつて計畫が進められ目下會員募集中であるが同倶樂部は趣味の會として之に趣味を持つもの、何人を問はず入會を希望してゐる、そして同倶樂部ではフィギュアに關する座談會を開き、練習指導を行ひ更に他倶樂部と聯絡を取り研究普及を圖ること、なつてゐる近くスケート場が出來上り次第盛大な發會式を擧行するが會費としては別に徵收せず必要な場合にのみ之を徵收することゝなつてゐる希望者は奉天圖書館谷戶氏まで申込まれたいと

奉天警察の無電臺 本年中に完成せん
期待されるその運用

【奉天】滿洲における警察署の敏速なる通報聯絡と警備力の充實を圖るため關東廳では多大の犧牲を拂ひ大連、安東、新京、奉天の四警察署に無電臺を建設することゝなり奉天署では既にこの工事に着手し事務室を樓上の講堂に隣接して改築中である、本年中には完成し明春早々之が運用に取り掛り之が技術員も不日着任することゝなつてゐる、この無電臺は前記各警察の聯絡を取るのみならず警官隊が出動した場合にはその警官に小無電機を持參せしめ本署と直接聯絡を取ることになつてゐるの無電臺は日本で最初の試みであるのでその運用は非常に期待されてゐるが奉天署も山砲に步兵砲に機關銃に步騎兵銃に拳銃に各種の警備器完備と共に警備力は愈々增大して來た譯である

煙突の取締り

【奉天】關東廳では火災防止のため管內における煙突の取締令を本月十日附で發布し實施することゝなつたので奉天署に於ても去る廿一、二の二日に亘り煙突の現狀調査を行つた處煙突短小なもの五百卅六、可燃物と接觸したもの百八十九、掃除不十分なるもの百六十七、種目不完全なもの九十、破損せるもの百廿八その他を合計すると實に千二百八件の多きに達したため是等に對しては直に取換へるか修理するやう一々通達する處あつたが取締令公布の日より三ケ月內に修理し完全なものとして置かなければ取締令により處罰される譯である

餓と寒さに窮し留置場入り希望
哀れな無職の鮮人

【奉天】餓と寒さに窮した揚句無實の罪を自白して出でパンに代へんとした鮮人……慶尚北道外南面新村星生れ無職姜謙煥（二〇）は去る二十二日夜驛前派出所に來り「私は本年六月朝鮮尙州裁判所に勤務してゐる時知人の金六十圓五十八錢を橫領致しましたからどうぞ手續きを願ひます」と突然申出たので保官もこれは容易ではないと直に該當手配のものを調査してもそれらしいものなく彼は食ふに困つた末無實の犯罪を作り警察の留置場入りを圖つた模樣があり目下尙州に照會中である、生きんがために自ら求めて警察の留置場に入らんとする彼の生活戰術には何人も呆れてゐたがこれも社會の不況の生んだ一現象である

勞農通商支部 新京に移轉

【新京】蘇聯國營通商部はハルビン大連に支部を置きハルビンは北滿一帶大連は新京以南の南滿地帶一帶の蘇聯の對滿貿易の統制統一を圖りつゝあつたが滿洲國の成立後政治關係の中心は漸次新京に移り軍司令部全權府の移駐は益々其の感を深からしめてゐるが東支鐵道に於ても奉天にあつた辨事處を新京に移轉せしめ現在に於ては新京は滿洲國は勿論滿洲に各種機關を有する國に於てもその中心勢力は漸次新京にうつりつゝあるを以て從來の大連に於ける通商支部は地理的に非常なる不便を感ずるので通商部に於ては新京移駐を考案中であつたが愈々決定を見たので近く移轉の模樣で目下具體案研究中である

一、陳相屯派出所勤務を命ず巡査小林伊雄
一、妙高町派出所勤務を命ず巡査名越繁雄
一、本署內勤を命ず（高等係）巡査打越庄吉
一、直轄警備勤務を命ず巡査實藤三治
一、驛取締事務を命ず巡査大我浅雄

森島氏送別會

【奉天】奉天倶樂部では來る二十七日（日曜）午前十一時から總領事館において近くハルビンに榮轉する會長森島總領事の送別會を擧行し次いで午後一時から會員家族慰安會を催し模擬店や餘興を添へる筈である、なほ公會堂內の同クラブは久しく軍に借上げられ今後も第〇〇〇團の司令部となるので過般役員會でクラブ存廢を協議した結果今後總領事館內に移し月次會その他の集會を行ふとになつた

兵制發布記念日
旅順における記念會

【旅順】來る二十八日旅順民政署主催の下に昭和園に於て開催される我國兵制六十周年記念會は當日午後六時から米內山民政署長より「兵制六十周年を迎へて」と題し挨拶を兼ねた講演に引つゞき松花江沿岸の匪賊討伐に親く參加偉勳を樹てた旅順重砲大隊中隊長中村晴次大尉の「松花江沿岸に於ける匪賊の狀況」又事變以來上海、北滿に轉戰した有名なる平賀旅團の下に馬占山をして最後の末路を與へしめた步兵第十五聯隊中隊長小尾哲三大尉は目下負傷の爲め旅順衞戍病院入院中特に請ふて「上海事變に參加しての所感」と題し尙又佐世保鎭守府附海軍主計中佐池澤英男氏は「海軍兵に關する話」と題しそれ／＼興趣有益なる講演を行ひ最後に關東軍秘藏に係る時局映畫を撮影する事となつた

蘇家屯記者團

【蘇家屯】各機關が完備し一斷一大都市を編成し將來とも期待の多きに鑑みて茲に大連、奉每、奉天大滿、滿日の各新聞支局は相提攜し記者團を組織し十一月廿三日新嘗祭祝日を卜し午後六時三十分より官民有志四十名を招待し料亭喜鶴に於て結團披露宴を開催した、一同着席するや團長高橋能登氏一場の挨拶をなし杉町警察署長は官廳側を代表し謝辭を述べ次に有光地方委員議長は祝辭を述べて歡をつくし午後八時散會した

蘇家屯署異動

【蘇家屯】蘇家屯警察署は十一月二十二日附を以て左の異動を發表した

一、陳相屯駐在を命ず巡査部長眞崎政一
一、妙音町派出所取締を命ず巡査石川源七
一、赤城町派出所取締を命ず巡査石原忠
一、渾河派出所勤務を命ず巡査執行易一

登樓して自害

【奉天】廿四日午前十時頃市內濱速通り紙店水田洋行店員藤城市太郎（三九）は柳町九番地料理店鐵波樓に登樓し酌婦八千代事花田八重子（二二）を敵娼として遊興してゐたが突然藤城が鈍な剃ろから剃刀を借して貰へぬかと云ひ出したので八千代が剃刀を探しに行つてゐる間に藤城は同室の机の抽斗にあつた果物用のナイフを取り出して之を咽喉部につき刺し深さ一寸に達する二ケ所の傷を負ひ血に染まつて苦悶中を八千代が發見して大騷ぎとなり直に回生病院に擔ぎこみ應急手當の結果一命は取止めた原因不明であるが聞く處によれば店の金を使ひ込んだ結果ではないかと云はれてゐる

會と催し

◇金州　來月四日普蘭店に於て開かる、金州、普蘭店、貔子窩、瓦房店の四警察署對抗柔劍道段外者試合に金州警察署から參加する選手は左の通り決定した

△劍道　北川部長、沼田部長、古賀、谷口巡査、補缺清野刑事

△柔道　菅井部長、下重、北水、矢ケ崎、盧各巡査、補缺下田巡査

◇奉天　市內住吉町五番地藤本つためが同伴して來た養女藤本みつ子（七つ）を置いて卅五、六歲位のつばめ（四八）假名＝は去月廿四日奉天に來て同料理店で酌婦稼業中のため山線溝帮子料理店眞砂屋事藤本まさ方に來りきみ子（一八）に對し金錢の無心をなしたがきみ子は只今持ち合せてゐないからと斷つた處その他數點と現金四圓を取り、たために晒衣の嫁きみ子の錦紗の着物、衣類その他を盜み何處ともなく姿を晦したといふのでまさはその筋へ搜査願ひを出した

◇鞍山　二十七日大連滿鐵道場に於て擧行される全滿柔道有段者團體優勝旗爭奪戰に鞍山警察署から白鳥五段、玖村三段、宮武二段近藤二段の四名が出場することに決定した

根株部に降下樹間の粗皮及地被物の間に蟄伏集合し最も捕殺し易く夏季の驅除に比し十數倍の效果があるので旅順民政署農務課に於ては一般農閑期の折柄撤底驅除に努力することゝなつた

●四平街洋樂會演奏會【四平街】四平街洋樂會の第十二回演奏會は二十三日午後七時より倶樂部ホールにおいて擧行されたが當夜は熱心なる洋樂ファンの外特に當地滯在中の騎兵隊、飛行隊の兵士を慰問の意味で招待したのでホールは稀有の滿員にて大盛況だつた

●四平街電燈落成祝賀【四平街】四平街電燈會社の新築落成祝賀式は既報の如く二十三日正午より新事務所三階大同會館に於て擧行されたが參列者は當市の官民有志殆ど網羅する二百餘名にして、野頭宮田專務の開會の辭を兼ねた挨拶があり、續いて南滿電氣株式會社、滿洲電氣協會の各代表並に梨樹縣長代理の祝詞朗讀を終へ、最後に山岸地方事務所長邦人來賓代表して祝辭と謝辭を兼ねて壇を下れば、引續き同所に祝宴は開かれ當地紅綠連の運び來る酒肴に舌鼓を打ちながら松尾、隣の美形連がものする新舊舞踊の妙技に滿喫して午後四時盛會裡に散會した

●鞍山滿洲側の警官慰勞【鞍山】櫻桃園保甲所附近十數ケ村の村長並有力者百數十名は滿洲官憲の努力に依り匪賊の禍害を見なかつた事に對し二十三日櫻桃園に席を設け小岸巡査部長以下十數名を招待し警察官慰勞大會を開催したが頗る盛大であつた、斯うした滿洲人の美しい心は日滿親善の上に大いに意義深きものがあつた

●保々理事記者團招宴【奉天】滿洲國協和會中央事務局常任理事に就任した保々隆矣氏は二十五日午後五時からヤマトホテルに在奉新聞、通信記者其他各關係者を招待し、協和會本來の使命を遂行するため各方面の意見を聽き一夕の晩餐會を開催した

●金州公學堂學藝會【金州】金州公學堂南金書院では二十四日同講堂に於て初等科四年以上の學藝會を開いたが觀衆千餘名、場外に溢るゝばかりの盛況で小學校六年女子の特別參加を加へて三十六種のプログラムに觀衆を熱狂せしめて午後五時終了したが二十五日も引續き初等科三年以下約七百名が父兄等監視の裡に行ふ筈である

旅順放送

◇鮫島町々內會では二十三日一金四十六圓也を警備機へ獻金した
◇鰭江町江崎新太郎氏方では二十三日三女正子孃（三）死去二十四日午後三時西本願寺にて葬儀執行
◇旅順公學堂では二十六日午後時二十分から學藝會を開催する
◇觀世流正謠會では二十五日午後五時から第二十三回月例謠曲會を開催、小鍛冶、女郎花、俊寬の素謠、古澤治子孃の菊慈童、紅葉狩の仕舞に阿部かなめ孃高木美喜孃の田村（切）があつた

各地片々

◇旅順　旅順管內に於ける松點蟲驅除に關しては各部內共協力不斷の努力を拂つてゐるが昨今は殆んど越冬のため害虫は殆んど

滿洲日報

武藤特命全權大使 滿洲國駐劄決定

きのふの閣議において

【東京二十五日發】本日の閣議で武藤大使を滿洲國駐劄仰付けられる事に決定し、これに伴ふ在外公館職員定員令中改正の件外關係勅令と共に上奏御裁可を仰ぎ左の如く發令される筈

特命全權大使 武藤信義

滿洲國駐劄仰附けらる

私的會談に主力傾倒

表裏兩面から解決を企圖

【ジユネーヴ二十四日發】日支問題は表と裏の兩方面で併立的にその解決を企てられつゝあることが本日に至り明瞭となるに至つた、即ち表面は理事會でリツトン報告と我意見書を一先づ審議し、適當の機會に總會なり、十九國委員會に移し形式的審議を續行せしむべきも、日本の態度いよ〳〵強硬であり、支那側も亦小國側を拜み倒して何時までも爭ふ計畫らしく結局何等成果を期待出來ぬので、主力は寧ろ裏面の私的會議に注がれる模樣である、即ち二十三日朝來各國代表の私的會談續行され而して解決案中彼等の最も有望してゐるものは九ケ國條約參加國を主體とする日支直接關係國の會議開催である、又一部日本に理解深き方面では英、米、佛三大國の介入の下に日支直接交渉をなさしむる案が出てゐるが、アメリカ側が聯盟の責任を背負ひ込むことを非常に警戒してゐるため、どの案も目鼻がつくに至らず、第一日本が九ケ國條約參加國會議などには絶對反對の態度を執つてゐるので何處に落つくか見當もついてゐないが、豫想するに結局裏面運動が成功してそれが表面化する時こそ眞に局面の展開を見る時と解せられる

松岡代表の重大發言

帝國の對聯盟態度に關し

【ジユネーヴ二十四日發】松岡代表が本日の演説中日本はその國家的存立及び極東における平和維持の政策と兩立せざるもので無い限り將來も聯盟の支持者であらうといつた事は議場に非常な緊張を加へ、その後も各方面で重大な發言だと注意を集めてゐる、右につきデーリーヘラルド記者は廊下で松岡代表を捉へあの演説は日本の聯盟脱退を意味する事かと質問したに對し松岡代表は如何なる解釋も與へる事は出來ないと答へた

陸軍士官學校卒業式

陸軍士官學校では二十二日午前十時より長き逸りから御差遣の梨本元帥宮殿下の台臨を仰ぎ第十二期各兵科學生百九十九名の卒業式を擧行した、御寫眞は台臨の梨本元帥宮殿下（先頭御案内は稻垣校長）

委員權限問題と日本の立場表明

理事會に文書提出

【ジユネーヴ二十五日發】我代表部は調査委員會の權限問題に關する日本の立場を記述したる文書を理事會に提出する事になつたので驚崎、吉澤、佐藤、阪本各書記官は二十四日深更迄案文の起草に當つた、該文書は二、三ページのもので我代表部會議にかけた上午後の理事會開會前に提出の筈で本日の理事會ではこの文書について相當の論戰あらん

わが主張明確となるう

松岡代表語る

【ジユネーヴ二十四日發】理事會後松岡代表語る

今日はチエツコのベネシユ氏、スペインのマダリアガ氏、議長デ・ヴアレラ氏等皆で喰つてかゝつて來たが自分は飽迄調査團が意見を述べる機能は無いと信じてゐる、調査團の發言は報告書の説明のみに局限さるべきものである、この問題を彼等は單なる手續問題と見てゐるが自分は原則の問題と信ずる、我々は文書で我見解を提出する筈だから我が主張は明確にならう

調査團會合

【ジユネーヴ二十四日發】リツトン調査團は本日午前十一時より二時間に亘り聯盟事務局に會合の件を決定した

一、報告書には何等の變更を加へざること

二、リツトン委員長起草の聲明を理事會において……

政局の動き

今議會も無事に切拔けるか

注目すべき政友の態度

米の冷淡な態度に 外交政策轉向

歐洲戰債國への影響

九國會議問題で探りを入れたか

米代表、松岡代表會見の目的

張學良の時局意見

各國公使に宋子文逆宣傳

國際放送プロ變更

大連放送局では來月四日迄毎日國際放送を中繼する筈であつたが次の通りプログラムを變更した

一、二十六、七日の兩日は國際放……

イタリー輿論 前途を悲觀

リ卿報告書排撃の全滿鮮人大會

けふ奉天にて開く

アメリカから飛行機長江筋へ

航空將校と共に輸入

蔣介石南京へ

聯盟支那代表部を指揮

滿洲へ現銀

借りた金は無條件に支拂へ

ウ、ル兩氏の意見一致

滿洲經濟懇談會 第二回例會開く

海軍特務艦三隻建造

牧野内府も辭任決定

後任は倉富樞相

一木宮相愈よ辭任に決定

後任には小山現法相

米穀統制調査會總會

產業功勞者 佐藤至誠氏表彰さる

滿鐵新豫算印刷完了

關東廳に提出

幼年士官兩校生徒增募

松島駐伊大使

永野全權薦前着

滿鐵附屬地行小包取扱停止

社説

滿洲國幣制の再吟味
金本位の不可なる理由

滿洲國の幣制は、既に銀本位制に決定實行されてゐるにかゝはらず、屢々金本位制轉換説が行はれる。しかして、將來においても、時折この「金」と「銀」との論爭が行はれるであらう。宿命的因果關係のあることは曾て本欄において吾人の一應説明した所である。畢竟これは理想論と現實論の交錯であるが、これが爲めに、理想論即ち金本位制度が屢々現實問題であるかの如く、一般に誤解せられ、延いては滿洲國幣制が不安視せられる慣れあるを以て、吾人は茲に何故に滿洲國はその幣制を銀本位に決定したかを再吟味し、金本位制は理想論としては兎も角、現實的に實行不可なる理由を説明したいと思ふ。滿洲國が銀本位制を採用した第一の理由は、端的にいへば、滿洲國民衆の根强い「銀」の世界を無視することが出來なかつた現實的事情によることである。滿洲國當局が幣制決定に際し聲明した「この一種の變革期において民衆の多年慣用し來つた、銀本位を一擧に金本位に改めることは、新政府としては賢明なる政策でない」との理由は「銀」の世界の根强さを物語るに外ならない。

◇

大體貨幣は、これを社會的本質より見れば、一つの一般的、抽象的、社會的價値の表現體である。從つて、或る物品に對して、社會的に或る價値觀念が成立してゐない以上は、如何なる素材を持つて來やうとも、それが貨幣となることは出來ない。言ひ換へていへば、例令金を以て貨幣としやうとしても、その社會に金に對する一般的、抽象的、社會的價値觀念が成立してゐないとすれば、金本位制の採用は困難なのである。更に如何なる新幣制を確立するにせよ、その社會全體の信用を有すると共に、その擾亂を防ぐに足るに十分な、國家幣制が確立されてゐなければならない。若しそれがなければ、例令金本位制を採用したとしても、表面上の貨幣制度と實質的な社會貨幣とは分裂して、本位制採用の意味をなさないのである。然らば滿洲國の金本位制採用には、この要件が具備されてゐたか。滿蒙地方には元來銀貨幣が流通され、銀本位ともいふべき、統一的なものはないとはいへ、實質上永く銀本位が持續されてゐたのであつて、銀に對する滿蒙民族の執着は恰も金本位國の金に對するそれと同じく、殆んど迷信的なものである。これ即ち滿洲國社會において一般的、抽象的、社會的價値觀念は銀に依つて成立してゐたとを示すものである。かの大正十年大連取引所において、金建銀建問題が起り、一時强制的に特産取引の金建を見るに至つたが、遂に銀建を止めることが出來ず、金建は結局有名無實に終つたことを想起しても、いかに滿蒙においては銀が根强いものなるかを知り得るであらう。

◇

尤も、滿洲における從來の貨幣は紊雜極まるものである。これは一方において幣制の改革を必要とする理由であると同時に他方において、この爲めに金本位制を適當とするとは云ひ得ない。寧ろその不可能を指示してゐるものである。即ちこの貨幣の多種性は、滿蒙住民がその需要社會に適すべく、各地各樣の貨幣を造り上げるに至つた事實を示すもので、即ち銀を中心とする社會貨幣の嚴存と、その强力性の表徴である。而も滿洲國家は事實上において、未だこの社會集團の貨幣習性を、全然一變し、而してこれが崩潰を防ぐべき强力な政治的乃至經濟的實力を有してゐない。

◇

又金本位制論者の中には、滿洲に豐富な金鑛のあることを以てその有力なる理由としてゐるが、それが經濟的に稼行され、當面の必要に役立つには尚相當の年月を要する。これは少くとも現實的問題ではない。

◇

更に滿洲國金本位制の理想が一先づ銀本位にその地位を讓らねばならなかつた、倘一つの理由は、金本位制の世界的動搖である。昨年イギリスがその金本位を停止して以來、日本なども含めて、今や世界の金本位制は非常なる混亂狀態にある。この時に滿洲國がわざ／＼急速に金本位を採る必要はない。滿洲國が金本位へ轉換するのは、將來我國が金本位制へ復活するとの豫想の下において、我國にとつては好都合だといひ得るが、しかし、世界金本位制の現狀を見れば其復活確立は急速の問題ではない狀態にある。以上觀く所によりて見れば、滿洲國の金本位轉換論は理想論としては兎も角、少くとも現實的には殆んど至難であると見ればならぬ。是を以て滿洲の幣制改革としては、從來の不統一な、貨幣制度を整理するに、確立せる銀本位制を以てする事が現在の事實に適する事を知るに足る。現在滿洲國當局の方針が恰かも此處に在りて、鋭意其の遂行に努力してゐるのは、最も當を得た措置と云ふべきであらう。

爲替情勢惡化に鞘走る新寶刀
資本逃避防止法愈々適用さる
大藏省發表

【東京二十四日發】政府は最近の爲替情勢に鑑み本月廿二日本邦に於ける内外主要爲替銀行に對し廿四日以後に於ける毎日の爲替賣買海外支店に於ける銀行を相手として爲替賣買したる時は其の内容を翌日中に日銀經由政府に報告すべき旨命令を發した右命令は昭和七年大藏省令十二號資本逃避防止法に基く命令の件十三條の適用により行はれたものである

爲替屆出命令書

【東京二十四日發】大藏省より發せられた爲替賣買の屆出命令全文左の如し

本月二十四日以後國内各店に於て他の銀行を相手として外國爲替の賣買をなしたる時及在外支店に於て銀行を相手として圓爲替を賣買したる時は左記事項を報告すべし

甲　國内各店の分
一、取引の年月日
二、相手方銀行名
三、通貨別賣買の金額
四、受渡し期
五、爲替相場
六、取引を必要としたる理由

乙　在外支店の分
一、取引年月日
二、金額

本報告書は國内に於ては本支店分を本店に於て取纏め翌日中に日銀經由提出すべし、在外支店分は電報にて報告を徴し本店より遲滯なく日銀經由提出すべし
右昭和七年大藏省令第十二號資本逃避防止法に基く命令の件十三條に依り命令す

爲替管理の第一歩ではない
◇…大藏省當局の談

【東京二十四日發】大藏當局談＝今回の命令は爲替管理の第一歩といふのではない、最近爲替銀行筋に於て思惑をやつて居るやの節あるやうに思はれたので報告を取つて見るだけである、爲替統制とはならうが管理の一歩とは思はぬ

戰債問題から紐育市場の動搖
不延期聲明で盛返す

【ニューヨーク廿三日發】廿三日のニューヨーク株式市場はフ大統領ルーズヴエルト氏との戰債協議が不調に終つたため賣物續き相場は茲三週間の新安値となつたがフ大統領が戰債支拂延期拒絶聲明が出て稍々盛返した

米國各市場休會

【ニューヨーク廿三日發】米國の各市場は感謝祭で休會となつた

スチル二弗安

【ニューヨーク二十三日發】紐育株式市場引値はスチール二弗安の三十三弗二分の一アナゴンダ四分の一安の九弗丁度であつた

米棉は一圓安

【ニューヨーク二十三日發】米棉市場は株安その他で米棉は低落引値は十五ポイント乃至十七ポイント(平均一圓)安を告げた

ポンド新安値

【ニューヨーク廿三日發】ニューヨーク爲替市場は延期拒絶確定にポンドは三弗廿五仙十六分九と今年初めての新安値を示した

爲替對策こ神戸市場
成行觀望商狀

【神戸廿四日發】神戸爲替市場は大藏省が防止法に依りて買爲替内容點檢に依つて爲替對策に乘り出したゝめ實需も買見送つて altogether…

【神戸廿四日發】神戸爲替市場は大藏省が防止法に依りて買爲替内容點檢に依つて爲替對策に乘り出したゝめ實需も買見送つて舉なきため上海高と相まつて急騰し正金賣もなく强調裡に成行觀望商狀を示した

米日三十仙高

【ニューヨーク二十三日發】米日爲替は三十仙高の二十弗七十五仙であつた

外銀筋は靜觀

【神戸廿四日發】神戸爲替市場は正金の拔入れに拘らず市場氣配は兎角軟調を呈するため大藏省は愈々資本逃避防止法の運用を以て爲替對策を講ぜんとし外銀は大體見縮つて居たため神戸は大阪を遙かに下廻り朝來正金への買附けは全く見縊びつた狀態となり唱へはノミナルで混沌であつた

臺乘せを期待

【神戸廿四日發】神戸爲替市場は對米廿一弗臺乘せ期待されるもクロス安から羊毛爲替取きめあり上海剩含みにつれ氣配軟調を示す

人類愛に基く植民的活動(上)
拓務大臣　永井柳太郎

◇…國際聯盟が滿洲國問題を上程討議し、日滿兩國の政治的並に經濟的提携が愈々世界各國關心の焦點となりつゝあるとき、茲に滿蒙資源館の開館式を擧行せられます事は、日本國民の滿洲新國家に對する重大責任と重大決意とを中外に表現するものとして、私の頗る意を强うし、有意義を感ずる所であります。

◇…惟ふに世界近世史の一大特徵は歐洲文明が全世界に亘つて、その勢力を擴大普及した事であります、その結果、前人未蹤の大陸南北兩米に、僻遠の地濠洲に、更に又瘴煙蠻雨の暗黑世界と目せられたるアフリカにおいてすら燦爛たる文化を開拓し、此等の各大陸は今日見るが如き人類の精神的、物質的飛躍の新天地となるに至りました事は、正しく世界歷史上の一偉觀たるに相違ないのであります。が然しそれと同時に、その光明の反面においては、彼等歐洲諸民族の人類愛に發せざる侵略的、征服的活動に原因して、幾多有色人種の國家は消滅し、又そのある者は辛うじて國民的生存を持續し得る程、悲慘なる犧牲者を出した一面ある事は、斷じて之を忘却してはならぬと思ふのであります

◇…當時澎湃として東方に殺到せる西歐諸民族の植民的大潮流の眞ツ唯中に、鎖國の夢、醒はなりし孤島日本の姿を懷ふ時、私は慄然に戰慄を禁じ得ざるものがあると同時に、幾多有色人種中、獨り日本が西歐諸民族の侵略を許さず、能くその獨立を完うしたる事を天下に誇らざるを得ないのでありますが、

◇…然しながら、顧みて今日富强を誇る歐洲諸國の存立と繁榮とが、如何にその領有する廣大なる植民地の資源に依る所多きかを考ふるとき、私は海國日本が自からその門戶を堅く鎖して、世界に雄飛すべき目前絶好の機會を空しく逸し去つた事を千載の恨事とせざるを得ないのであります。蓋し我等の祖先は天風と海潮とに乘じて世界にその生活の新天地を求めたる勇敢なる植民人種であります即ち海外發展の自然的及び精神的要素を具備する偉大なる民族でありまず。一時鎖國封建の政策に禍ひせられ大に伸ぶべくして未だ其志を達するに至らざりしも、萬里の波濤を恐れず、未見の天地に新樂土を建設せんとする豪宕雄渾の氣象なほ内に鬱屈するものがあるのでありまして、今やその天賦の性能を發揮し、西歐諸民族と雖も未だ嘗て行はざりし人類愛に基く植民的、經濟的活動によりて未開發の大富源を開發し、以て全人類の生活安定、並にその向上に貢獻せんとする重大時機に到達した事は私の衷心より愉快を禁ずる能はざる處であります。

◇…殊に日本國民が滿洲における新國家建設を援助し、滿洲新國家の民衆と共にその未開發の大富源の開發に任ぜんとする態度は、從來の西歐植民國民が他の國家を侵略し、他國民の存立を犧牲としてその植民的野心を逞しうせんとしたるに比して、實に天地の相違ありといはざるを得ないのであります。

◇…熟ら我國の周圍の情勢を觀まするに、今や日本は獨り日本の爲の日本に非ずして、實に東洋平和と東洋諸民族の生存とを擁護し、以て世界文化に對する重大なる役割を演ずべき責務を有する世界の日本であります。嘗て大戰後に國運を賭したる東洋永遠の平和を防ぐに障礙を排除し、禍機を藏する一切の脅威を絶滅せんとする已むに已まれざるわが國民の決意の然らしめた處である事は申す迄もありませぬ。

◇…わが忠勇なる將士の血を以て二度滿洲の野を彩らし、幾十億の國帑を犧牲に供するを辭せざりし日本國民の悲壯なる心境は、今これを回想するだに感慨新たなるものがあるのであります。而も斯くの如きは決して我國が侵略し、他國民の存立を犧牲として日本の領土的又は植民的野心を遂ぐるが爲にあらず、明治大帝が屢々中外に宣明し給ひたる如く、全く東洋の平和と東洋諸民族の存立の爲に萬難を排して奮起したるものなる事は、我國史上に最も光輝ある記錄として、わが國民の世界に對して誇り得る處であると確信するのであります。

滿鐵の增資計畫は結局明後年に延期
一部には卽行論主張

滿鐵の增資計畫は江口副總裁時代に立案され、一時取止めとなり十月に入つて再び論議されたが、大體明年度は社債で賄ひ、增資案は次の議會に提出する方針に決してゐた、しかるに最近滿洲への

投資問題 が話題に上るに及び東京の諸新聞は滿鐵增資案が今議會に提出さるべきことを豫報し、三度世人の注意を惹くに至つた、滿鐵が今秋增資延期に決した理由は當時所報のごとく八年度中は大體社債で賄へるのと、政府へ新株を所有せしむること〻の困難なこと及び株主の意嚮等にあるが、明年度の金繰は現在總會で承認されてゐる發行餘力は七千萬圓で、今年中に二千萬圓を發行し殘り五千萬圓となる、これに部分償還と外國債償還端數を加へてこれを明年度總會で承認を受ければ總額六千萬圓に達する、更に未拂込株金二千五百萬圓あり、又今年末手元資金三千萬圓をも加へれば

一億圓を 越すわけである

これに對して明年度の新線敷設費、硫安、製鋼其他の新規事業費に幾何を要するかはなほ未定で或は八千萬圓といひ又は一億圓といはれ大體上記の資金計畫によつて賄ふことが出來る、さらに資金調達法としては短期單名手形の方法もあり、これら諸種の方法を使用すれば明年中は增資せずとも資金に窮することはないとされてゐる、たゞ社内には將來の增資難を慮へて今議會に提案すべしとの卽行論者も相當あり、ことに日本資本家が滿洲投資に當り滿鐵を經由することを好むことが明かとなれば

内地官邊 においても增資論が相當盛んとなるべしとも豫想されてゐるが、目下の處では滿鐵重役會議の議にも上つたことなく延期論の方が優勢であることを示してゐる、右につき市川經理部次長は語る

いつかは增資せねばならぬといふ根本方針は既に決定してゐるが問題は何時實行するかであるもし今議會に出すとすれば、もう案を作らねばならぬがまだ特に準備もして居らず、最近急に話が出てゐることは聞かぬ

映畫館内の禁煙
愛煙家

◇其筋からの達しが有るのに平氣で喫煙する者が澤山あるのに驚く、一人初めると我も我もと十數名は直に煙を立てる實に不愉快極まるものでどうして斯う一定の事項を守る事が出來ないのだらうかと遺憾に思ふ。

◇外人の手前笑はれはせぬかと案じられる、館主側も嚴重に注意を與へて貰ひ度い、お客だからといつて姑息なことばかりしてゐると女子供の觀客が減ると思ふ。

◇愛煙家は他の迷惑にならぬやうなるべく通路側に選席して出入に便ならしめ又喫煙に出入する者には快く通すやうにしたいものである、餘り他を無視した行動をする者には退場を命ずるくらゐにして欲しい、斯くして有名無實な館内禁煙を實効あるものにするやうお互に心掛けやうではないか。

地委選擧取締
沿線公憤生

◇滿鐵大連市議の選擧に當り違反行爲が司法當局によつて摘發された事は單に選擧其ものに限らず社會淨化の淨化作用として驚ろより嚴なる事を望まざるを得ず、然るに從來滿鐵沿線の地方委員の選擧に當つては如何なる事態に對しても一切當局が無關心であつた。

◇例へば
一、一般に金錢買收が殆んど公然と行はれてゐる
二、或地では學校教員が立候補し運動に參畫し共に公職を悪用せり
三、地方事務所員が當選後の委員を頤使し易からしむる爲めに裏面を操はんとせし事實あり
四、或地に於ては公費を選擧當日に納入せしめ(然かも代納)で投票せしめたり
五、公費の代納は公然と行はれ支那人は本年は地方委員選擧年なるが故に發財と稱し態と公費を納めず實に代納者を待てり
六、或地にては選擧後催宴を口約し當選後公々然と屋外に宴場を設けて多數を招宴せり

◇是等の事實に對して當局は今後も凡て無關心の態度を採らるゝや、警務當局の高示明釋を望む

滿洲電氣協會役員を增加
廿四日臨時總會開く

滿洲電氣協會の臨時總會は二十四日午後四時半より大連ヤマトホテルに於て開催過般の總會で名譽會長に推戴の張燕卿氏をはじめ八田入江正副會長、徐奉天省實業廳長王電燈廠長等滿洲國側理事の出席あり、定刻八田會長より張名譽會長を紹介、張名譽會長より一場の挨拶あり議事に入り理事十三名を二十名以内と改正增員の件は原案通り可決、これに伴ふ定款の一部改正の件も原案通り可決、過般の總會に於て未決定の理事以下各役員並に新に增員の理事の顏觸も原案通り左の如く決定し午後五時散會した、その顏觸左の如し【寫眞は總會席上にて】

理事　奉天省公署實業廳長徐紹卿氏△奉天電燈廠長王聘之氏△ハルビン電業局長金名世氏
監事　吉林省公署實業廳長孫輔忱氏△黑龍江省公署實業廳長龐元善氏
評議員　チチハル電燈廠長趙實田氏△安東市電燈廠長趙譜芳氏△錦州電燈廠經理蘇廣綸氏
顧問　交通部總長丁鑑修氏△法制局長三宅福馬氏△奉天省長臧式毅氏△吉林省長熙洽氏△黑龍江省長韓雲階氏△關東廳警務局長林壽夫氏△滿鐵經濟調査會委員長十河信二氏

輸出入關税輕減各地商會が陳情
滿洲國當局で調査

大連、安東、營口各地の滿洲國商會は輸出入關税の輕減問題に關しそれぞれ各地の稅關に陳情運動しつゝあるが、奉天省商會聯合會々長方旭東氏はこれ等各地の商會を代表して赴京財政部に關税輕減を陳情するところあつた、その結果稅務司當局も一應各地に調査員を派遣して實地調査の上何分の處置を執ることを約したと、なほ奉天各地商會が數ケ月來運動してゐた營業税統一問題は從來の百分の二十と百分の六の地方的差別を廢して一律に百分の六を徴收することに諒解を得た模樣である【奉天電話】

人事

官有財產調査委員會委員を命す　關東廳屬　棚橋　民
官有財產調査委員會書記を命す　關東廳屬　中澤　基一
官有財產調査委員會書記を免す

▲中山恕世氏(滿鐵新京鐵道事務所庶務長)　廿五日午前八時着急行にて來連

旅順市長後任
藤原氏起用か

【東京特電二十四日發】旅順市長の改選は目前に迫つて居り永山市長、陸山助役、土屋法院長、津田博物館長等が何れも候補者となつて居るが當地に達した情報によると元民政署長たりし藤原鎌太郎氏が最も有力視され芝區白金三光町に居る藤原氏に對し内々交渉があつたもの〻如くである、藤原氏は旅順の市政にも明るく質素朴なる人格者である

鮮銀券發行高

【京城二十五日發】朝鮮銀行券は廿一日一億圓臺を突破したが廿二日公表は更に四百萬圓を增加し一億七百六十六萬圓と膨脹したが物價高商取引の增進と見られてゐる

ばいかる丸船客

【門司特電廿四日發】廿六日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客諸氏
本多近衛、川畑源一郎、浦邊進、小松中佐、小出軍醫

滿鐵辭令(廿五日)

大山採炭所長
技師　中島　龜吉
炭坑課鑛部採掘法研究のため英獨兩國へ八ケ月間出張を命ず

關東廳辭令(二十四日)

關東廳事務官　永井　四郎

大觀小觀

〔大觀小觀〕

▲顧維鈞君も氣勢揚らず、パリ會議やワシントン會議の時とは、勝手が違ふので頗る豪鬱▲西洋人も、支那代表の口車には、割引の必要ある事を十分覺つた▲得意に持ち出した田中首相上奏文も僞作と一蹴された▲しかも曾て王正廷が、外交部長として、僞作たるを是認してゐることが暴露されてはグウの音も出ず▲調査團は既に仕事が終了した國際聯盟に出て來る當然の機能はない、と松岡代表法理の釘を打つ▲しかも、リツトン卿個人として何の資格もない、委員會の決議でなければならぬとも言明した▲至當な議論に横車は押せず、一瀉千里に總會に持つて行かんとする計畫もおぢやんとなつた▲松岡代表は、支那のボイコツトに對して、米國政府が、曾つて不正規不法の外交手段だと聲明し、太平洋艦隊に待機を命じて、二十四時間内に終熄せしめた事實を摘發した▲ボイコットを正當自衞の行動となし米國に尻押しさせんとする支那側の爲めには、少し勝手の惡いスッパ拔きだ▲契丹文字の碑文、學良の舊邸から發見された、契丹文字の殘存するもの五文字に過ぎざる今日、四百字の發見は大發見だ▲日滿合同で研究の素、必ず立派な東洋文化の學術的發見があるに相違ない▲學良之れを猫ババにしてゐたのを見ても彼等の非文化思想を窺ふ可く、此發見だけでも、學良驅逐の大效果を見る

市況(廿五日)

株式
内地强保合當市保合

内地株後場强保合を入れたが當市は釘付商狀にて不味に引けた

◇定期(單位十錢)　後場

銘柄		當限	先限
新	寄	二五二	二五七
	引	―	―
滿興	寄	二四〇	二五四
	引	―	―
五品	寄	二五〇	二五三
	中引	―	―

◇延取引　銘柄　寄値　高値　安値　大引　(五品、大新、東新、鐘新)[illegible]

◇賣取引　滿興　寄二四三　引二四三

特產
邦商の買進みで豆粕强調

後場の定期は大豆は區々保合を入れ豆粕は邦商の買に强調を辿り、豆油は不申高粱は閑散强保合を呈した

◇定期後場(銀步)
▲大豆(區々保合)單位厘
▲豆粕(强調)單位厘
▲豆油(出來不申)
▲高粱(强保合)單位厘
▲普通大豆(出來不申)
[illegible]

◇現物後場(銀步)
▲包米(出來不申)　出來高　二十七車
混保(袋込) 寄付 五〇二〇　大引 五〇五〇
大豆(裸物) 出來高 六十車
普通大豆(袋物) 五〇一〇　五〇二〇
大豆(裸物)　出來高　五車
豆粕　一六〇〇　一六〇五　出來高　八千枚
豆油(出來不申)
高粱(出來不申)
包米(出來不申)

錢鈔
爲替保合に鈔票軟弱

日米第四回二十弗二分一と同率を入れ當市は人氣弱く五十錢方安と寄りその儘保合に引けた

◇定期後場(單位仙)
	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近 百二十七萬圓／遠期 三百五十四萬圓)

◇現物後場(單位仙)　銀對金　銀對洋　金對洋
一時半、二時半、三時半 [illegible]
出來高(銀對金 五萬圓／銀對洋 二萬二千圓)

商品
綿糸見送り麻袋保合

大阪三品後場保合を報じ當市は氣乘薄に見送り麻袋も變らず保合に引けた

◇麻袋
銘柄	約定期	値段	枚數
鐘紡	十二月限	四〇四	一〇
同	同	四〇〇	三〇
同	一月限	三八〇	一〇

出來高　五萬枚

奥地市況
▲哈爾濱大豆

市場電報
神戸特產
大豆現物、豆油先物、豆油現物、滿洲小麥、豆油現物 [illegible]

大阪株式(短期)
大新、東新、鐘新、滿鐵 [illegible]

大阪期米・神戸期米・東京期米・大阪綿糸・横濱生糸
[illegible]

上海爲替情報

【上海二十五日發】紐育市場は休みなるも英米クロスの惡化は紐銀安と見て金上寄り跡値頃思ひの利喰賣に小押して小中浮動引際但興の買ひにて能く昂げる爲替は至極十二月物九片一弗八分三賣手商廣商内弗一月物二片八分五賣手出來值りしも金の反撥に連れて弗一月物二片十六分五賣手と少し弱くなる圓は神戸日米不變商館筋のデマントも一巡の折柄大連筋買送りて閑散七一兩賣手保合

上海標金　寄値　高値　安値　引値　[illegible]

海と空と (38)

高杉晋一郎 作　橋本清史 畫

手紙（十）

母は近所へ買物に出てゐた。縁窓を通して僅に入つて來る風も外の熱氣にむれて温かい欠伸のやうな感しか無かつた。正子は、縫物の中に埋まつて針を運びながらうつすらと額に汗を滲ませてゐた。

此の一兩日、兄から歸連の便りのあるのが待たれて仕方がない。兄や母と海岸へ遊びに出る餘暇を持ちたいと思つての最近の仕事振りは母も少し無理だと制止する程の勵みだつた。だがたのしみを前にしての過勞は少しも苦にならなかつた。もう殆ど豫定の仕事は終つて暑い盛りの十日間ほどは自分で自分に滿足して休暇を與へることが出來ると云ふことが彼女に甘へるやうな喜びを感じさせた。兄が歸つて來れば、日頃客らしい客も無くひつそりと靜まつてゐる家の中が客の出入りを見るやうにもなり打揃つてキネマの一つも見に行くこともあり、何かなしの賑はしさが訪れるのも彼女の一つの喜びであつた。

そんな事を考へながら物尺で傍の鋏をかき寄せやうとしてゐた正子はふと玄關の方にことと云ふ物音を聞いて手を止めた。母か知らと思つたが母の氣配とは違つてゐた。彼女は立上つて四疊半から玄關へ出て行つた。と、彼女はそこの框に茫然と立ちすくんで了つた。

「やつは見附かつてしまつたか」

彼女にそんなに驚かして了つた事を感じもしないやうに悠然と靴を揃へながら笑つてゐる兄は、まだ立つたまゝでゐる正子の胸を覗き込むやうにしてあがつて來た。

「どうした」

「知らない」

「何を知らないんだ、ん、教へてやらうか」

全く傍から見てゐると莫迦々々しいだらうほど、他愛もない子供のやうな冗戲け方をする兄妹だつた。

正子はずんずん六疊へ歸つて來てべたりと再び縫物の間へ坐つて了つた。

「おいおいそんなに拗ないで一つたのみます、手拭を絞つて呉れないかれ」

トランクを部屋へ運びながら、もう何處かへ上衣を脱ぎ棄て了つた達也は、首筋のあたりをべとべとになつたハンケチで拭つてゐた。ワイシヤツは汗でびつたりと背中に喰付いてゐた。昔から人並はづれて汗つかきの兄を相變らずの汗かきのまま見出すと云ふやうな事までもが正子の胸をくすぐるやうに悦ばせた。

「手拭ならそこよ、かゝつてるでせう、水なら水道から出ます」

「おつかないんだな。さうかい水が水道から出るかい」

そんな事を云ひながら達也はそこへ座つて早速トランクを開き始めた。殆ど書物で一杯だつた。その間へ何か少しづゝ細々した物が轉がつてゐた。

「土産で一つ御氣嫌を取らうかな……暑いれ、どうも……」

書物をひつくり返しながら不器用な手つきで、砲彈の破片で作つた花活けや、忠靈塔せんべいの箱入などを取り出してゐる兄の顔は妙に消へない嚴粛さを持つてゐた。そのこめかみの邊から頰を傳つて可笑しい程次から次へ汗が流れてゐた。

「ええと、ところで手拭は何處だつたかれ」

正子はたうたう噴き出して立上ると、手拭を絞りに臺所の方へ出て行つた。

「お母さんは買物だらう」

「あら、お逢ひになつて？」

正子は臺所から聲を送つて來た

「いや逢はなくとも五感でわかる」

「嘘」

笑ひながら絞つた手拭を持つて來ると、それを兄の手へ渡して、

正子は早速、用意してあつた新しい浴衣を簞笥から引出し始めた。その妹の横顔を、達也は初めて見でもするやうに、つくづくと、肌を脱ぎながら眺めてゐた。

新刊紹介

▲**美人畫の描き方**（伊東深水著）所謂美人畫と稱するものは風俗畫の一分科であり、この風俗畫は過去江戸時代に於ては一般に「浮世繪」と稱へられ、これは重に美人畫を中心として役者繪及び風景畫を含んだ木版畫の一派を指していふ名稱であつた、茲に本書は美人畫に對する是非の意見は兎も角として鏑木清方氏を師とする著者は專ら現代世相を寫す「美人畫」に就いての研究者である、著者は日本畫の學習に就いて全くの素人、即ち未だ繪筆さへ握つた事のないやうな人が單に文字の上のみからで複雜なる繪畫の技術を學ばうとすることは不可能であるが故に、尠くとも一般的日本畫の技術、即ち繪具を溶くとか線を引くとかいふことを一通り心得て居る者として美人畫に志す人の爲として著したものである先づ習技から技術、製作に移り仕上までを說き更に實習、畫論を極はめてゐる（定價一圓八十錢、發賣所東京市麻布區十番地崇文堂小賣部）

▲**消防式辭挨拶集**（日本消防新聞社編）表彰弔詞祭文等各消防集會の式辭挨拶を集めたるもの、消防組頭就任の挨拶を始め百五十六篇を收む、市町村有識者消防組員諸氏にとり至便の參考書なり（四六版二四〇頁總クロース、定價九拾錢、東京芝區愛宕町一丁目、大日本消防學會發行）

▲批判（十一號）時代は逝く（如是閑）永遠相下の社會學（新明正道）民族主義と國際主義の相剋（市村今朝藏）日本國家資本主義の展望（四方田敏郎）機械的ファッシズム論を嗤ふ（貝島兼三郎）フランスの對サヴエート政策の研究（岡次郎）明治社會運動史正誤表（田中惣五郎）孤立國家主義の退却（長谷川萬次郎）批判には必然より自然への十五年、インフレーシヨンを繞る二つの流（四方田）平和政策の對立（佐久間）支那の全面動搖の意義（福岡）景氣はオツタワより（後藤）（定價六十錢、發行所東京市中野區上ノ原町六番地我等社）

▲青泥（第三一號）定價十錢、發行所大連市能登町十番地大連川柳社

▲つはもの（第三六九號）定價四錢、發行所東京市牛込原町三ノ八つはもの社

けふの放送　大連 JQAK

十一月二十六日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後五時五十分　ニユース
▲六時　童話（子供の時間）「乞食になつた蓮ちやん」高橋直

（以下内地中繼六時三十分）

▲歌題曲（兒童唱歌コンクール）男聲イ、冬景色文部省唱歌ロ、スキー新尋常唱歌、女聲イ、海文部省唱歌ロ、田舍の冬新尋常唱歌(一)熊本(二)廣島(三)大阪イ、隨意曲修業秋の曉北村秀晴作詞作曲ロ、隨意曲朝の歌文部省唱歌　神戸兵庫尋常小學校兒童伴奏永野秀次郎、大阪市高津尋常小學校兒童伴奏若尾平太(四)名古屋イ、隨意曲加藤清朝作詞フオスタ作曲名古屋高田尋常小學校兒童伴奏原田義高ロ、同夕の星新尋常唱歌　名古屋山口尋常小學校兒童伴奏家田ふじ子(五)東京イ、隨意曲松島、東京市杉並第一尋常高等小學校兒童伴奏榛新太郎ロ、隨意曲夢の人形、東京藤吉師範學校附屬小學校兒童伴奏中村ミツ(六)仙臺イ、隨意曲星の世界、杉谷台翠作詞コンプラース作曲、仙臺市立尋常小學校兒童、伴奏勝俣健賀ロ、隨意曲朝の歌、文部省唱歌、仙臺市東二番町尋常小學校兒童伴奏武山信春(七)札幌イ、隨意曲夕の星新尋常唱歌、札幌師範學校附屬小學校兒童伴奏柴田四郎ロ、同みがゝずば文部省唱歌、札幌市大通尋常小學校兒童伴奏米澤道三郎

▲連續浪花節（八時）田宮坊太郎終席早川燕平

（以下大連放送局より八時三十一分）

▲清元「白井權八」鈴ケ森夢の場　淨瑠璃旅順清元喜代見太夫、同旅順同喜代菊（壽久蘭）三味線旅順同喜代榮（やよい鈴子）同旅順同喜代繁（新花月繁春）

▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

第十二回　滿日特選碁戰

先相先先番　三段 長谷川章氏　四段 渡邊英夫氏

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九
イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

●一六一ル十一　○一六二ワ八
●一六三チ八　○一六四ワ九
●一六五ワ七　○一六六チ十二
●一六七リ十二　○一六八リ十一
●一六九リ十三　○一七〇ト十一
●一七一チ十三　○一七二ト十三
●一七三ヌ十一　○一七四カ十二
●一七五テ十二　○一七六テ十四
●一七七テ十五　○一七八テ十七
●一七九リ十六　○一八〇カ七

—【9】—

對局者の感想

白曰く　一六二と付ける手が生じて一七〇と先手に打つ事になつては負けはないと思ひます

淋病の決定的新療法
局所銀劑の大發見

全醫界が熱望せる深達性・イヒチオール合製銀の完成に成功せる前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の世界的榮譽

何を以つて決定的療法と云ふか 九州帝大旭博士は其の世界的論文に於て『淋病ハ內服藥ノミニヨツテ全治スルモノニ非ズ、適當ナル銀劑ノ局所療法ニヨツテノミ、ソノ目的ヲ達スルコトヲ得』と發表されてゐる。然り最近細菌學の急速なる進步は從來恰も特效藥かの如く殆んど傳統的迷信的に稱用されてゐた白檀油、バルサム類乃至ザロール、ヘルミトール等を原料とする各種內服藥が何等殺菌力を有せず單に利尿疼痛緩和及多少の收斂作用を有するに過ぎざる事實を立證し、學界の歸趨は擧つて局所療法に向つて統一された故である。

然らば適當なる銀劑とはなにか 第一に殺菌力の强烈なる事。第二に深達力强く粘膜組織及腺內の最深部の病巢に對しても殺菌作用を有すること。第三に消炎鎭痛の效果速やかなること。然るに此れは理想であつて今日まで斯の如き條件を具備せる局所藥は醫界の熱望と諸學者の硏究とに拘らず出現を見るに至らなかつたのである。

醫界の熱望は遂に達成せられた 前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮氏は其の在任十數年間、一意專心理想的局所新藥の發見に努力せられ、あらゆる實驗と慘憺たる硏究苦心の結果、今や醫學多年の渴望の焦點たりし「ブラオン銀ケンゴール」發見者として世界的榮譽を擔はるるに至つたのである。これこそ以上の諸條件を具備せる理想的新藥であつて、淋疾の決定的療法たる局部療法は本劑に依つて始めて顯著なる效果を奏し得るのである。

治淋界の革新時代は襲來した 治淋劑と云へば直に內服藥を連想する程從來の淋疾治療は內服藥を重視し、且つ一般に稱用せられて居た。然るに精密なる細菌學的實驗の結果現在に於ては、從來期待してゐた效果は殆ど裏切られて、只單に或る程度の利尿、疼痛、緩和及幾分の收斂作用を認むる外最も重大なる殺菌力が殆ど無いとの說は專門家は勿論、臨床醫家は均しく確認してゐられる筈である。左記專門家の說は一例に過ぎないが、東京醫專敎授上林豐明博士の所說中にも『單なる盲信で內服劑を用ゐることは決して患者に對して忠實なる所以でない。』と論及せられてゐる。內服治療に行き詰つた現代治療界は殆ど注射萬能時代を出現した觀があるが淋疾治療に對しては著しく期待に反し或一定の症狀の場合所謂攝護腺炎、副睪丸炎等併發症には效果を奏するも前部尿道炎の場合は殆ど顧られない現狀である。

權威ある局所療法が尤も顯著 此の行詰つた狀態の下に諸種の療法が講じられた結果、九州帝大敎授旭憲吉博士の學說、尙同大學敎授高木繁博士の著書にもある如く『淋疾に對しては注射藥、竝に內服藥等枚擧に遑ない有樣であるが、何れにしても今日の科學的程度に於ては、局所療法が最も奏效顯著である。』との結論に歸着する次第である。

最新の學說は斯く立證す

九州帝國醫科大學泌尿科敎室旭憲吉博士發表

九州帝國醫科大學敎授旭博士ガ、世界ニ發表セラレタ所說ニ、「淋病ハ內服藥ノミニヨツテ全治スルモノニ非ズ適當ナル銀劑ノ局所療法ニヨツテノミ、ソノ目的ヲ達スル事ヲ得」ト極言セラレ、尙附言シテ「內服藥デ今日最モ多ク用ヒラレテ居ル、白檀油或ハバルサム類、ザロール、ヘルミトール等デ、之等ハ往時殺菌力アル如ク考ヘラレテキタガ、現今デハ尿ニ殺菌力ヲ附與スルモノニ非ズ、單ニ疼痛ヲ減ジ分泌物ヲ減少シ幾分收斂作用アルノミ。」ト論及サレルニ至レリ。

九州帝大醫學部泌尿科敎室高木繁博士發表

淋疾ノ治療上內服藥ハ、餘リ多クヲ期待シ得ラレナイ。內服藥ハ局所療法ノ補助劑デアル位ニ考ヘタ方ガ誤リガ無カラウト思フ。現今使用シテ居ル內服治淋劑ハ之ヲ大別シテ⑴エーテル油及バルサム劑ト、⑵尿殺菌藥トスル前者ハ以前ニハ甚ダ價値アル樣ニ思ハレテ居タガ、近來實驗的硏究ノ結果トシテ、エーテル油ニハ淋菌ヲ殺ス作用ガ皆無デアルト云ハレテ居ル。ワレンチン、スタイン兩氏ノ實驗ニ依ルト淋菌培養基ノ中ニエーテル油或ハバルサム劑ヲ適用シタ患者ノ尿ヲ加ヘテモ殆ド淋菌ノ繁殖ヲ妨ゲ無イト云フ。尿殺菌藥ト稱スルハ體內ニ於テ石炭酸或ハフオルムアルデヒードヲ尿中ニ析出スルモノヲ云フ。本劑ハ淋疾ニ對シテハ主トシテ豫防上ノ價値ガアルモノデ淋疾カ前尿道ヨリ後尿道ニ移行スルヲ防グ作用ガアル。若シ本劑ニ殺菌作用ガ有ルトスレバ、淋菌自身ニ對スルヨリモ寧ロ、他ノ細菌ニ對シテ云フ可キ所デアル。サレバ本劑ハ混合傳染ノ場合ニ有效デアル。

東京醫專泌尿科敎室上林豐明博士發表

淋菌性尿道炎、殊ニ前部尿道炎ニアリテハ、內服療法ハ餘リ重要ナ價値ヲ有スルモノデハナイ、然ルニ淋疾トサヘ云ヘバ其局所的關係ヲ顧慮スルコトナシニ、直ニ內服劑ヲ以テ其ノ症狀ヲ輕快セシメントシ、甚ダシキニ至ツテハ內服劑ノミニ依リテ淋疾ノ大部分ハ治癒シ得ル如ク思考スルモノガ可ナリ多イ。少シク此方面ノ疾患ヲ取扱ツタモノニ於テハ左樣ノ誤リハナイガ、日常此ノ方面ヲ取扱ハナイ人々、殊ニ患者自身ニ於テハ此ノ誤リニ陷リ易イ、是ハ根本的ニ大ナル誤解デアル。此點ヲヨク了解シテ始メテ內服療法モ用キルニ足ルベク、單ナル盲信デ內服劑ヲ用キルコトハ決シテ患者ニ對シテ忠實ナル所以デナイ。

內服劑ニヨツテハ局所ニ於ケル淋菌ヲ死滅セシメルニハ殆ド何等ノ影響ハナイ。從ツテ局所療法ニ代ル可キ資格ハナイ注入療法ヲ補助シテ之ニ代ルベキ程ノ作用ハ少シモナイ、主ナル效果ハ患者ノ主觀的觀念ニ俟ツコト大デアツテ、卽チ主觀的ニ其苦痛ヲ和ゲ强キ刺戟狀態ヲ緩和シ、罹患セル尿道粘膜ノ感受性ヲ減少セシメ注入療法ノ如キ局所的殺菌療法ヲ行フニ容易ナラシメ、從ツテヤ、强キ注入療法ヲ行フモ、內服療法ト兼用セバ患者ヲシテヨク之ニ耐ヘ得サシムル點ガ其效果ノ主要點デアル。故ニ內服劑ノ作用ハ全ク間接的ナリト稱シ得ル。

淋病に局所銀劑は絕對的權威を有す
ブラオンギン ケンゴール

◆本劑は現代醫界の主張と合致せる最も合理的最も理想的なる局所新藥なり。

◆本劑は男女局所患部の直接治療劑にして他の內服、洗滌、坐藥、插入藥等の迂遠なるに比し效果極めて迅速的確にして深部の病巢に到達作用する深達力を有す。

◆本劑は殺菌力頗る强烈にして〇・五乃至〇・八瓦（尿道粘膜に塗布する程度）の極少量にて、使用一回每にその效果メキ〳〵顯はれ、洗滌藥等の如く藥液と共に淋菌を後部に送入する憂なく從つて攝護腺炎睪丸炎等を併發する如き怖れは絕對になく、反つて之等を豫防し得る作用は、最も本劑の賞讚を博せる處なり。

本劑は性病豫防として用ひるも又絕對權威

尙ほ本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌力强烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作用に於ては絕對を期し得るものなり。

—藥價—
二〇瓦入（約十五日分）三円八十錢
五〇瓦入（約三十日分）七円
八〇瓦入（約五十日分）十円
送料（內地十五錢 海外四十二錢）

壽號、急性症に適す。貳號、慢性症に適す。參號、婦人用に適す。藥價は何れも同一なるも藥液中原液の含有量其他に相違あり御註文の際は御明記を乞ふ。

權威ある博士が淋疾患者の是非心得て置く可き自宅療法について必要な智識、日常の手當、養生等を親切に書かれた「淋疾と其の治療」と言ふ良書、及文獻其他患者の爲めになる本を今回に限り無代進呈しますから至急ハガキにて直接發賣元へ御申込み下さい。

東京市芝區三田通新町十三番地　電話三田（四五）一六八五・一六八六
振替東京二一九四二番
日東藥化學硏究所

取扱所
大連　日本賣藥株式會社
大阪　高橋盛大堂
大阪　丹平商會
大阪　小林大藥房
大阪　賣藥株式會社

右の外主婦之友社・婦女界社・中央公論社・文藝春秋社・講談社・實業之日本社等の各代理部及全國有名藥店にて販賣す

KS—4

秋のお化粧料は
全世界に誇る
獨逸モウソン會社製品
其他歐米各國有名化粧品會社
特約店
髙新洋行
大連伊勢町二一
電話八二五九番

冬の御婦人服と
お子樣服
溫かいオーバと新型コート
生地が豐富に揃ひました、御分賣致します
連鎖街銀座通
電話二二二四九番
中山婦人服店

今冬流行の
御婦人コートとコート地は!!
御婦人お子樣オーバと洋服は!!
各種毛糸とセーター!!
毛糸專門は
大連市磐城町（電話五七四八番）**ラクダ屋本店**
大山通（電話三六一九番）**ラクダ屋支店**

伊勢屋のフトン袋
伊勢町［illegible］電話［illegible］

梶田小兒科醫院
越後町若狹町角電六七五〇

廣島西養寺の
療鼻湯
お試し下さい鼻の病なら如何なる慢性でも
大連市信濃町市場
滿洲專賣店 **山本快心堂**
電話三〇五六番

國難日本刀（165）

高桑義生作　京極佳夕畫

嵐の花（一）

どんよりと澱んだ春の空氣、花ぐもりである。

居留地のイギリス公使の假館の櫻がしきりに散つてゐる。本來英國公使館は品川の東禪寺だが危險のために、各國公使は悉く横濱に移つた。

その窓があくと、思ひがけない、はなやかな女の顔が、ついと出た。につぽん娘、眞赤なけばけばしい襟が、初々しく、そしてなまめかしく、眞白な首筋を浮き立たせた。

かの女は、音もなくこぼれて來る花をながめ、そして、その花のために雪のやうに白い地上をながめて、

「まあ、散るわれえ」

とひとり言をいつた。

市街の騒音が、耳に通つた。

そこで、かの女はぼんやりと窓に頬杖をついて、考へ込んだ。

靜かな眞晝である。

と、卑俗なはやり唄の聲がした。勿論日本の唄なので――女はそちらを見た。すると、日本職人の御用聞が岡持をかついで、のんきらしく通りかゝつたが、かの女を見ると、ふツと唄をやめて、いやしい笑を造つた。それから、

「いよう」

と奇聲を發した。

娘は何かといふ顔で、空うそぶいた。と、御用聞の男は、吐き出すやうに、

「ちえツ、らしやめん……」

ばたん――と、はげしい音をたてゝ、窓がしまつた。

男はあかんべえをして、それから、大きな聲で笑つた。

勿論窓の女の顔は消えてゐる。

「フム、いゝ氣なもんだ。女犬め」

まだ聞えるやうに、その男は挑戰的にいつたが、何も反應がないので、花を背なかにあびながら、裏門を出て行つた。

しいんとした。

お梅だつた。目黒の大鳥神社で評判が揃へた小娘――そして美少年の浪士間宮一と、想擲して夕暇[illegible]、あのお梅が、かの女はなぜこんな[illegible]男が[illegible]口したらしやめん、やつは

りそれた。きりなくて、日本の女が公使館内にゐるはずは――まあない。

娘らしやめん――如なはやりものである。その一人にお梅はなつたのだ。それにしても、尊攘浪士との戀から、いつそく飛びに、外人のおもちやになるといふのは――がそれも時代相のひとつであらうか。

お梅は世間の顔をながめたり、調度にさはつて見たり、如何にもたいくつらしい。そしてとうとうあくびをして、

「なんて待たせるんだらう」

あの人らしくもない、いつもはすぐに飛んで來て、そして首を抱いて、めちやくちやに接吻する彼が。

それからしばらくして、とんく……扉が鳴つた。そしてさいツと開くと、ひげの剃りあとのなまくしい、若い外人の顔がのぞかれた。彼はお梅を見て微笑した。お梅はわざと知らん顔をしてゐた。

通譯官エリオット――彼は扉をしめて、お梅に走り寄つた。そしてかの女を抱いた。お梅は拒みもしないが、片言だつた。

「かんにん、かんにん……」

とエリオットはいつた。

「手ばなせない用があつたものだから」

「ずゐぶんだわ」

と、やつとお梅は口をあいた。それが恨むやうな、色つぽい眼。それがまたエリオットの愛情をそゝらずには置かない。彼は本當に玩具のやうに、きやしやな美しい日本娘を、兩腕に抱しめて、そして安樂椅子に倚つて、

「お梅さん……」

「なあに?」

「困つた事が出來た。わたしたちは、かうしてゐられなくなりました」

「なぜ、エリオット」

「わたし、もしかすると、國に歸らなければならない」

「なぜ、なぜ?エリオット、あなたもわたしを見棄てるの」

お梅の顔が泣き出しさうにゆがんだ。

（佳夕畫）

音樂と舞踊の夕べ開催　若草音樂會

齋藤佐和氏が主宰する若草音樂會主催ポリドール後援で來る廿六日（土曜日）午後六時から協和會館にて「音樂と舞踊の夕」を開催、目下來連中の新進テナー阿部幸次氏と大連出身の提琴家若月美枝子孃及びカナリヤ子供會が特別出演する會費は三十錢で當夜のプログラムは左の如くである

▲一部ピアノ獨奏　一、新春…太田光枝二、人生の春（子供の生活）作品二百九十二番イ、いたづら遊び…池田茂子ロ、胡桃あそび…太田房子ハ、だんす…中村榮子ニ、田舍の樂しみ…永原治子ホ、愛らしい遊び子…高橋泰子ヘ、夕暮…宮本壽子ト、幸福…關口君江三、イ花の歌（作品三十九番ロ華麗なワルツ（作品五十九番）…三根淑子

▲二部兒童舞踊　1、ペタコ（野口雨情作詞、中山晉平作曲）…加賀貞子、宮城文子、八島信子2、まちぼうけ（北原白秋作歌山田耕作作曲）…森永美代子、八島敏子、田中ハツ子、3、狸橋（三木露風作歌、山田耕作作曲）…西谷八重子、加賀幸子、4、青い鳥（西條八十作詞、橋本國彦作曲）…森本美代子、齋藤モト子、高梨ミドリ、5、ナイトさん（野口雨情作詞、佐々紅華作曲）…中島政江、樋口星子、田中ヒロ子、6、滿洲バンザイ（二景）…全員　ポリドールNo.[illegible]思ひ出の支那による

▲三部（A）1、アンプロムプチユ（シユーベルト作品九〇番）…橋川喜美枝2、奏鳴曲（ベートーベン作品二四番）…ピアノ齋藤佐和、ヴアイオリン小池邦夫、アレグロ（第一樂章）3、（イ）祭典の夜曲（トバニー編）（ロ）夢の後に（フオーレー作）…大森榮朗（B）1、ローマンス（ベートーベン作品五〇番）…若月美枝子孃2、（イ）ナポリ民謠（ロ）魔王（シユーベルト作）…阿部幸次氏3、奏鳴曲（ベートーベン作品一二番）…齋藤佐和（イ）グラーヴエ・モールト（アレグロエコンブリオ）（ロ）アダージオ（カンタービレ）（ハ）ロンド（アレグロ）

ペーブメント

明日からタクシーの料金が新制度になつて高くなる、また彼方此方で東京の話が出る、高い安いでなくて人口の問題だ、大タクがはじめて新聞廣告をなして笑ひ話になつたとか言ふ時代もそう古いことでない、この笑ひ話になつた新聞廣告が大タク今日の大をなした原因だそうではあるが、流しが街に氾濫する時代が來なければ大連のタクシーは絶對に安くならないさ諦めてはゐるが、殊に腐るのは車の惡くなつたことである、殊に大タクの常盤橋から呼んだら吉野町目だその點同じ大タクでも首年は花柳界相手の商賣だけに相當備へてゐる、これもわれくには嬉の種である、最近一九三二年型のフオードが走つてゐるが、これは大タクが入れた七臺の新フオード現在車が揃つてゐるのは全部エセツクスの大臣でこの頃再び昔の評判をなおり直して來た、隨分不便なところから大正を呼んでゐる人があるが、車が綺麗だからさ待つ時間を差引してゐる大連も流しだつたら幾哩流したつてお客がありそうにない車もガレツヂからのおしきせでは浸洙子である、運轉手に至つては更に言語道斷でエンジンの音を聞いただけでも不愉快である

圓舞

朗かなテナー阿部幸次氏が常盤座出演の際、伴奏してもらつたお禮に明夜の若草音樂會に出演▲そして廿七日からまた常盤口を振出しに松山華沿線巡演に出かける▲寶館出演のペシヤンコにされた新明子、自分の身代りに花輪を贈つて無言の挨拶▲日活館の「君とひとゝき」の廣告文案は常盤座のマネキン嬢宣傳ビラと共に近來の双璧▲宣傳ビラの如くサービスされて廣告文の如き映畫を見たら春や春デスツ

本社特選　新棋戰（其五）

平手　先　四段△塚田正夫
　　　　　四段▲市川一郎

【圖は五五同歩迄の局面】塚田氏　持駒香歩四ツ

一　二　三　四　五　六　七　八　九

▲四五歩　△同桂
▲四四銀　△三六飛
▲四二飛　△一六歩
▲四五銀　△同銀
▲同飛　△四六香
▲三七角成　△同
▲四六飛

累計七十四手

【土居八段講評】塚田君は角に當つてゐる此の局面に對し隨々四六香と打つ必要はない、四六歩打にて大丈夫である、市川君は決戰の目的を以て三七角成と犠牲にしたのは已むを得ないながら一面又如何にも面白い新手法である。

【萩原六段解說】市川氏の四五歩は敵に五六銀又は三六飛の機會を與へては攻めることが出來なくなるので四五歩と攻めたのである、塚田氏の三六飛は三筋の守りと一六歩打と打つて敵角を攻める意味である、次いで四六香は一五歩と敵角を取つても四九飛と侵入されると面白くないので四六香と打つたのであるが此場合は四六[illegible]

∞二つの世界∞　大連で始めて紹介される英國のトーキー[illegible]